2018 年度

第 5 回理事会

日時：2018 年 10 月 24 日（水）18：15～20：00（予定）
場所：生協会館 3 階会議室

理　事	柿澤　宏昭	農学研究院教員		理　事	髙橋　真太郎	文学研究科学生修士 1 年	
理　事	吉見　宏	経済学研究院教員		理　事	豊原　涼太	工学部学生　学部 4 年	
理　事	岸本　敬一	生活協同組合職員		理　事	樋口　遥加	経済学部学生　学部 3 年	
理　事	勝山　憲明	工学系事務部職員		理　事	稲垣　征哉	理学部学生　学部 4 年	
理　事	寺澤　睦	医学系事務部職員		理　事	原田　佳子	経済学部学生　学部 2 年	
理　事	工藤　勲	水産科学研究院教員		理　事	安藤　亮博	農学部学生　学部 2 年	
理　事	羽山　広文	工学研究院教員		理　事	小笠原　明信	教育学部学生　学部 3 年	
理　事	川上　豊	理学生命科学事務部職員		理　事	西岡　尚樹	法学部学生　学部 3 年	
理　事	三上　直之	高等教育推進機構教員		監　事	坂爪　浩史	農学研究院教員	
理　事	笠原　敏史	保健科学研究院教員		監　事	山本　幾巳	経済学部学生　学部 3 年	
理　事	谷　遼大	法学研究科学生　博士 1 年		監　事	末永　和槻	経済学部学生　学部 3 年	
理　事	相田　大輔	環境科学院学生修士 2 年		監　事	深井　智耶	経済学部学生　学部 3 年	
理　事	高　泉鼎	法学研究科学生博士 2 年		監　事	久保　淳司	経済学研究科教員	

ｽﾀｯﾌ	今井　彩乃	文学部学生　学部 2 年		ｽﾀｯﾌ	青木　直史	情報科学研究科教員	
ｽﾀｯﾌ	大黒屋　宗記	法学部学生　学部 2 年		ｽﾀｯﾌ	間宮　春大	北方生物圏ﾌｨｰﾙﾄﾞ職員	
ｽﾀｯﾌ	山口　桂	遺伝子病制御研究所職員					

専務補佐	小助川　誠	北大生協　職員		マネージャー	本間　寛	生協職員　購買部門	
専務補佐	鏡　秀隆	北大生協　職員		マネージャー	出野　暢一	生協職員　食堂部門	
専務補佐	嶋崎　聡	事業連合　職員		マネージャー	大矢　かおり	生協職員　書籍部門	
ｽﾀｯﾌ	金森　達也	北大生協　理事室・職員					

次回常務会予定第 5 回　11 月 14 日(水)　18:15～20:15
次回理事会予定第 6 回　1 1 月 21 日(水)　18:15～20:15

北 海 道 大 学 生 活 協 同 組 合

2018 年 10 月 17 日

理事・監事　各位

北海道大学生活協同組合

理事長　柿澤　宏昭

2018 年度第 5 回定例理事会開催のご案内

拝啓

　早春の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

　さて、標題の理事会を以下のとおり開催致します。ご多忙の事と存じますが、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1．日時　　10 月 24 日(水)　18:15～20:00（予定）

2．場所　　北大生協会館　３階会議室

3．予定議案

議決事項　　第 1 号議案　組織委員等任免決定の件

第 2 号議案　2018 年 9 月期営業総括および決算承認の件

報告事項 1　　各委員会活動報告

報告事項 2　　事業活動報告

報告事項 3　　総務・理事会報告

その他

※　生協会館入口は、閑散期営業で閉店となる 18 時で閉まってしまいますので、その際は恐れ入りますが東側（裏側）の職員通用口からお入りください。

※　職員通用口が不明もしくは入れないなど、当日のご連絡は理事会室　011-746-6218　までお願いします。

出欠の返信は、電子メールにてお願いいたします。

以上

2018 年度第 5 回理事会開催計画

○議題と進行

時刻	分	議題	内容	提案報告者
18:15－18:16	1	開会	専務より・議長選出	岸本
【議決事項】				
18:16－18:17	1	第 1 号議案	組織委員等任免の件	岸本
18:17－18:47	30	第 2 号議案	2018 年 9 月期営業総括および決算承認の件	小助川 嶋崎
【報告事項】				
18:47－19:12	15	委員会活動報告	学生組織委員会	安藤
			院生組織委員会	相田
			教職員組織委員会	笠原
			留学生組織委員会	高
			環境推進委員会	髙橋
19:12－19:15	3	共済活動報告	出資金動態・共済活動報告	鏡
19:15－19:35	20	事業活動報告	ホームカミングデイの取り組み	小助川
			モコップキャンペーン	
			食堂独自企画：さんま	
			自動販売機の報告漏れの件	
19:35－19:55	20	総務理事会室	人事・総務・理事会室関係報告	岸本
			ピースナウおきなわ参加報告	
			衛生委員会報告	
			校友会：100 円朝食企画	
			北大進学相談会（大阪）報告	
			防災学習会の開催とアンケート結果のご紹介	
			全道理事長懇談会のご報告～ＬＰガス	
19:55－20:00	5		監事会報告	坂爪

付属資料

１．全国大学生協連通常総会 / 大学生協共済連通常総会開催のご案内
２．北大生協意思決定基準
３．金葉祭（こんようさい）で配布するチラシ
４．北海道新聞　消費税関連の記事

取扱項目	案件	起案者
議決事項１	組織委員等任免の件	岸本
要旨		

１．学生組織委員会

１）９月３０日をもって以下の者より学生企画委員の任を解く。

文学部　　２年　和田（わだ）　知里（ちさと）

２）10月１日付　（手当は10月25日から支給開始）留学生委員に任命する。

工学院　博士課程３年（中国出身）　コウ　カユ

取扱項目	案件	起案者
議決事項２	2018 年９月営業総括承認の件	小助川
要旨	営業日数は前年比較で平日▲2 日、土曜＋1 日の▲1.5 日のため客数は前年実績を▲7%～▲8%の見通しでしたが、９月６日（木）未明に発生した胆振東部地震（停電）の影響で営業を４日間休業することになり客数は前年比▲30%以上減少して終了しました。9/6（木）～9/10（月）の 4 日間休業による客数は前年比▲33,633 人でした。その後の利用客数も減少し９月は▲86,849 人、▲33.7%で終了ました。	

１．　全体の基調

営業日（中央店・エルムショップ除く）　単位：日

	前年	今年	差異
平　　　日	20	18	-2
土　　　曜	4	5	1
休　　　業	6	7	1
計	30	30	0

9/6（木）地震発生による休業は抜いていません。

客数　単位：人

	前年	今年	前年差異	前年比
購　買　部　門	104,585	69,344	-35,241	-33.7%
食　堂　部　門	146,339	97,036	-49,303	-33.7%
書　籍　部　門	6,011	3,998	-2,013	-33.5%
サ ー ビ ス 部 門	811	519	-292	-36.0%
全 部 門 合 計	257,746	170,897	-86,849	-33.7%

地震発生から翌週土曜日までの客数推移

2018年	客数	2017年	客数	前年差異
9/6（木）	0	9/7（木）	10,985	-10,985
9/7（金）	1,093	9/8（金）	10,648	-9,555
9/8（土）	193	9/10（土）	3,270	-3,077
9/10（月）	2,140	9/11（月）	12,156	-10,016
9/11（火）	6,522	9/12（火）	9,995	-3,473
9/12（水）	7,412	9/13（水）	10,816	-3,404
9/13（木）	8302	9/14（木）	10,581	-2,279
9/14（金）	8906	9/15（金）	10,576	-1,670
9/15（土）	2,337	9/16（土）	3,521	-1,184
9日間累計	**36,905**	**9日間累計**	**82,548**	**-45,643**

9/6（木）～10日（月）までは停電のため休業。

9/6（木）～8（金）は会館店、クラーク店、在庫限りの手売、カレー販売を実施ましたが、

9/7・8日の客数は会館店POS通過分、クラーク食堂は手売のため客数はカウントできていません。

2.　供給高／手数料収入

供給高(エルムショップ除く)　　単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算差異
購買部門	119,892	120,718	88,098	-31,794	-26.5%	-32,620	-27.0%
食堂部門	70,736	67,723	46,876	-23,860	-33.7%	-20,847	-30.8%
書籍部門	32,590	32,085	22,859	-9,731	-29.9%	-9,226	-28.8%
キャリア部門	9,343	8,637	7,985	-1,358	-14.5%	-652	-7.5%
受験フライト	0	0	0	0		0	
北部トラベル	31,040	22,590	13,760	-17,280	-55.7%	-8,830	-39.1%
印刷情報サービス	11,939	11,590	9,838	-2,101	-17.6%	-1,752	-15.1%
全部門合計	275,540	263,343	189,416	-86,124	-31.3%	-73,927	-28.1%

予算 2 億 6,334 万円に対し、実績 1 億 8,941 万円、予算差異▲7,392 万円、前年差異▲8,612 万円で終了しました。地震（停電）の影響で 9/6～9/10 の 4 日間休業した供給損失（前年比較）は▲3,120 万円になりました。うち購買部門▲1,270 万円、食堂部門▲1,230 円が供給損失となりました。9 月中は地震（停電）発生後の客数減少大きかったこと、商流、物流の乱れによる正常な運営ができなかったことによる機会ロスが予算未達成の主因です。

手数料収入　　単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算差異
ルームガイド手数料	1,078	1,077	1,251	173	16.0%	174	16.2%
住居管理手数料	6,831	9,281	8,633	1,802	26.4%	-648	-7.0%
共済センター	437	437	421	-16	-3.7%	-16	-3.7%
ルーム＋住居+共済	8,346	10,795	10,305	1,959	23.5%	-490	-4.5%

ルームガイド店は留学生、在校生の住替え成約は昨年とほぼ同じ件数で推移、広告料の月ずれ入金になったことが予算達成の要因です。

住居管理店は、『サンタの館』契約途中退去があり空室による家賃収入減が予算未達成の要因です。

共済店は新学期の学生生活 110 番保険の手数料が入金になりました。

3．部門別の特徴点

（1）購買部門

予算 1 億 2,071 万円に対し、実績 8,809 万円、予算差異▲3,262 万円、前年差異▲3,179 万円で終了しました。地震で 4 日間休業による供給損失は約▲1,200 万円になりました。営業開始後も客数は減少が続いたこと、パン、米飯、飲料で発注制限、商品入荷の乱れがあり食品関連で予算を大きく落としました。また公費供給では外売店を中心に文具、情報機器、ソフト、家電家具、雑貨分類で予算を落としました。物流の乱れの影響で商品入荷の遅れが発生し、旅行、学会で使用する期日まで間に合わなくキャンセルが多発したため、公費供給は前年比▲23.8%（▲1,160 万円）になりました。自動車免許申込の減少も大きく、予算比▲1,065 万円、約 30 件の減少で終了しました。

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
購買会館店1階	25,787	26,188	18,777	-7,010	-27.2%	-7,411	-28.3%
購買北部店	29,124	29,631	21,467	-7,657	-26.3%	-8,164	-27.6%
購買工学部店	7,163	6,488	4,684	-2,479	-34.6%	-1,804	-27.8%
購買中央店	6,323	5,267	4,055	-2,268	-35.9%	-1,212	-23.0%
コップパン	1,908	1,900	1,167	-741	-38.8%	-733	-38.6%
購買薬学部店	1,381	1,376	976	-405	-29.3%	-400	-29.1%
購買保健店	887	876	1,799	912	102.8%	923	105.4%
購買獣医店	748	740	465	-283	-37.8%	-275	-37.2%
購買学寮店	298	303	199	-99	-33.2%	-104	-34.3%
歯学部店	1,008	906	752	-256	-25.4%	-154	-17.0%
水産店	2,444	2,359	1,362	-1,082	-44.3%	-997	-42.3%
特設店	0	0	0	0		0	
文系売店	365	373	234	-131	-35.9%	-139	-37.3%
理学売店	461	461	254	-207	-44.9%	-207	-44.9%
購買外売店	41,678	43,530	31,683	-9,995	-24.0%	-11,847	-27.2%
自動販売機店	317	320	224	-93	-29.3%	-96	-30.0%
購買小計	119,892	120,718	88,098	-31,794	-26.5%	-32,620	-27.0%

単位:千円

	購買外売集計	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
	外売共通A	0	0	0			0	
セールス	110152 事務局・情報基盤	1,251	1,430	1,061	-190	-15.2%	-369	-25.8%
セールス	110153 医	7,770	7,150	4,424	-3,346	-43.1%	-2,726	-38.1%
セールス	110154 理・農	1,586	2,360	2,406	820	51.7%	46	1.9%
セールス	110155 文系・地環	4,256	4,590	2,378	-1,878	-44.1%	-2,212	-48.2%
事務	110156 全般	415	305	235	-180	-43.4%	-70	-23.0%
事務	110157 病・薬・保健	2,204	2,185	2,011	-193	-8.8%	-174	-8.0%
セールス	110158 病・薬・保健	4,336	4,410	1,758	-2,578	-59.5%	-2,652	-60.1%
セールス	110159 電・低・触・創	3,039	3,250	1,883	-1,156	-38.0%	-1,367	-42.1%
セールス	110160 北方・高等	1,123	1,460	957	-166	-14.8%	-503	-34.5%
セールス	110161 情科・獣医・人獣・国	3,761	3,850	3,576	-185	-4.9%	-274	-7.1%
セールス	110162 工	3,526	3,640	4,375	849	24.1%	735	20.2%
事務	110163 工・国際・留・高	3,015	3,080	2,490	-525	-17.4%	-590	-19.2%
事務	110164 医	1,949	2,190	1,961	12	0.6%	-229	-10.5%
事務	110165 文系・地環	1,421	1,630	806	-615	-43.3%	-824	-50.6%
事務	110166 理・農	1,350	1,370	837	-513	-38.0%	-533	-38.9%
事務	110167 電・低・触・創	674	630	520	-154	-22.8%	-110	-17.5%
	購買外売店合計	41,674	43,530	31,681	-9,993	-24.0%	-11,849	-27.2%

購買部門

次月の課題

客数回復に向けて基本定番商品の品揃え進めること、計画している組声実現フェアー、食後は購買、店舗利用クーポンの促進に取組み、秋の新商品などを積極的に展開して利用に結び付けることです。

（2）食堂部門

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
北部食堂	19,364	18,151	14,131	-5,233	-27.0%	-4,020	-22.1%
工学部食堂	8,328	7,958	5,494	-2,834	-34.0%	-2,464	-31.0%
中央食堂	16,195	15,442	11,597	-4,598	-28.4%	-3,845	-24.9%
クラーク食堂	6,032	6,271	4,715	-1,317	-21.8%	-1,556	-24.8%
農学部食堂	2,479	2,220	1,827	-652	-26.3%	-393	-17.7%
医学部食堂	5,588	5,037	3,472	-2,116	-37.9%	-1,565	-31.1%
ポプラ店	4,531	4,069	1,597	-2,934	-64.8%	-2,472	-60.8%
水産食堂	1,006	904	754	-252	-25.0%	-150	-16.6%
ケータリング	6,022	6,521	2,481	-3,541	-58.8%	-4,040	-62.0%
エルムカフェ	1,191	1,150	808	-383	-32.2%	-342	-29.7%
食堂小計	70,736	67,723	46,876	-23,860	-33.7%	-20,847	-30.8%

予算 6,772 万円に対し、実績 4,687 万円、予算差異▲2,084 万円、前年差異▲2,386 万円で終了しました。

地震発生の 6 日、翌日 7 日とクラーク食堂では会館店から水の補給ができたので昼食対応として 2 日間カレーライスを 250 円での提供を行いました。その他の店舗は停電の影響で水の確保ができなく購買同様 4 日間休業しました。休業による供給損失は約▲1,230 万円です。供給損失のほかに各店の冷蔵、冷凍商品の廃棄が沢山でました。11 日から営業開始をしましたが 14 日までは節電対応もあり全店 18 時閉店対応を行いました。地震後の利用客数は減少が続き供給はさらに落ち込み予算比▲30.8%で終了しました。

次月の課題

客数回復に向けた対策を中心にした企画、季節の食材メニュー、東海フェアー、職員考案メニューの情宣をしっかり行い来店に繋げること、気温が下がり温かいメニューの利用が増えるので温度管理の徹底、スピード出食が行える運営を強めることです。

（3）書籍部門

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
書籍北部店	13,035	13,210	7,214	-5,821	-44.7%	-5,996	-45.4%
書籍クラーク	9,929	9,245	7,438	-2,491	-25.1%	-1,807	-19.5%
書籍外売店	9,626	9,630	8,207	-1,419	-14.7%	-1,423	-14.8%
書籍小計	32,590	32,085	22,859	-9,731	-29.9%	-9,226	-28.8%

予算3,208万円に対し、実績2,285万円、予算差異▲922万円、前年差異▲973万円で終了しました。

書籍部門は地震（停電）による4日間休業の供給損失は約▲85万円でした。

予算未達成の要因は、 北部店・クラーク店ともに教科書販売で予算差異が大きくでたことです。9月、10月は教科書供給のウエイトが大きく、1日開講がずれるだけで100万単位での差異が発生します。開講日を踏まえての予算組みができておらず、結果、北部特設店▲350万円、クラーク▲140万円と大きく予算を落とすことになりました。また、北部では保健学科の教科書の店売供給で▲100万円、獣医も▲40万円と昨年に比べ出足が鈍かったことも予算未達成の要因です。

※全学教育課程の開講日は予算計画段階で把握していたが、各学部の開講日は把握しきれておらず、次年度は予算組み前に確認して予算組みすることが課題です。

次月の課題

11 月、12 月の企画に向けて商品手配、情宣関連の事前準備をすること、後期教科書の返品を終了させ、通常店舗のお店に戻し供給に繋げることです。

（４）キャリア･北部トラベル店･情報サービス店

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
キャリア店	9,343	8,637	7,985	-1,358	-14.5%	-652	-7.5%
旅行センター	0	0	0	0		0	
北部トラベル	31,040	22,590	13,760	-17,280	-55.7%	-8,830	-39.1%
キャリア・旅行小計	40,383	31,227	21,745	-18,638	-46.2%	-9,482	-30.4%

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
印刷情報サービス	11,939	11,590	9,838	-2,101	-17.6%	-1,752	-15.1%

キャリア店

予算 863 万円に対し、実績 798 万円、予算差異▲65 万円、前年差異▲135 万円で終了しました。

予算未達成の要因は、外部スクールの司法試験、大原公認会計士の申込みが低迷、地震の影響で試験運営中止になったことによる供給損失が主な要因です。

次月の課題

公務員講座　第７期生は、サポーターを交えた面接対策を開始させること、試験運営では 10/13 TOEFL-iBT、10/28 #234　TOEIC 公開テストに向けた運営準備をしっかり行うことです。

北部トラベル店

予算 2,259 万円に対して、実績 1,376 万円、予算差異▲883 万円、前年差異▲1,728 万円で終了しました。

予算未成の要因は、地震発生後の取消、払戻が多数発生したことです。9 月末現在の概算で予約後の取消で約▲496 万円、供給済みで払戻分が▲325 万円あったことが主因です。

次月の課題

地震後の需要減も想定されますので今後の語学研修、学生海外旅行についてもポスター、Twitter 等で需要喚起を図ります。（パンフレット希望メールは 22 件）

印刷情報サービス

予算 1,159 万円に対し、実績 983 万円、予算差異▲175 万円、前年差異▲210 万円で終了しました。
予算未達成の要因は、学会分類で落としたことです。昨年は大型学会（日本園芸学会・IEEE・IPIN2017・日本金属学会・日本原子力学会・鉄鋼学会等）があり 1 件の案件が 50 万円～100 万円の受注ができました。今年は学会の受注件数は昨年同様ですが 1 件の受注金額が 10 万～30 万の案件で低かったことです。震災の影響でキャンセルは 1 件発生しました。

9月6日（木）地震発生による各店損失（商品、食材）状況（案）

▲　廃棄などになった要因

9月6日（木）地震発生で揺れによる被害が大きかったのは北部書籍店で本が7割程度落ちたこと、北部購買店で文具（ファイル）が一部落ちました。

食堂、購買で廃棄が多く発生した主因は9月6日（木）～9月10日（月）までほとんどの生協施設が長期停電になったことで冷蔵、冷凍商品が廃棄になりました。

クラーク、中央、工学部、北部店の1店舗でも電気が通り各店の商品、食材を集中させることができれば、学内にいた方に災害時の食事提供で使うことができました。（単純な廃棄にすることを減らすことができたと思います）

▲　部門別廃棄、供給損失金額

購買部門	約▲94万円の損失見通し	主に乳製品、デザートなどの冷蔵、冷凍庫の商品廃棄が多く発生しました。
食堂部門	約▲252万円の損失見通し	肉、野菜などの冷蔵、冷凍庫の食材廃棄が多く発生しました。
書籍部門	約▲53万円の損失見通し	落下により汚損本が出ましたが、出版社で交換してくれ被害額が縮小される見通し
旅行部門	約▲462万円の供給減少見通し	震災の影響で語学留学、貸切バスなどのキャンセル、返金が発生、夏休み期間中で来店できない学生もおりもう少し増える見通しです。

（単位：円）

購買部門／分類	会館店	農学部S	エルムS	エルムカフェ	中央S	コップパン	薬学S	保健S	文系S	理学S	工学S	歯学S	医学S	北部	水産	ポプラS	獣医S	学寮閉店期間	分類別合計
07分類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,048	58,452	5,481		8,652	5,508	1,080	0	**85,221**
08分類	1,037	6,213	0	0	0	0	0	0	0	0	63,791	9,943	4,871	8,307	4,128	5,118	11,992	0	**115,400**
09分類	9,252	32,271	32,190	0	19,500	0	35,000	36688	2,102	4,022	87,059	21,583	24,380	81,810	69,565	49,954	22,917	0	**528,293**
21分類	0	0	0	0	0	140,000	0	0	0	0	0	0	0	16,334	0	0	0	0	**156,334**
22分類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**0**
62分類	0	0	0	50,527	0	0	4,272	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**54,799**
各店別小計／合計	10,289	38,484	32,190	50,527	19,500	140,000	39,272	36,688	2,102	4,022	156,898	89,978	34,732	106,451	82,345	60,580	35,989	0	**940,047**

食堂部門／分類	クラークD	中央D	農学D	工学D	医学D	北部D	ポプラD	分類別合計
07分類	0	0	0	0	0	0	0	
08分類	0	0	0	0	0	0	0	
09分類	2,472	910	0	1,790	0	118,815	0	**123,987**
21分類	0	0	0	0	0	0	0	
22分類	0	5,967	0	0	0	0	0	**5,967**
60分類	289,929	443,783	104,598	452,528	25,691	801,079	0	
62分類	0	0	0		0	0	0	**2,393,841**
各店別小計／合計	292,401	450,660	104,598	454,318	25,691	919,894	0	**2,523,795**

書籍部門／分類	クラークB	北部B	分類別合計
80分類	0	535,345	
各店別小計／合計	**0**	535,345	**535345**

＊汚損本については交換してくれる出版社が多く被害額は大幅に少なくなる見通し。

旅行部門／分類	北部T	分類別合計
31～37分類	4,625,854	**4,625,854**
各店別小計／合計	4,625,854	**4,625,854**

＊予約キャンセルによる供給損失額

＊9/14まで受付分、夏休み期間中で来店できな方もいるのでキャンセルは増える見通し。

取扱項目	案件	起案者
議決事項２	2018 年 9 月期決算承認の件	（作成：椋本） 嶋崎
要旨	・全体供給は 1 億 9,260 万円で予算比▲5,212 万円（▲21.29%）・前年比▲8,794 万円（▲31.34%）と減少。（3~9 月累計では、予算比▲9,936 万円） ・北海道胆振東部地震による停電の影響も大きく、大半の店舗で予算対比、前年対比とも下回った。	

■店舗別剰余達成状況
※収入＝当表では、自販機店とｻｰﾋﾞｽ店舗はその他事業収入、それ以外は供給剰余金とする

予算対比増	収入↑費用↓ ルームガイド+37(+23.8%)、保健学科+12(+45.5%) 収入↑費用↑ エルムショップ+48(+355.3%)、 収入↓費用↓ 会館購買+50(+44.7%)、北部トラベル+42(+48.6%)、キャリア+24(+57.8%)、中央購買+23(+15.5%)、北部書籍+20(+21.8%) 費用↓ 総務+191(+6.5%)、理事会室+80(+47.1%)、外売共通+18(+2.5%)
予算対比減	収入↓費用↓ 中央食堂▲230(▲758.7%)、北部食堂▲210(▲218.0%)、ケータリング▲178(▲86.7%)、ポプラ▲105(▲361.4%)、クラーク食堂▲53(▲255.9%)、コップパン▲49(▲192.5%)、共済センター▲29(▲60.3%)、医学部▲28(▲197.8%)、印刷情報▲24(▲79.2%)、書籍外売▲20(▲17.8%)、エルムカフェ▲18(▲90.2%) 収入↓費用↑ 工学食堂▲214(▲998.6%)、住居管理▲155(▲28.4%)、北部購買▲102(▲193.9%)、クラーク書籍▲84(▲272.2%)、工学購買▲60(▲49.2%)、
前年対比増	収入↑費用↓ ルームガイド+15(+11.3%) 費用↓ 総務+298(+9.8%)、理事会室+42(+31.7%)
前年対比減	収入↓費用↑ 北部食堂▲406(138.9%)、中央食堂▲288(▲406.5%)、工学食堂▲250(▲709.7%)、工学購買▲133(▲270.4%)、北部購買▲110(▲247.1%)、コップパン▲92(▲133.8%)、北部トラベル▲79(▲229.5%)、共済センター▲38（▲96.4%）、書籍外売▲35(▲37.5%)、新学期特設▲29(▲344.9%)、エルムカフェ▲22(▲91.8%)、エルムショップ▲19(▲35.5%) 収入↓費用↓ ケータリング▲166(▲85.9%)、ポプラ▲130(▲417.3%)、中央購買▲66(▲115.6%)、北部書籍▲50(▲234.1%)、クラーク食堂▲42(▲271.3%)、農学部▲33(▲108.4%)、クラーク書籍▲31(▲37.4%)、医学部▲59(▲336.5%)、水産店▲16(▲89.9%)、会館購買▲15(▲30.8%) 費用↑ 外売共通▲29(▲4.3%) 収入↑費用↑ 住居管理▲126(▲24.5%)
当月実績ﾏｲﾅｽの店舗(且つ赤字予算)	総務▲2,712、工学購買▲182、北部購買▲154、ポプラ▲133、書籍外売▲129、中央購買▲123、ルームガイド▲119、クラーク書籍▲115、理事会室▲90、北部書籍▲71、共済センター▲76、農学部▲64、会館購買▲61、クラーク食堂▲57、北部トラベル▲44、医学部▲42、獣医学部▲37、新学期特設▲37、薬学部▲33、水産店▲33、水産食堂▲30、歯学部▲25、水産総務▲15、保健学科▲14、理学部ショップ▲12、文系ショップ▲11、学生寮▲6、自販機▲2

■事業収入

供給剰余金	全体で 4,555 万円の予算比▲1,429 万円・前年比▲2,332 万円。 予算比増 エルムショップ+513、保健学科+6 予算比減 北部食堂▲275、中央食堂▲262、、ケータリング▲195、工学食堂▲177、ポプラ▲128、クラーク食堂▲95、医学部▲82、北部書籍▲79、北部購買▲77、コップパン▲51、工学購買▲45、中央購買▲40、会館購買▲32、印刷情報▲32、農学部▲31、北部トラベル▲30、エルムカフェ▲25、クラーク書籍▲22、書籍外売▲18、水産店▲17、薬学部▲13、キャリア▲13、
手数料収入	1,476 万円(予算比▲244 円・前年比+225 万円)。北部書籍+24、北部トラベル+23、ルームガイド+17、共済▲2、住居管理▲65、クラーク書籍▲11、エルムショップ▲226

事業総剰余金	6,031 万円で予算比▲1,674 万円です。(累計▲5,677 万円)

■事業経費

人件費	6,759 万円、予算比+119 万円・前年比+264 万円。(正規+50 万円・定時+43 万円) 職員給与 北部書籍▲52、中央購買▲41、会館購買▲35、中央食堂▲21、クラーク食堂▲7、北部食堂▲6、ルームガイド+6、キャリア+7、工学購買+7、工学食堂+12、共済センター+23、北部購買+33、クラーク書籍+44、住居管理+55、総務+56、 定時職員給与 総務▲43、医学部▲40、キャリア▲24、ルームガイド▲20、北部トラベル▲19、北部食堂▲17、ケータリング▲13、中央購買▲10、会館購買▲10、クラーク食堂▲9、学生寮▲7、農学部▲7、水産店▲6、工学購買+9、中央食堂+22、工学食堂+34、住居管理+36、エルムショップ+187、
物件費	4,244 万円となり、予算比+210 万円・前年比+405 万円。 広報費 総務▲150、ルームガイド▲14、北部食堂▲8、北部購買▲8、中央食堂▲6、 消耗品費 北部食堂▲33、中央食堂▲19、ポプラ▲17、住居管理▲15、会館購買▲12、農学部▲11、北部トラベル▲10、クラーク食堂▲10、北部購買▲8、総務▲7、水産食堂▲7、水産店▲7、獣医▲5、エルムショップ+32 賃借料 キャリア+13 車両運搬費 会館購買▲7、外売共通▲7 研修採用費 北部食堂▲18、中央食堂▲11 教育文化費 理事会室▲76 法定福利費 総務+29、北部書籍▲9 委託料 住居管理+9、総務+9、エルムショップ+10、 租税公課 総務▲11 施設維持管理費 北部食堂▲21、クラーク食堂▲9、北部書籍▲8、工学食堂▲8、北部購買▲7、薬学▲5、書籍外売+5、工学購買+8、エルムショップ+7、クラーク書籍+10、総務+16 水道光熱費 北部購買▲6、医学部▲6、北部食堂+45、工学食堂+5 通信交通費 総務▲80、キャリア▲23、北部トラベル▲13、会館購買▲5、ルームガイド+6、

事業剰余金	▲4,808 万円で予算比▲1,208 万円です。(累計▲4,564 万円)

■事業外収支

事業外収入：予算比▲0.2 万円　　　事業外費用：予算比▲2 万円

経常剰余金	▲4,808 万円で予算比▲1,206 万円・前年比▲2,067 万円です**（累計▲4,343 万円）**

■貸借の特徴■

総資産	13 億 7,144 万円、前年比▲1 億 7,411 万円
資産の部	現預金は普通預金が前年比▲1 億 2,026 万円。(前年 9 月末は北洋銀行より 1 億 1,000 万円借入金あり) 供給未収金は前年▲2,235 万円なのは、校費・研究費が▲1,420 万円、団体▲780 が減少したため。クレジットは前年▲1,272 万円。未収金には、事業連合未収金＋68 万円。
負債の部	買掛金が前年▲8,790 万円、未払金は前年▲50 万円と減少。前受金は前年▲751 万円ですが、アルバム+252 万円、教材購入▲208 万円で、IC 前受金は 1 億 7,104 万円（前年▲1,256 万円）、ミールは合計が 7,210 万円（前年+472 万円）。預り金は前年+1,363 万円で、留学生宿舎が▲1,113 万円、ルームガイド預り金+588 万円、IC 預り金が 4,149 万円（前年+286 万円）。
純資産の部	出資金は前年▲221 万円の 3 億 9,922 万円。400 名程留学生や院生、教職員への加入推進不足により前年を下回った。

◆◆9 月 まとめ◆◆

食堂部 震災時の 9/6～9/10 は定時職員は欠勤扱いで休み、店長や職員で対応したため、定時職員給与や消耗品等の費用が減った。翌週以降も物資が滞り、メニューの品揃えも少なく、供給高も大幅に減少した。

書籍部 震災による営業日の見合わせで、9 月は供給減少分は 10 月にずれ込む見込み。

購買部 震災対応とセコマによる供給高の減少も著しい。

キャリア.旅行 震災の営業は、キャリアが TOEIC 試験運営中止により定時職員給与が減少。北部トラベルは旅券の取消、払戻し対応に追われた。

総務部 総務、理事会室ともに、費用において予算対比±100 万円の差異が生じることも多々あり。現状の発生主義の運営では、予算もあまり意味を成さない。

サービスセンター 在庫のない店舗のため、震災の影響は少なかった。しかし、正規職員、定時職員ともに、予算外執行のため、人件費の差異が大きい。

2018年度 9 月期 供給 店舗別実績

単位:千円
2018/10/3

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
購買会館店1階	25,787	26,188	18,777	-7,010	-27.2%	-7,411	-28.3%
購買北部店	29,124	29,631	21,467	-7,657	-26.3%	-8,164	-27.6%
購買工学部店	7,163	6,488	4,684	-2,479	-34.6%	-1,804	-27.8%
購買中央店	6,323	5,267	4,055	-2,268	-35.9%	-1,212	-23.0%
コップパン	1,908	1,900	1,167	-741	-38.8%	-733	-38.6%
購買薬学部店	1,381	1,376	976	-405	-29.3%	-400	-29.1%
購買保健店	887	876	1,799	912	102.8%	923	105.4%
購買獣医店	748	740	465	-283	-37.8%	-275	-37.2%
購買学寮店	298	303	199	-99	-33.2%	-104	-34.3%
歯学部店	1,008	906	752	-256	-25.4%	-154	-17.0%
水産店	2,444	2,359	1,362	-1,082	-44.3%	-997	-42.3%
特設店	0	0	0	0		0	
文系売店	365	373	234	-131	-35.9%	-139	-37.3%
理学売店	461	461	254	-207	-44.9%	-207	-44.9%
購買外売店	41,678	43,530	31,683	-9,995	-24.0%	-11,847	-27.2%
自動販売機店	317	320	224	-93	-29.3%	-96	-30.0%
購買小計	**119,892**	**120,718**	**88,098**	**-31,794**	-26.5%	**-32,620**	-27.0%
北部食堂	19,364	18,151	14,131	-5,233	-27.0%	-4,020	-22.1%
工学部食堂	8,328	7,958	5,494	-2,834	-34.0%	-2,464	-31.0%
中央食堂	16,195	15,442	11,597	-4,598	-28.4%	-3,845	-24.9%
クラーク食堂	6,032	6,271	4,715	-1,317	-21.8%	-1,556	-24.8%
農学部食堂	2,479	2,220	1,827	-652	-26.3%	-393	-17.7%
医学部食堂	5,588	5,037	3,472	-2,116	-37.9%	-1,565	-31.1%
ポプラ店	4,531	4,069	1,597	-2,934	-64.8%	-2,472	-60.8%
水産食堂	1,006	904	754	-252	-25.0%	-150	-16.6%
ケータリング	6,022	6,521	2,481	-3,541	-58.8%	-4,040	-62.0%
エルムカフェ	1,191	1,150	808	-383	-32.2%	-342	-29.7%
食堂小計	**70,736**	**67,723**	**46,876**	**-23,860**	-33.7%	**-20,847**	-30.8%
書籍北部店	13,035	13,210	7,214	-5,821	-44.7%	-5,996	-45.4%
書籍クラーク	9,929	9,245	7,438	-2,491	-25.1%	-1,807	-19.5%
書籍外売店	9,626	9,630	8,207	-1,419	-14.7%	-1,423	-14.8%
書籍小計	**32,590**	**32,085**	**22,859**	**-9,731**	-29.9%	**-9,226**	-28.8%
キャリア店	9,343	8,637	7,985	-1,358	-14.5%	-652	-7.5%
旅行センター	0	0	0	0		0	
北部トラベル	31,040	22,590	13,760	-17,280	-55.7%	-8,830	-39.1%
旅行小計	**40,383**	**31,227**	**21,745**	**-18,638**	-46.2%	**-9,482**	-30.4%
印刷情報サービス	**11,939**	**11,590**	**9,838**	**-2,101**	-17.6%	**-1,752**	-15.1%
総合計	**275,540**	**263,343**	**189,416**	**-86,124**	-31.3%	**-73,927**	-28.1%

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
ﾙｰﾑｶﾞｲﾄﾞ手数料	1,078	1,077	1,251	173	16.0%	174	16.2%
MS管理手数料	6,831	9,281	8,633	1,802	26.4%	-648	-7.0%
共済センター	437	437	421	-16	-3.7%	-16	-3.7%
ルーム+住居	8,346	10,795	10,305	1,959	23.5%	-490	-4.5%

2018年度 3月― 9 月期累計 供給 店舗別実績

単位:千円
2018/10/3

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
購買会館店1階	217,868	224,797	212,589	-5,279	-2.4%	-12,208	-5.4%
購買北部店	275,860	284,903	285,405	9,545	3.5%	502	0.2%
購買工学部店	81,393	83,001	77,644	-3,749	-4.6%	-5,357	-6.5%
購買中央店	56,556	52,023	51,930	-4,626	-8.2%	-93	-0.2%
コップパン	17,787	17,815	17,043	-744	-4.2%	-772	-4.3%
購買薬学部店	15,012	14,740	13,026	-1,986	-13.2%	-1,714	-11.6%
購買保健店	17,642	17,494	17,744	102	0.6%	250	1.4%
購買獣医店	9,839	9,777	9,118	-721	-7.3%	-659	-6.7%
購買学寮店	4,262	4,630	4,805	543	12.7%	175	3.8%
歯学部店	9,661	9,873	8,892	-769	-8.0%	-981	-9.9%
水産店	21,982	21,889	19,387	-2,595	-11.8%	-2,502	-11.4%
特設店	193,036	220,850	184,760	-8,276	-4.3%	-36,090	-16.3%
文系売店	4,859	4,908	5,216	357	7.3%	308	6.3%
理学売店	5,378	5,413	5,288	-90	-1.7%	-125	-2.3%
購買外売店	381,119	386,315	406,284	25,165	6.6%	19,969	5.2%
自動販売機店	2,321	2,330	1,962	-359	-15.5%	-368	-15.8%
購買小計	**1,314,575**	**1,360,758**	**1,321,093**	**6,518**	0.5%	**-39,665**	-2.9%
北部食堂	196,778	195,328	193,118	-3,660	-1.9%	-2,210	-1.1%
工学部食堂	83,683	86,609	84,592	909	1.1%	-2,017	-2.3%
中央食堂	125,784	126,157	122,142	-3,642	-2.9%	-4,015	-3.2%
クラーク食堂	49,854	51,402	47,593	-2,261	-4.5%	-3,809	-7.4%
農学部食堂	25,926	25,780	24,691	-1,235	-4.8%	-1,089	-4.2%
医学部食堂	49,287	49,097	43,654	-5,633	-11.4%	-5,443	-11.1%
ポプラ店	34,802	35,080	34,180	-622	-1.8%	-900	-2.6%
水産食堂	10,951	11,289	9,938	-1,013	-9.3%	-1,351	-12.0%
ケータリング	20,826	22,025	14,590	-6,236	-29.9%	-7,435	-33.8%
エルムカフェ	8,531	8,500	7,399	-1,132	-13.3%	-1,101	-13.0%
食堂小計	**606,422**	**611,267**	**581,897**	**-24,525**	-4.0%	**-29,370**	-4.8%
書籍北部店	127,809	135,757	126,542	-1,267	-1.0%	-9,215	-6.8%
書籍クラーク	66,044	66,855	60,649	-5,395	-8.2%	-6,206	-9.3%
書籍外売店	78,335	80,864	79,434	1,099	1.4%	-1,430	-1.8%
書籍小計	**272,188**	**283,476**	**266,625**	**-5,563**	-2.0%	**-16,851**	-5.9%
キャリア店	110,515	116,903	99,488	-11,027	-10.0%	-17,415	-14.9%
旅行センター	51,442	18,000	10,371	-41,071	-79.8%	-7,629	-42.4%
北部トラベル	212,629	181,230	171,721	-40,908	-19.2%	-9,509	-5.2%
旅行小計	**374,586**	**316,133**	**281,580**	**-93,006**	-24.8%	**-34,553**	-10.9%
印刷情報サービス	**94,498**	**95,075**	**90,433**	**-4,065**	-4.3%	**-4,642**	-4.9%
総合計	**2,662,269**	**2,666,709**	**2,541,628**	**-120,641**	-4.5%	**-125,081**	-4.7%

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
ﾙｰﾑｶﾞｲﾄﾞ手数料	71,885	81,585	81,052	9,167	12.8%	-533	-0.7%
MS管理手数料	38,325	52,482	53,928	15,603	40.7%	1,446	2.8%
共済センター	21,744	21,944	21,631	-113	-0.5%	-313	-1.4%
ルーム+住居	131,954	156,011	156,611	24,657	18.7%	600	0.4%

部門別比較損益計算書

2018年9月　　（理事会等報告用）

北海道大学生活協同組合
（単位：千円）

科目 \ 部門	北大生協合計 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	280,539	244,726	192,604	-52,122	-21.3%	-31.3%
供給値引	1,213	1,231	801	-430	-35.0%	-34.0%
供給剰余金	68,866	59,844	45,550	-14,294	-23.9%	-33.9%
GPR	24.6%	24.5%	23.7%	-0.8%	-3.3%	-3.7%
利用剰余金	12,519	17,198	14,756	-2,442	-14.2%	17.9%
事業総剰余金	81,385	77,042	60,306	-16,736	-21.7%	-25.9%
人件費合計	64,947	66,402	67,588	1,186	1.8%	4.1%
物件費合計	43,837	46,647	40,805	-5,842	-12.5%	-6.9%
事業剰余金	-27,400	-36,007	-48,087	-12,080	33.5%	75.5%
事業外収益	44	33	31	-2	-7.4%	-30.8%
事業外費用	49	40	22	-18	-45.8%	-55.8%
経常剰余金	-27,405	-36,014	-48,078	-12,064	33.5%	75.4%

科目 \ 部門	購買部門 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	124,891	102,101	91,285	-10,816	-10.6%	-26.9%
供給値引	24	24	5	-19	-77.5%	-77.1%
供給剰余金	18,658	12,243	12,711	468	3.8%	-31.9%
GPR	14.9%	12.0%	13.9%	1.9%	16.1%	-6.8%
利用剰余金	137	2,421	32	-2,389	-98.7%	-76.3%
事業総剰余金	18,795	14,664	12,743	-1,921	-13.1%	-32.2%
人件費合計	16,135	16,391	17,465	1,074	6.6%	8.2%
物件費合計	6,385	6,145	5,570	-575	-9.4%	-12.8%
事業剰余金	-3,725	-7,872	-10,292	-2,420	30.7%	176.3%
事業外収益	2		2	2		-12.3%
事業外費用	0		0	0		
経常剰余金	-3,723	-7,872	-10,290	-2,418	30.7%	176.4%

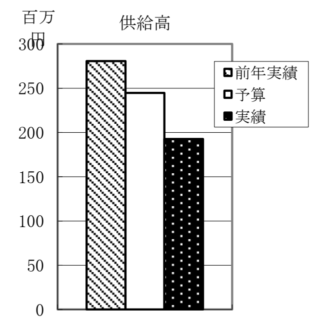
科目 \ 部門	食堂部門 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	70,737	67,723	46,877	-20,846	-30.8%	-33.7%
供給値引	0		0	0		43.2%
供給剰余金	35,379	33,895	21,075	-12,820	-37.8%	-40.4%
GPR	50.0%	50.1%	45.0%	-5.1%	-10.2%	-10.1%
利用剰余金	76	2	3	1	57.5%	-95.9%
事業総剰余金	35,455	33,897	21,078	-12,819	-37.8%	-40.5%
人件費合計	21,180	22,806	22,098	-708	-3.1%	4.3%
物件費合計	8,845	9,285	7,652	-1,633	-17.6%	-13.5%
事業剰余金	5,430	1,806	-8,671	-10,477	-580.1%	-259.7%
事業外収益	1		0	0		-69.3%
事業外費用	0		0	0		319.6%
経常剰余金	5,431	1,806	-8,671	-10,477	-580.1%	-259.6%

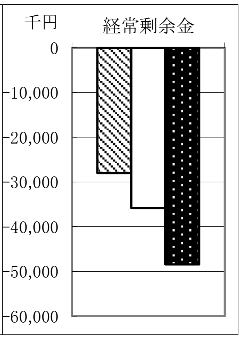
科目 \ 部門	書籍部門 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	32,591	32,085	22,859	-9,226	-28.8%	-29.9%
供給値引	1,190	1,207	795	-412	-34.1%	-33.2%
供給剰余金	5,316	4,938	3,745	-1,193	-24.2%	-29.5%
GPR	16.3%	15.4%	16.4%	1.0%	6.4%	0.4%
利用剰余金	-52	54	172	118	219.1%	-428.3%
事業総剰余金	5,263	4,992	3,917	-1,075	-21.5%	-25.6%
人件費合計	5,487	5,491	5,254	-237	-4.3%	-4.3%
物件費合計	1,762	1,812	1,813	1		2.9%
事業剰余金	-1,986	-2,311	-3,149	-838	36.3%	58.6%
事業外収益						
事業外費用						
経常剰余金	-1,986	-2,311	-3,149	-838	36.3%	58.6%

科目 \ 部門	サービス部門 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	52,321	42,817	31,582	-11,235	-26.2%	-39.6%
供給値引						
供給剰余金	9,513	8,768	8,019	-749	-8.5%	-15.7%
GPR	18.2%	20.5%	25.4%	4.9%	24.0%	39.6%
利用剰余金	8,331	10,728	10,540	-188	-1.8%	26.5%
事業総剰余金	17,844	19,496	18,559	-937	-4.8%	4.0%
人件費合計	10,624	10,834	11,204	370	3.4%	5.5%
物件費合計	2,374	4,935	4,391	-544	-11.0%	85.0%
事業剰余金	4,846	3,727	2,964	-763	-20.5%	-38.8%
事業外収益						
事業外費用	15					-100.0%
経常剰余金	4,831	3,727	2,964	-763	-20.5%	-38.6%

科目 \ 部門	本部・総務・業務・理事会室 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高						
供給値引						
供給剰余金						
GPR						
利用剰余金	4,028	3,993	4,008	15	0.4%	-0.5%
事業総剰余金	4,028	3,993	4,008	15	0.4%	-0.5%
人件費合計	11,521	10,880	11,568	688	6.3%	0.4%
物件費合計	24,472	24,470	21,379	-3,091	-12.6%	-12.6%
事業剰余金	-31,966	-31,357	-28,939	2,418	-7.7%	-9.5%
事業外収益	41	33	29	-4	-13.2%	-30.6%
事業外費用	34	40	21	-19	-46.5%	-37.0%
経常剰余金	-31,959	-31,364	-28,932	2,432	-7.8%	-9.5%

科目 \ 部門	北大生協合計（北大ショップ除く） 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	275,540	263,343	189,416	-73,927	-28.1%	-31.3%
供給値引	1,213	1,231	801	-430	-35.0%	-34.0%
供給剰余金	67,598	64,200	44,781	-19,419	-30.2%	-33.8%
GPR	24.5%	24.4%	23.6%	-0.7%	-3.0%	-3.6%
利用剰余金	12,519	14,934	14,756	-178	-1.2%	17.9%
事業総剰余金	80,117	79,134	59,536	-19,598	-24.8%	-25.7%
人件費合計	64,418	67,903	67,272	-631	-0.9%	4.4%
物件費合計	43,705	47,104	40,694	-6,410	-13.6%	-6.9%
事業剰余金	-28,007	-35,873	-48,429	-12,556	35.0%	72.9%
事業外収益	44	33	31	-2	-7.4%	-30.8%
事業外費用	49	40	22	-18	-45.8%	-55.8%
経常剰余金	-28,012	-35,880	-48,420	-12,540	35.0%	72.9%





科目 \ 部門	博物館店 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	1,315					-100.0%
供給値引						
供給剰余金	312					-100.0%
GPR	23.8%			#VALUE!		#VALUE!
利用剰余金						
事業総剰余金	312					-100.0%
人件費合計	191					-100.0%
物件費合計	46					-100.0%
事業剰余金	76					-100.0%
事業外収益						
事業外費用						
経常剰余金	76					-100.0%

科目 \ 部門	エルムの森店 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	3,684	-18,617	3,188	21,805	-117.1%	-13.5%
供給値引						
供給剰余金	955	-4,356	770	5,126	-117.7%	-19.4%
GPR	25.9%	23.4%	24.2%	0.7%	3.2%	-6.9%
利用剰余金		2,264		-2,264	-100.0%	
事業総剰余金	955	-2,092	770	2,862	-136.8%	-19.4%
人件費合計	338	-1,501	316	1,817	-121.1%	-6.5%
物件費合計	86	-457	111	568	-124.4%	29.2%
事業剰余金	531	-134	342	476	-355.3%	-35.5%
事業外収益						
事業外費用						
経常剰余金	531	-134	342	476	-355.3%	-35.5%

部門別比較損益計算書　　2018年9月　までの累計　（理事会等報告用）　北海道大学生活協同組合

（単位：千円）

科目 ＼ 部門	北大生協合計 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	2,693,697	2,666,709	2,567,350	-99,359	-3.7%	-4.7%
供給値引	15,325	15,704	16,424	720	4.6%	7.2%
供給剰余金	658,336	670,124	615,144	-54,980	-8.2%	-6.6%
GPR	24.4%	25.1%	24.0%	-1.2%	-4.7%	-2.0%
利用剰余金	198,249	219,279	217,490	-1,789	-0.8%	9.7%
事業総剰余金	856,585	889,403	832,633	-56,770	-6.4%	-2.8%
人件費合計	480,617	491,711	491,774	63		2.3%
物件費合計	333,956	359,036	347,844	-11,192	-3.1%	4.2%
事業剰余金	42,011	38,656	-6,984	-45,640	-118.1%	-116.6%
事業外収益	3,193	796	2,762	1,966	246.9%	-13.5%
事業外費用	480	652	410	-242	-37.0%	-14.4%
経常剰余金	44,724	38,800	-4,633	-43,433	-111.9%	-110.4%

科目 ＼ 部門	購買部門 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	1,346,003	1,360,758	1,346,814	-13,944	-1.0%	0.1%
供給値引	208	206	262	56	27.0%	25.6%
供給剰余金	229,123	234,607	221,679	-12,928	-5.5%	-3.2%
GPR	17.0%	17.2%	16.5%	-0.8%	-4.5%	-3.3%
利用剰余金	11,781	12,503	9,510	-2,993	-23.9%	-19.3%
事業総剰余金	240,904	247,110	231,189	-15,921	-6.4%	-4.0%
人件費合計	127,508	124,991	127,929	2,938	2.4%	0.3%
物件費合計	61,811	62,212	61,244	-968	-1.6%	-0.9%
事業剰余金	51,585	59,907	42,015	-17,892	-29.9%	-18.6%
事業外収益	480		309	309		-35.6%
事業外費用	2	300	2	-298	-99.2%	0.2%
経常剰余金	52,062	59,607	42,321	-17,286	-29.0%	-18.7%

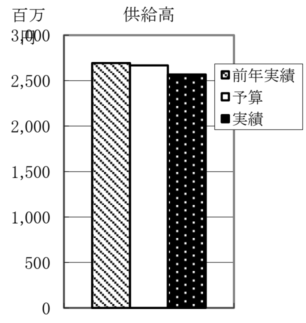
科目 ＼ 部門	食堂部門 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	606,422	611,267	581,897	-29,370	-4.8%	-4.0%
供給値引	3		13	13		335.0%
供給剰余金	302,449	303,713	289,111	-14,602	-4.8%	-4.4%
GPR	49.9%	49.7%	49.7%	0.0%		-0.4%
利用剰余金	2,887	2,396	2,026	-370	-15.4%	-29.8%
事業総剰余金	305,336	306,109	291,137	-14,972	-4.9%	-4.7%
人件費合計	156,144	167,385	164,052	-3,333	-2.0%	5.1%
物件費合計	64,459	67,145	64,608	-2,537	-3.8%	0.2%
事業剰余金	84,733	71,579	62,476	-9,103	-12.7%	-26.3%
事業外収益	174	2	177	175	8763.7%	2.1%
事業外費用	4		4	4		13.7%
経常剰余金	84,903	71,581	62,649	-8,932	-12.5%	-26.2%

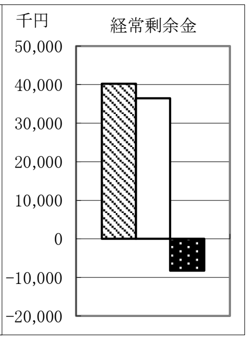
科目 ＼ 部門	書籍部門 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	272,188	283,476	266,625	-16,851	-5.9%	-2.0%
供給値引	15,114	15,498	16,150	652	4.2%	6.9%
供給剰余金	36,566	38,258	34,368	-3,890	-10.2%	-6.0%
GPR	13.4%	13.5%	12.9%	-0.6%	-4.5%	-4.0%
利用剰余金	11,102	11,246	11,364	118	1.0%	2.4%
事業総剰余金	47,668	49,504	45,732	-3,772	-7.6%	-4.1%
人件費合計	37,567	36,829	35,113	-1,716	-4.7%	-6.5%
物件費合計	12,017	11,837	11,374	-463	-3.9%	-5.4%
事業剰余金	-1,916	838	-755	-1,593	-190.1%	-60.6%
事業外収益			5	5		
事業外費用	0					-100.0%
経常剰余金	-1,916	838	-750	-1,588	-189.5%	-60.8%

科目 ＼ 部門	サービス部門 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	469,084	411,208	372,013	-39,195	-9.5%	-20.7%
供給値引						
供給剰余金	90,198	93,546	69,987	-23,559	-25.2%	-22.4%
GPR	19.2%	22.7%	18.8%	-3.9%	-17.3%	-2.2%
利用剰余金	120,125	141,108	143,418	2,310	1.6%	19.4%
事業総剰余金	210,323	234,654	213,405	-21,249	-9.1%	1.5%
人件費合計	80,963	80,059	81,380	1,321	1.6%	0.5%
物件費合計	32,288	48,796	50,009	1,213	2.5%	54.9%
事業剰余金	97,072	105,799	82,017	-23,782	-22.5%	-15.5%
事業外収益	251					-100.0%
事業外費用	92					-100.0%
経常剰余金	97,231	105,799	82,017	-23,782	-22.5%	-15.6%

科目 ＼ 部門	本部・総務・業務・理事会室 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高						
供給値引						
供給剰余金						
GPR						
利用剰余金	52,354	52,026	51,171	-855	-1.6%	-2.3%
事業総剰余金	52,354	52,026	51,171	-855	-1.6%	-2.3%
人件費合計	78,436	82,447	83,299	852	1.0%	6.2%
物件費合計	163,382	169,046	160,609	-8,437	-5.0%	-1.7%
事業剰余金	-189,464	-199,467	-192,737	6,730	-3.4%	1.7%
事業外収益	2,289	794	2,271	1,477	186.0%	-0.8%
事業外費用	381	352	404	52	14.8%	5.9%
経常剰余金	-187,556	-199,025	-190,870	8,155	-4.1%	1.8%

科目 ＼ 部門	北大生協合計（北大ショップ除く） 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	2,662,270	2,666,709	2,541,628	-125,081	-4.7%	-4.5%
供給値引	15,325	15,704	16,424	720	4.6%	7.2%
供給剰余金	650,676	670,124	609,242	-60,882	-9.1%	-6.4%
GPR	24.4%	25.1%	24.0%	-1.2%	-4.6%	-1.9%
利用剰余金	197,895	216,669	217,072	403	0.2%	9.7%
事業総剰余金	848,572	886,793	826,314	-60,479	-6.8%	-2.6%
人件費合計	477,849	491,711	489,923	-1,788	-0.4%	2.5%
物件費合計	333,228	359,036	346,976	-12,060	-3.4%	4.1%
事業剰余金	37,495	36,046	-10,585	-46,631	-129.4%	-128.2%
事業外収益	3,193	796	2,762	1,966	246.9%	-13.5%
事業外費用	479	352	409	57	16.3%	-14.6%
経常剰余金	40,209	36,490	-8,233	-44,723	-122.6%	-120.5%





科目 ＼ 部門	博物館店 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	9,112					-100.0%
供給値引						
供給剰余金	2,231		-490	-490		-122.0%
GPR	24.5%			#VALUE!		#VALUE!
利用剰余金	107	106	109	3	2.4%	1.8%
事業総剰余金	2,338	106	-381	-487	-459.8%	-116.3%
人件費合計	1,012		140	140		-86.1%
物件費合計	172		123	123		-28.8%
事業剰余金	1,154	106	-645	-751	-708.1%	-155.9%
事業外収益						
事業外費用	0	300		-300	-100.0%	-100.0%
経常剰余金	1,153	-194	-645	-451	232.3%	-155.9%

科目 ＼ 部門	エルムの森店 前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	22,316		25,722	25,722		15.3%
供給値引						
供給剰余金	5,428		6,392	6,392		17.7%
GPR			24.9%	#VALUE!		#DIV/0!
利用剰余金	247	2,504	309	-2,195	-87.7%	25.1%
事業総剰余金	5,675	2,504	6,701	4,197	167.6%	18.1%
人件費合計	1,757		1,710	1,710		-2.7%
物件費合計	556		745	745		33.9%
事業剰余金	3,362	2,504	4,245	1,741	69.5%	26.3%
事業外収益	0		0	0		-81.5%
事業外費用	0		1	1		545.2%
経常剰余金	3,362	2,504	4,244	1,740	69.5%	26.2%

1101　北海道大学生活協同組合

＊＊＊　比　較　貸　借　対　照　表　＊＊＊

2018年 9月30日　現在

作成日　2018/10/02

資産の部

科　目	当月（円）	前月（円）	対前月増減（千円）	前年同月（千円）	対前年増減（千円）	増減率（%）
流動資産	589839180	599036245	-9197	725660	-135821	-18.71
現金	48177220	22965522	25212	48039	138	0.28
当座預金	84493113	26655461	57838	54652	29841	54.60
普通預金	83409470	181489660	-98080	203665	-120255	-59.04
通知預金	0	0	0	0	0	
定期預金	1000000	1000000	0	1000	0	0.00
金銭信託	0	0	0	0	0	
受取手形	0	0	0	0	0	
供給未収金	63684297	67332770	-3648	86034	-22350	-25.97
クレジット等未収金	18734318	22177298	-3443	31451	-12717	-40.43
有価証券	0	0	0	0	0	
商品及び原材料	252467776	210727983	41740	260353	-7885	-3.02
貯蔵品	0	0	0	119	-119	-100.00
前渡金	0	0	0	0	0	
立替金	4202477	4171362	31	3642	560	15.38
未収消費税等	0	0	0	0	0	
前払費用	3525226	2709829	815	2530	996	39.35
短期貸付金	0	0	0	0	0	
未収金	14060520	42781288	-28721	12316	1744	14.16
繰延税金資産（短期）	0	0	0	0	0	
仮払金	150806	70000	81	188	-37	-19.83
仮払消費税	17929957	18951072	-1021	23767	-5837	-24.55
貸倒引当金（短期）	-1996000	-1996000	0	-2095	99	4.72
固定資産	781598289	784081289	-2483	819887	-38288	-4.66
有形固定資産	653435558	657805558	-4370	689251	-35815	-5.19
建物及び附属設備	758636525	758636525	0	758637	0	0.00
建物及設備償却累計額	-194797335	-194797335	0	-164531	-30266	-18.39
構築物	0	0	0	0	0	
構築物減価償却累計額	0	0	0	0	0	
機械装置	0	0	0	0	0	
機械装置減価償却累計額	0	0	0	0	0	
車両運搬具	0	0	0	0	0	
車両運搬具償却累計額	0	0	0	0	0	
器具備品	383501812	383501812	0	370355	13147	3.54
器具備品減価償却累計額	-322798426	-322798426	0	-303427	-19372	-6.38
リース資産（有形）	0	0	0	0	0	
リース資産償却累計額	0	0	0	0	0	
土地	59482982	59482982	0	59483	0	0.00
建設仮勘定	0	0	0	0	0	
仮　当期減価償却額	-30590000	-26220000	-4370	-31266	676	2.16
無形固定資産	8273704	8273704	0	11979	-3705	-30.93
借地権	0	0	0	0	0	
ソフトウェア	8273704	8273704	0	11979	-3705	-30.93
リース資産（無形）	0	0	0	0	0	
電話加入権	0	0	0	0	0	
ソフトウェア仮勘定	0	0	0	0	0	
その他無形固定資産	0	0	0	0	0	
その他固定資産	119889027	118002027	1887	118657	1232	1.03
関係団体出資金	82251000	82251000	0	82251	0	0.00
子会社等株式	11900000	11900000	0	11900	0	0.00
長期保有有価証券	0	0	0	0	0	
長期貸付金	0	33000	-33	575	-575	-100.00
長期前払費用	0	0	0	0	0	
差入保証金	22200000	22200000	0	22200	0	0.00
長期差入有価証券	0	0	0	0	0	
長期預金	0	0	0	0	0	
長期金銭信託	0	0	0	0	0	
繰延税金資産（長期）	0	0	0	0	0	
その他固定資産	3562027	1642027	1920	1756	1806	102.80
貸倒引当金（長期）	-24000	-24000	0	-25	1	4.00
繰延資産	0	0	0	0	0	
創業費等	0	0	0	0	0	
資産合計	1371437469	1383117534	-11680	1545547	-174110	-11.26

負債　及び　純資産の部

科　目	当月（円）	前月（円）	対前月増減（千円）	前年同月（千円）	対前年増減（千円）	増減率（%）
流動負債	683770192	648641006	35129	821778	-138008	-16.79
支払手形	0	0	0	0	0	
買掛金	231109011	261608517	-30500	319013	-87904	-27.55
短期借入金	0	0	0	50000	-50000	-100.00
１年以内長期借入金	0	0	0	0	0	
短期リース債務	0	0	0	0	0	
未払金	15533185	13199660	2334	15086	447	2.96
未払法人税等	83400	83400	0	114	-30	-26.71
未払消費税等	8741549	9236646	-495	10653	-1912	-17.94
未払割戻金	0	0	0	0	0	
未払費用	59072550	53316979	5756	57909	1163	2.00
前受金	246476766	208493260	37984	253984	-7507	-2.95
預り金	107098202	72712969	34385	93278	13820	14.81
賞与引当金	0	6266000	-6266	0	0	
ポイント引当金	0	0	0	0	0	
仮受消費税	15655529	23723575	-8068	21740	-6085	-27.98
設備支払手形	0	0	0	0	0	
繰延税金負債（短期）	0	0	0	0	0	
仮受金	0	0	0	0	0	
諸口振替	0	0	0	0	0	
固定負債	282488728	280940728	1548	267702	14787	5.52
長期借入金	0	0	0	0	0	
長期リース債務	0	0	0	0	0	
退職給付引当金	264488728	262940728	1548	254702	9787	3.84
役員退職給与引当金	0	0	0	0	0	
預り保証金	2000000	2000000	0	2000	0	0.00
長期未払金	16000000	16000000	0	11000	5000	45.45
繰延税金負債（長期）	0	0	0	0	0	
負債合計	966258920	929581734	36677	1089480	-123221	-11.31
組合員資本	405178549	453535800	-48357	456067	-50888	-11.15
出資金	399218021	399497321	-279	401430	-2212	-0.55
剰余金	5960528	54038479	-48078	54637	-48677	-89.09
法定準備金	7000000	7000000	0	6000	1000	16.66
任意積立金	3000000	3000000	0	2000	1000	50.00
当期未処分剰余金	-4039472	44038479	-48078	46637	-50677	-108.66
（うち当期剰余金）	-4633272	43444679	-48078	44724	-49358	-110.35
評価・換算差額等	0	0	0	0	0	
他有価証券評価差額金	0	0	0	0	0	
繰越ヘッジ損益	0	0	0	0	0	
純資産合計	405178549	453535800	-48357	456067	-50888	-11.15
現預金比率（%）	31.7	35.7	-4.0	37.4	-5.7	
当座比率（%）	43.8	49.5	-5.7	51.6	-7.8	
流動比率（%）	86.2	92.3	-6.1	88.3	-2.1	
固定比率（%）	192.9	172.8	20.1	179.7	13.2	
長期固定適合率（%）	113.6	106.7	6.9	113.2	0.4	
自己資本比率（%）	29.5	32.7	-3.2	29.5	0.0	
負債・純資産合計	1371437469	1383117534	-11680	1545547	-174110	-11.26

＊＊＊　比　較　損　益　計　算　書　＊＊＊

1101　北海道大学生活協同組合　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　作成日　2018/10/02

自　2018年　9月　1日　至　2018年　9月　30日（月計）

自　2018年　3月　1日　至　2018年　9月　30日（累計）

月計

科　目	前年実績（千円）	本年予算（千円）	本年実績（円）	対前年増減（千円）	増減率（%）	対予算増減（千円）	増減率（%）
供給高	280539	244726	192603584	-87936	-313	-52122	-212
供給値引	1213	1231	800575	-413	-340	-430	-349
純供給高	279326	243495	191803009	-87523	-313	-51692	-212
当月期首商品棚卸高	202777		210727983	7951	39		
仕入高	268036		187992531	-80043	-298		
当月期末商品棚卸高	260353		252467776	-7885	-30		
供給剰余金	68866	59844	45550271	-23316	-338	-14294	-238
利用剰余金	10	0	0	-10	-1000	0	
共済受託手数料収入	0	0	0	0		0	
教育文化事業収入	0	0	0	0		0	
供給事業手数料収入	236	2563	611104	375	1583	-1952	-761
不動産賃貸収入	7527	9952	9879065	2353	312	-73	-07
その他手数料収入	4746	4683	4265439	-480	-101	-418	-89
その他事業収入計	12509	17198	14755608	2247	179	-2442	-142
事業総剰余金	81385	77042	60305879	-21079	-259	-16736	-217
役員報酬	973	852	865000	-108	-110	13	15
職員給与	14720	14159	14661248	-59	-03	502	35
定時職員給与	36858	38703	39132648	2275	61	430	11
退職給付費用	2000	2050	2050000	50	25	0	00
法定福利費	6831	7055	7273859	443	64	219	31
厚生費	472	503	524926	52	111	22	43
役員退職給与引当金繰入	0	0	0	0		0	
賞与引当金繰入	3093	3080	3080000	-13	-04	0	00
派遣人件費	0	0	0	0		0	
人件費合計	64947	66402	67587681	2640	40	1186	17
教育文化費	373	836	76746	-296	-794	-759	-908
広報費	6951	6995	4842963	-2108	-303	-2152	-307
消耗品費	3903	3555	2103420	-1799	-461	-1452	-408
物流費	100	100	100649	1	06	1	06
車両運搬費	1456	1542	1370141	-86	-59	-172	-111
貸倒引当金繰入	0	0	0	0		0	
ポイント引当金繰入	0	0	0	0		0	
施設維持管理費	2355	2598	2209881	-145	-61	-388	-149
減価償却費	4464	4370	4370000	-94	-21	0	00
賃借料	655	1077	1203004	548	837	126	116
水道光熱費	4881	4962	5385869	505	103	424	85
保険料	48	48	40000	-8	-166	-8	-166
委託料	5572	7137	7351260	1779	319	214	30
研修採用費	197	538	207994	11	54	-330	-613
調査研究費	133	159	148038	15	114	-11	-68
会議費	222	212	176390	-46	-205	-36	-167
諸会費	0	0	0	0		0	
渉外費	0	0	0	0		0	
租税公課	2144	2146	2040000	-104	-48	-106	-49
通信交通費	2141	2247	1050686	-1091	-509	-1196	-532
雑費	32	5	7967	-24	-747	3	593
事業連合委託費	8210	8120	8120000	-90	-10	0	00
物件費合計	43837	46647	40805008	-3032	-69	-5842	-125
事業経費合計	108784	113049	108392689	-392	-03	-4656	-41
事業剰余金	-27400	-36007	-48086810	-20687	-755	-12080	-335
事業外収益	44	33	30556	-14	-308	-2	-74
事業外費用	49	40	21697	-27	-557	-18	-457
経常剰余金	-27405	-36014	-48077951	-20673	-754	-12064	-334
特別利益	0	0	0	0		0	
特別損失	0	0	0	0		0	
税引前当期剰余金	-27405	-36014	-48077951	-20673	-754	-12064	-334
法人税等	0	0	0	0		0	
過年度法人税等	0	0	0	0		0	
法人税等調整額	0	0	0	0		0	
当期剰余金	-27405	-36014	-48077951	-20673	-754	-12064	-334
過年度税効果調整額	0		0	0			
当期首繰越剰余金	0		0	0			
目的積立金取崩額	0		0	0			
当期未処分剰余金	-27405	-36014	-48077951	-20673	-754	-12064	-334

累計

科　目	前年実績（千円）	本年予算（千円）	本年実績（円）	対前年増減（千円）	増減率（%）	対予算増減（千円）	増減率（%）
供給高	2693697	2666709	2567349522	-126348	-46	-99359	-37
供給値引	15325	15704	16424172	1099	71	720	45
純供給高	2678372	2651005	2550925350	-127447	-47	-100080	-37
期首商品棚卸高	208066		204997864	-3068	-14		
仕入高	2072323		1983251374	-89072	-42		
期末商品棚卸高	260353		252467776	-7885	-30		
供給剰余金	658336	670124	615143888	-43192	-65	-54980	-82
利用剰余金	69	0	0	-69	-1000	0	
共済受託手数料収入	15530	15730	15716545	187	12	-13	00
教育文化事業収入	0	0	0	0		0	
供給事業手数料収入	19108	19489	17404645	-1703	-89	-2084	-106
不動産賃貸収入	54818	67194	69053582	14235	259	1860	27
その他手数料収入	108723	116866	115314790	6591	60	-1551	-13
その他事業収入計	198180	219279	217489562	19310	97	-1789	-08
事業総剰余金	856585	889403	832633450	-23951	-27	-56770	-63
役員報酬	6552	6553	6625000	73	11	72	10
職員給与	106453	103942	106479973	27	00	2538	24
定時職員給与	287957	297762	293647114	5690	19	-4115	-13
退職給付費用	14000	14350	14350000	350	25	0	00
法定福利費	42505	44092	45178110	2673	62	1086	24
厚生費	3668	3895	4376348	708	192	481	123
役員退職給与引当金繰入	0	0	0	0		0	
賞与引当金繰入	19482	21117	21117000	1635	83	0	00
派遣人件費	0	0	0	0		0	
人件費合計	480617	491711	491773545	11156	23	63	00
教育文化費	2262	3937	2585762	324	143	-1351	-343
広報費	40023	44050	43652091	3629	90	-398	-09
消耗品費	25975	28351	23968803	-2006	-77	-4382	-154
物流費	9341	9700	7703536	-1638	-175	-1996	-205
車両運搬費	23385	25632	23700033	315	13	-1932	-75
貸倒引当金繰入	0	0	0	0		0	
ポイント引当金繰入	0	0	0	0		0	
施設維持管理費	21057	22343	20846862	-211	-09	-1496	-66
減価償却費	31266	30590	30590000	-676	-21	0	00
賃借料	8124	12389	10829826	2706	333	-1559	-125
水道光熱費	35147	35780	35821093	674	19	41	01
保険料	1499	1469	1503245	5	03	34	23
委託料	46293	54013	58214096	11921	257	4201	77
研修採用費	1347	1708	1553025	206	152	-155	-90
調査研究費	349	535	454828	106	303	-80	-149
会議費	2243	2591	2125974	-117	-52	-465	-179
諸会費	10453	10263	10272935	-180	-17	10	00
渉外費	37	40	21676	-16	-417	-18	-458
租税公課	7018	7011	6779088	-239	-33	-232	-33
通信交通費	10335	11629	10117203	-218	-21	-1512	-130
雑費	81	12	111305	30	369	99	8275
事業連合委託費	57721	56993	56993000	-728	-12	0	00
物件費合計	333956	359036	347844381	13888	41	-11192	-31
事業経費合計	814574	850747	839617926	25044	30	-11129	-13
事業剰余金	42011	38656	-6984476	-48995	-1166	-45640	-1180
事業外収益	3193	796	2761692	-431	-135	1966	2469
事業外費用	480	652	410488	-69	-144	-242	-370
経常剰余金	44724	38800	-4633272	-49358	-1103	-43433	-1119
特別利益	0	0	0	0		0	
特別損失	0	0	0	0		0	
税引前当期剰余金	44724	38800	-4633272	-49358	-1103	-43433	-1119
法人税等	0	0	0	0		0	
過年度法人税等	0	0	0	0		0	
法人税等調整額	0	0	0	0		0	
当期剰余金	44724	38800	-4633272	-49358	-1103	-43433	-1119
過年度税効果調整額	0		0	0			
当期首繰越剰余金	1913		593800	-1319	-689		
目的積立金取崩額	0		0	0			
当期未処分剰余金	46637	38800	-4039472	-50677	-1086	-42839	-1104

比　較　損　益　計　算　書

作成日 2018.10.5

北大生協　：　北大ショップを除く合計

月計（自 18年 9月 1日　至 18年 9月 31日）

科目	前年実績(千円)	本年予算(千円)	本年実績(円)	対前年増減(千円)	増減率(%)	対予算増減(千円)	増減率(%)
供給高	275,540	263,343	189,415,914	-86,124	-31.3	-73,927	-28.1
供給値引	1,213	1,231	800,575	-413	-34.0	-430	-35.0
純供給高	274,327	262,112	188,615,339	-85,712	-31.2	-73,497	-28.0
当月期首商品棚卸高	195,979		206,177,857	10,199	5.2	206,178	
仕入高	263,952		185,637,289	-78,315	-29.7	185,637	
当月期末商品棚卸高	253,202		247,980,400	-5,222	-2.1	247,980	
供給剰余金	67,598	64,200	44,780,593	-22,818	-33.8	-19,419	-30.2
利用剰余金	10			-10	-100.0		
共済受託手数料収入							
教育文化事業収入							
供給事業手数料収入	236	299	611,104	375	158.4	312	104.4
不動産賃貸収入	7,527	9,952	9,879,065	2,353	31.3	-73	-0.7
その他手数料収入	4,746	4,683	4,265,439	-480	-10.1	-418	-8.9
その他事業収入計	12,509	14,934	14,755,608	2,247	18.0	-178	-1.2
事業総剰余金	80,117	79,134	59,536,201	-20,581	-25.7	-19,598	-24.8
役員報酬	973	852	865,000	-108	-11.1	13	1.5
職員給与	14,720	14,159	14,661,248	-59	-0.4	502	3.5
定時職員給与	36,329	40,204	38,816,533	2,488	6.8	-1,387	-3.5
退職給付費用	2,000	2,050	2,050,000	50	2.5		
法定福利費	6,831	7,055	7,273,859	443	6.5	219	3.1
厚生費	472	503	524,926	52	11.1	22	4.4
役員退職給与引当金繰入							
賞与引当金繰入	3,093	3,080	3,080,000	-13	-0.4		
派遣人件費							
人件費合計	64,418	67,903	67,271,566	2,853	4.4	-631	-0.9
教育文化費	373	836	76,746	-296	-79.4	-759	-90.8
広報費	6,951	6,995	4,842,963	-2,108	-30.3	-2,152	-30.8
消耗品費	3,820	3,805	2,030,219	-1,790	-46.8	-1,775	-46.6
物流費	100	100	100,649	1	0.6	1	0.6
車輛運搬費	1,450	1,557	1,370,141	-80	-5.5	-187	-12.0
貸倒引当金繰入							
ポイント引当金繰入							
施設維持管理費	2,349	2,662	2,204,003	-145	-6.2	-458	-17.2
減価償却費	4,464	4,370	4,370,000	-94	-2.1		
賃借料	655	1,077	1,203,004	548	83.7	126	11.7
水道光熱費	4,881	4,962	5,385,869	505	10.3	424	8.5
保険料	48	48	40,000	-8	-16.7	-8	-16.7
委託料	5,552	7,217	7,330,824	1,779	32.0	114	1.6
研修採用費	197	538	207,994	11	5.5	-330	-61.3
調査研究費	133	159	148,038	15	11.5	-11	-6.9
会議費	222	215	176,390	-46	-20.6	-39	-18.0
諸会費							
渉外費							
租税公課	2,143	2,146	2,040,000	-103	-4.8	-106	-4.9
通信交通費	2,125	2,292	1,038,763	-1,086	-51.1	-1,253	-54.7
雑費	32	5	7,967	-24	-74.8	3	59.3
事業連合委託費	8,210	8,120	8,120,000	-90	-1.1		
物件費合計	43,705	47,104	40,693,570	-3,012	-6.9	-6,410	-13.6
事業経費合計	108,124	115,007	107,965,136	-158	-0.1	-7,042	-6.1
事業剰余金	-28,007	-35,873	-48,428,935	-20,422	72.9	-12,556	35.0
事業外収益	44	33	30,556	-14	-30.8	-2	-7.4
事業外費用	49	40	21,697	-27	-55.8	-18	-45.8
経常剰余金	-28,012	-35,880	-48,420,076	-20,409	72.9	-12,540	35.0
特別利益							
特別損失							
税引前当期剰余金	-28,012	-35,880	-48,420,076	-20,409	72.9	-12,540	35.0
法人税等							
過年度法人税等							
法人税等調整額							
当期剰余金	-28,012	-35,880	-48,420,076	-20,409	72.9	-12,540	35.0
過年度税効果調整額							
当期首繰越剰余金							
目的積立金取崩額							
当期未処分剰余金	-28,012	-35,880	-48,420,076	-20,409	72.9	-12,540	35.0

累計（自 18年 3月 1日　至 18年 9月 31日）

科目	前年実績(千円)	本年予算(千円)	本年実績(円)	対前年増減(千円)	増減率(%)	対予算増減(千円)	増減率(%)
供給高	2,662,270	2,666,709	2,541,627,564	-120,642	-4.5	-125,081	-4.7
供給値引	15,325	15,704	16,424,172	1,099	7.2	720	4.6
純供給高	2,646,945	2,651,005	2,525,203,392	-121,741	-4.6	-125,802	-4.7
当月期首商品棚卸高	208,066		204,997,864	-3,068	-1.5	204,998	
仕入高	2,041,405		1,958,943,663	-82,461	-4.0	1,958,944	
当月期末商品棚卸高	253,202		247,980,400	-5,222	-2.1	247,980	
供給剰余金	650,676	670,124	609,242,265	-41,434	-6.4	-60,882	-9.1
利用剰余金	69			-69	-100.0		
共済受託手数料収入	15,530	15,730	15,716,545	187	1.2	-13	-0.1
教育文化事業収入							
供給事業手数料収入	18,754	16,879	16,987,114	-1,767	-9.4	108	0.6
不動産賃貸収入	54,818	67,194	69,053,582	14,235	26.0	1,860	2.8
その他手数料収入	108,723	116,866	115,314,790	6,591	6.1	-1,551	-1.3
その他事業収入計	197,826	216,669	217,072,031	19,246	9.7	403	0.2
事業総剰余金	848,572	886,793	826,314,296	-22,257	-2.6	-60,479	-6.8
役員報酬	6,552	6,553	6,625,000	73	1.1	72	1.1
職員給与	106,453	103,942	106,479,973	27	0.0	2,538	2.4
定時職員給与	285,188	297,762	291,797,657	6,610	2.3	-5,964	-2.0
退職給付費用	14,000	14,350	14,350,000	350	2.5		
法定福利費	42,505	44,092	45,178,110	2,673	6.3	1,086	2.5
厚生費	3,668	3,895	4,375,508	707	19.3	481	12.3
役員退職給与引当金繰入							
賞与引当金繰入	19,482	21,117	21,117,000	1,635	8.4		
派遣人件費							
人件費合計	477,849	491,711	489,923,248	12,074	2.5	-1,788	-0.4
教育文化費	2,262	3,937	2,585,762	324	14.3	-1,351	-34.3
広報費	40,023	44,050	43,652,091	3,629	9.1	-398	-0.9
消耗品費	25,577	28,351	23,544,937	-2,032	-7.9	-4,806	-17.0
物流費	9,341	9,700	7,703,536	-1,638	-17.5	-1,996	-20.6
車輛運搬費	23,363	25,632	23,680,511	317	1.4	-1,951	-7.6
貸倒引当金繰入							
ポイント引当金繰入							
施設維持管理費	20,986	22,343	20,658,422	-328	-1.6	-1,685	-7.5
減価償却費	31,266	30,590	30,590,000	-676	-2.2		
賃借料	8,124	12,389	10,829,826	2,706	33.3	-1,559	-12.6
水道光熱費	35,147	35,780	35,821,093	674	1.9	41	0.1
保険料	1,489	1,469	1,493,975	5	0.3	25	1.7
委託料	46,162	54,013	58,062,036	11,900	25.8	4,049	7.5
研修採用費	1,347	1,708	1,553,025	206	15.3	-155	-9.1
調査研究費	349	535	454,828	106	30.4	-80	-15.0
会議費	2,236	2,591	2,118,288	-118	-5.3	-473	-18.2
諸会費	10,453	10,263	10,272,815	-180	-1.7	10	0.1
渉外費	37	40	21,676	-16	-41.8	-18	-45.8
租税公課	7,017	7,011	6,779,088	-238	-3.4	-232	-3.3
通信交通費	10,245	11,629	10,050,142	-195	-1.9	-1,579	-13.6
雑費	81	12	111,305	30	36.9	99	827.5
事業連合委託費	57,721	56,993	56,993,000	-728	-1.3		
物件費合計	333,228	359,036	346,976,356	13,749	4.1	-12,060	-3.4
事業経費合計	811,076	850,747	836,899,604	25,823	3.2	-13,847	-1.6
事業剰余金	37,495	36,046	-10,585,308	-48,081	-128.2	-46,631	-129.4
事業外収益	3,193	796	2,761,687	-431	-13.5	1,966	246.9
事業外費用	479	352	409,488	-70	-14.6	57	16.3
経常剰余金	40,209	36,490	-8,233,109	-48,442	-120.5	-44,723	-122.6
特別利益							
特別損失							
税引前当期剰余金	40,209	36,490	-8,233,109	-48,442	-120.5	-44,723	-122.6
法人税等							
過年度法人税等							
法人税等調整額							
当期剰余金	40,209	36,490	-8,233,109	-48,442	-120.5	-44,723	-122.6
過年度税効果調整額							
当期首繰越剰余金	1,913		593,800	-1,319	-69.0	594	
目的積立金取崩額							
当期未処分剰余金	42,122	36,490	-7,639,309	-49,761	-118.1	-44,129	-120.9

対象年月:2018年09月 会員:1101 北大　生協

科目名	補助科目名	18年9月	18年8月	前月差額(9-8月)	17年9月	前年差額(9月)
現金	現　　　金	48,177,220	22,965,522	25,211,698	48,039,453	137,767
当座預金		84,493,113	26,655,461	57,837,652	54,652,192	29,840,921
	ゆうちょ銀行小樽事務	78,778,381	16,352,286	62,426,095	54,159,988	24,618,393
	ゆうちょ　旅　行	895	997	-102	1,099	-204
	ゆうちょ記念アルバム	883,988	4,251,690	-3,367,702	252,092	631,896
	ゆうちょ　全国ギフト	319,370	1,674,363	-1,354,993	231,464	87,906
	ゆうちょ新学期特設店	4,250,342	4,250,444	-102	597	4,249,745
	ゆうちょ　エルムの森	260,137	125,681	134,456	6,952	253,185
普通預金		83,409,470	181,489,660	-98,080,190	203,664,725	-120,255,255
	北洋銀行　北七条支店	76,467,038	141,407,765	-64,940,727	143,142,674	-66,675,636
	北海道銀行札幌駅北口	4,974,105	37,756,862	-32,782,757	56,490,186	-51,516,081
	北海道銀行　函館支店	1,505,915	1,862,081	-356,166	1,913,451	-407,536
	労働金庫　札幌北支店	462,412	462,952	-540	2,118,414	-1,656,002
供給未収金		63,684,297	67,332,770	-3,648,473	86,033,849	-22,349,552
	Ⅰ　大学等　利　用	10,183,654	8,883,630	1,300,024	12,811,923	-2,628,269
	Ⅱ　教　育・研　究	46,941,635	53,467,465	-6,525,830	58,514,259	-11,572,624
	Ⅲ　一　般　売　掛	1,010,801	1,017,590	-6,789	1,314,718	-303,917
	団　　　体	5,616,247	4,169,892	1,446,355	13,415,309	-7,799,062
	共同受注センタ未収金	0	0	0	0	0
	振込供給　処理用	-68,040	-205,807	137,767	-22,360	-45,680
	KLAS供給未収金	0	0	0	0	0
クレジット等未収金		18,734,318	22,177,298	-3,442,980	31,451,154	-12,716,836
	Tuo　JCB	156,009	201,242	-45,233	164,041	-8,032
	TuoVISA	236,712	197,968	38,744	331,207	-94,495
	ク　レ　ジ　ッ　ト	18,341,597	21,778,088	-3,436,491	30,955,906	-12,614,309
前払費用	オートチャージ当月分	3,525,226	712,139	2,813,087	2,529,636	995,590
未収金		14,060,520	42,781,288	-28,720,768	12,316,080	1,744,440
	北　海　道　事業連合	3,772,200	32,424,822	-28,652,622	3,087,321	684,879
	ニコス　Web決済	0	0	0	0	0
	そ　　の　　他	5,353,933	4,680,057	673,876	3,143,010	2,210,923

科目名	補助科目名	18年9月	18年8月	前月差額(9-8月)	17年9月	前年差額(9月)	
未払金		13,081,259	4,373,578	9,766,998	13,578,632	-497,373	
事業連合未払金		2,451,926	8,826,082	-894,348	1,507,092	944,834	
前受金		246,476,766	208,493,260	-1,337,088	253,984,239	-7,507,473	
	記念アルバム代	2,555,280	2,716,160	-8,109,680	36,720	2,518,560	
	卒業記念印鑑代	0	0	0	0	0	
	諸口教材購入前受金	0	5,248	0	2,082,572	-2,082,572	
	公務員講座前受金	0	0	0	0	0	
	ICプリペイド前受額	171,044,387	125,883,907	22,043,791	183,608,893	-12,564,506	
	ミールカード新規	0	0	0	0	0	4,718,139
	ミールカード振替3月	8,831,668	8,831,668	82,834	8,615,070	216,598	
	ミールカード利用振替	63,269,678	70,448,421	-15,653,409	58,768,137	4,501,541	
預り金		104,941,009	72,428,882	46,391,962	91,311,975	13,629,034	
	MS管理預り金	2,319,186	2,605,865	-148,528	1,709,710	609,476	
	敷　　　金	13,256,000	13,374,000	-118,000	13,861,000	-605,000	
	エルムテラ管理預り金	292,807	291,920	5,921	215,907	76,900	
	エルムテラス　敷金	2,417,292	2,417,292	0	2,234,000	183,292	
	エルムテラス　清掃料	1,137,240	1,137,240	0	996,840	140,400	
	エルムテラ　町内会費	24,000	24,000	0	18,000	6,000	
	一般MS管理　預り金	-378,880	107,062	-197,168	687,238	-1,066,118	
	ルームガイド預り金	10,690,234	9,888,094	683,660	4,811,252	5,878,982	
	留学生寄宿料預り金	-2,748,887	2,631,842	-7,234,142	8,382,231	-11,131,118	
	北大外国人宿舎預り金	528,157	463,477	129,360	204,477	323,680	
	KLAS受注プリペ	0	0	0	0	0	
	ICプリペイド預り金	41,487,926	2,359,337	38,926,704	38,623,549	2,864,377	
	学生生活110番	48,870	26,270	22,330	31,780	17,090	
	QGケア保険料	0	0	0	0	0	
預り共済掛金等		154,540	137,140	-32,980	98,090	56,450	

取扱項目	案件	起案者
報告事項	学生組織委員会報告	安藤
要旨		

１）行った活動・学生委員会内での動き

（1）ちょっきにボード作成・設置（10 月９日～設置）[責任者：田村聖]

ちょっきにボード選手権は社会的活動の一環で、『日常生活の中で、「ちょっと気になるけど自分では調べるほどではないなぁ」ということを調べてみましたボード選手権』の略称です。全国の学生委員会のメンバーによって、全国の大学生協での社会的活動推進につなげようとした取り組みです。

そこで北大学生委員会では北海道胆振東部地震の発生を受け、その時地元に帰省していた北大生、札幌にいた道外生、札幌周辺の自宅生はそれぞれ何を思っていたのか、気になったので学生委員数人でちょっきにボードの作成と設置をしました。9/24～10/5 の期間に総代や新学期アドバイザー、現役学生委員にアンケートを取り、計 54 件の得られた回答のもと作成しました。

（2）共済学習会（10 月５日（金））[責任者：原田佳子]

共済月間に合わせて学生委員会で共済活動を行うにあたって、また全国共済セミナーや北海道共済セミナーで感じ得たことを行ってない人を含めた学生委員全員に共有したいため、定例会議後に 30 分ほどの共済学習会を行いました。内容としては、共済の制度や仕組みなどを簡単に説明した後、北大生の実態を考えつつ活動をやる意味を考えました。その後意見交流し、結果としては共済の良さなどを自分の言葉にできている人が多く良い印象でした。

（3） 店舗活動書籍トラベル[責任者：今井彩乃]

店舗活動の 1 つとして、書籍トラベルの店舗について知り身近に感じてもらうことを目的に 10 月から活動しています。書籍部門では、北部書籍店舗内で「食べ物」をテーマにしたコーナーで、本の紹介や書籍店舗の使い方・サービスの紹介などをしています。また、トラベル部門ではトラベルの基本情報を紹介するスペースを作った上で自由

に書き込めるボードを用意し、ある話題を提示してそれについて自由に書いてもらいます。しかし、自由に書き込めるということもあってあまり良くないことも書かれているそうで、当初の設置期間である 10/1～10/31 を縮めるか検討中です。

また、これらに加えてインターネットを使ったり食堂のスタンド・POP を使った企画の宣伝も行っています。

２）これから行う活動

（1）環境活動　ゴミ拾い（11 月 3 日(火)）[責任者：西村諒佑]

学生委員会では社会的活動の１つである環境活動を行っていますが、その一つとしてゴミ拾いを行う予定です。当初金葉祭直後のイチョウ並木で行う予定でしたが、結局落ち葉拾いになることや大学が清掃をすることが考えれらるため、メインストリートで行います。今回は初の試みとうことで主に現役学生委員に参加するように呼びかけました。他にも、学生委員　OB・OG　や院生委員、総代、職員にも参加を呼び掛けているところですが、特に参加目標人数などは掲げていません。

３）セミナー派遣等

(1) 第４回共済推進委員会（10 月 13 日、生協会館 3F 会議室）

共済推進委員会は、共済推進委員が自大学の取り組みなどを持ち寄り、他大学の活動や学んだことを持ち帰ることでレベルアップを目指すもので、年に５回行われています。現在の北大の共済推進委員は都合がつかなく参加できていない状況が続いていたので、当日参加できないものの共済学習会など企画した原田佳子（経済・２）が活動報告を、安藤亮博（農・２）がオブザーバーとして参加しました。今回は冬が近づいてきたことと新学期時期に入ったこともあり、冬の活動・新学期における活動を考えました。先週金曜日の定例会議で共有し、また共済活動を行う際にも参考にします。

(5) 10 月学生委員長会議　（10 月 28 日予定、生協会館１F 多目的ホール A）

北海道ブロックの各大学生協にいる学生委員長が集まる会議で、10 月の委員長会議では、８月末に行われた全国委員長セミナーの持ち帰りや、18 の委員長会議を方針に沿って振り返ることなどをします。学生委員会からは安藤亮博（農・２）が参加予定です。

取扱項目	案件	起案者
報告事項	委員会報告_院生組織委員会報告	相田

（１）ほんでないかい 2018 作成開始

院生向け書評誌「ほんでないかい 2018」の作成を開始しました。今回の特別インタビューはイグノーベル賞を受賞した中垣教授にお願いしました。すでにインタビューは終わり、これから原稿起しをします。また、募集対象も学部生まで広げ、幅広く、多くの方から応募いただけるようにしました。発行は年内を予定しています。

【参考資料】

ほんでないかい書評募集ポスター　別紙

（２）第 22 回全国院生セミナー参加

10/13(土)～14 日(日)に開催される、「第 22 回　全国院生セミナー」に、学部生 4 年で学生委員会 OB の越智さんが参加します。全国院生セミナーは全国の院生・学部　4　年生が集まり、交流する場です。ぜひ多くの院生・学部生と交流し、活動を学んできてほしいと思います。

（３）院生総代会議開催します

10/30(火)に院生総代会議を開催します。今回は購買から本間 Mg、中央店今野店長に参加いただき、院生の生協利用実態や、生協に対する意見・要望等を意見交換します。参加者は総代に限らず、広く院生に呼びかけ多くの院生さんに参加いただきたいと思います。

180字書評
募集中
ラノベから哲学書まで
なんでもござれ！
【内容】おすすめの本の紹介（180字程度）
【対象】北大の学部生・大学院生ならだれでも
【募集期間】11月9日まで
応募・詳細はマグカップのQRコードより↘
ほんでないかい
北海道大學
学生の 学生による
学生のための書評誌
2018
採用された方に、もれなく
生協電子マネー800円贈呈
完成した書評誌は無料配布（1月予定）
北大生協院生組織委員会

取扱項目	案件	起案者
報告事項	委員会報告_教職員組織委員会報告	坂爪

（１）「きぼうの虹」378 号を 10 月 1 日に発行しました

生協ホームページに WEB 版もアップしました。

今号では、編集作業中に発生した「北海道胆振東部地震」に対する北大生協の取組みと課題の報告を掲載しました。また特集として、体育会委員長に、七大戦の結果報告を寄稿していただきました。

（２）フォトコンテスト 2018 応募作品展を行います

恒例となりました「きぼうの虹」企画『フォトコンテスト 2018』応募作品展を開催します。

期間は 11/5（月）～11/30(金) 場所は生協会館店１階から２階までの階段壁に展示します。昨年より１週間長く開催予定です。

また、エルムの森ショップでも、10/22（月）～11/26（月） に受賞作品６点の掲示を予定しています。

入選作品5点と、応募作品の中から1点の計6点を「北海道大学2019ＣＡＬＥＮＤＥＲ」に掲載しました。ただいまエルムの森ショップと生協購買店（会館･北部･工学部･中央）で1冊650円にて販売しています。

「きぼうの虹」2018フォトコンテスト(応募期間：6/4㊊~6/24㊐)にご応募いただいた作品を展示します。

期間 11月5日(月)～11月30日(金)

【平日】10:00~19:00　【土曜】10:00~15:00　日・祝は休業

展示場所　**生協会館店　1階から2階の階段壁面**

北区北8条西7丁目　<クラーク会館東隣り>

北大百景 2018 写真展 @エルムの森ショップ

期　間：10/22（月）～11/26（月）
時　間：8：30～17：00
会　場：エルムの森ショップ
（正門入ってすぐ左手建物）

『きぼうの虹』2018フォトコンテスト受賞作品6点を展示します。
どうぞお立ち寄りください

主催：北大生協教職員委員会

お問いあわせ TEL：011-746-6218 <内線3285>
E-mail : seikyou@coop.hokudai.ac.jp
URL : http://www.hokudai.seikyou.ne.jp/

取扱項目	案件	起案者
報告事項	委員会報告_留学生組織委員会報告	岸本

（１）「大学主催「新入留学生オリエンテーション」10 月２日（火）

開催内容変更により従来のプレゼンができなくなったので本会場の受付にパンフレットを置いていただき、別会場に「ウエルカムパーティー案内ポスター」を貼らせていただきました。

残念ながら、本会場の医学部フラテからキャンパスツアーとしてポスターセッション会場の中央図書館に誘導されるという流れでしたが来訪人数は少なかったですが、キャンパス内の生協店舗やサービス内容、組合員のお得情報などを立ち止まって読んでくれる留学生がいました。たまたま後姿を映した学生がその後共済カウンターに来て加入してくれました。また、本会場から直接共済カウンターを訪れて加入手続きをする新入留学生が多かったのもうれしいことでした。

（２）「新入留学生ウエルカムパーティー」10 月５日（金）
中央食堂２階を会場に開催

今回は各インターナショナルハウスに、留学生ウエルカムパーティー案内ポスターを貼って情宣できたこともあり、オリエンテーションでの情宣が少なかった割には、チケット発売当日で予定枚数 86 枚が完売しました。これはこの後の「中古自転車無料譲渡会」に札幌市から頂く中古自転車の台数が 85 台に制限されたためで、中には「自転車は必要ない」と購入する人もいました。

その後もチケット希望者は続き「中古自転車をもらう資格はありませんがハラルで用意した料理を食べながらゲームを楽しんで交流してください。日用雑貨品の無料譲渡会もあるお得なパーティーです」と説明し自転車をもらえないことを納得していただき最終的に 106 枚売れました。

当日はチケット販売枚数より 10 名少ない 20 カ国 96 名の参加者にスタッフを加えた総勢 25 カ国 107 名がインターナショナルで楽しい時間を過ごしました。留学生パンフレットを使って、生協の紹介・加入してメンバーになるとお得な情報や Tuo カードの申し込み方について今回は初めて職員から日本語でのご挨拶を頂きました。委員会では英語と中国で「コープメンバーになってクレジットカードを作りましょう！」と声掛けをすると歓声が上がりました。au キャンペーンチラシも配布し、進行の全てを英語と中国語で伝えてから個別に各国の言語で補足しました。

全てハラルで用意した料理・おにぎり・お菓子・フルーツ盛合わせ・ドリンクは瞬く間になくなり「もっと欲しい！」との声が上がってビックリす

るほどの食欲でした。中古自転車を無料でもらう説明や国名ビンゴゲームでの自己紹介タイムは半数以上が中国出身者でしたので、どんどん声をかけて違う国の出身者を探し回っていました。用意した景品の周りに集まってビンゴシートのマスをチェックする参加者に圧倒されながら、選んだ賞景品の説明を問われることが多くて困惑しました。

記念の集合写真を撮る頃には途中退席者が多くずいぶん少なく感じました。片づけをしながらスタッフに確認しましたが理由は不明でした。写真撮影後、日用雑貨品を自由に選んでもらい、乳飲料のお土産をお渡ししてお開きになりました。

※初めてチケット販売を共済センター１カ所に集中させ、店内に設置した au と Tuo の申し込み特設ブースへの来場者数アップを図りました。そのせいもあってか、共済カウンターでは生協加入申請の行列ができ連日対応が大変でしたがその後の共済加入にも繋がりました。

（３）「中古自転車無料譲渡会事前説明・手続き会」10 月 15 日（月）生協会館ホールを会場に開催

受付時間よりかなり早くから参加者が集まり戸惑いましたが、最終的には予定の 85 人の参加者数にはなりませんでした。無料譲渡の説明と防犯登録の手続きをするだけではなく、自転車の盗難を防ぐために施錠の必要性と、資料を用意して自転車事故の事例や学生賠償責任保険の紹介も行いました。

終了後の委員会中にも遅れてくる申請者はいませんでしたが、翌日「昨日参加できなかった」と来訪者が若干名いて手続き受け付けました。10 月 16 日現在 59 人の受け付けですので、札幌市から頂ける 85 台まで、特例として譲渡会前日まで説明と申請手続きをすることにしました。

（４）全国大学生協主催「全国留学生委員会」9 月 22－23 日　京都会場に参加

北大生協留学生委員会の活動報告紹介と各委員の大学生協の活動を交流しました。

（６）全国大学生協主催「国際交流ワークショップ」9 月 23－24 日　京都会場に参加

まず、京都市民防災センターが集合場所で、そこで様々な災害体験をした後、会場を移って北大生協留学生委員会の活動報告、「バスツアー」についての事例発表、「震災対応」について報告し、多くの質問を受けました。また他大学の活動や取り組みを学んだり全国留学生委員会の活動について紹介を受けました。

（７）今後の予定

・10 月 21 日（日）　「中古自転車無料譲渡会」開催　（琴似駐輪管理場所屋外）
・防災の備えについて今回の地震時の状況交流と今後の対策を考える
・2019 年度留学生パンフレット編集作業を進める

取扱項目	案件	起案者
報告事項	委員会報告_環境課題推進委員会報告	髙橋

1） 2018 年度第３回環境課題推進委員会開催報告

日時； 10 月 15 日（月） 18:15 ～19:45

場所；北大生協会館店会議室

出席者； 高橋 石垣 春名 星野 福山 葛山 伊藤 水谷 原田 竹渕 羽山

オブザーバー： 池上（北大 SCM 本部） 越智 事務局； 軸丸 大内 （ 欠席者）

議題

１． この間の取組み

１） 全国環境セミナー2018」参加レポート

２） CAS－Net JAPAN 2018 年次大会参加にむけて

３） この間の各タスクフォースの取り組み

（１） フードロス調査タスク

（２） 福利厚生施設の天井照明調査タスク

（３） 北大に類似する国立大学の福利厚生施設比較タスク

４） 北大のごみ分別ポスター制作に関って ～

５） その他

２． サステイナブルキャンパスマネジメント本部より ～「環境報告書 2018 サステイナブルキャンパスをめざして ゴールとプロセス」 発行

３． （協議事項） 深刻化するプラスチックごみ問題とそれに対する社会的動きと関連して生協のレジ袋の課金・有料化の検討について

４． 生協環境マネジメント関連報告 他

※ 次回委員会 開催日程

詳細については 別紙＜会議資料＞参照

2） CAS－Net JAPAN 2018 年次大会参加にむけて

（１） 年次大会開催内容

・ 開催日時 ； 2018 年 11 月 17 日（土）10:00 ～ 17:30

・ 場所：岩手大学／北桐ホール（盛岡市・上田キャンパス）

・ 全体プログラム ； 別紙 ＜年次大会ポスター＞参照

・ 事例発表 ； 13:30～15:10 ３部門

☆ セッション１． 建築設備・運営部門

☆ セッション２． 大学運営部門

☆ セッション 3. 学生活動・地域連携部門

（２）　大会参加にむけての取り組み　～　事例発表申込

・ 環境課題推進委員会からは高橋さん・福山さん、葛山さん　参加
３名がセッション３．学生活動部門　事例発表参加
→ 移動ならびに参加費用は、福山さん・葛山さんが大学費用から支弁、
高橋さんは生協の教育文化費から保障。

・ 理事会室からは鏡専務補佐が参加予定

※ 事例発表に関する演題名と要旨については、会議資料参照

３）　環境マネジメント関連

（１）　2018 年度夏季８月節電・省エネの取り組みに関連して〈続報〉

＜ 表　北大（札幌キャンパス）請求分 2018 年度８月期夏期電気使用量実績　別紙参照　＞

＜ 表　北大借用施設店舗　８月期ガス使用量実績　別紙参照　＞

① 電気使用量について

・ 北部店にて前月（７月期）10,000kwh の検針漏れがあり、８月期に電気使用量がその分上乗せされ、北部店では前年同月差異量で 11,367kwh のオーバーとなった。北大生協の借用施設の全体電気使用量も、9,291kwh のオーバーとなった。

② ガス使用量について

・ ７月期に引き続き、工学部店（対前年同月 442 ㎥オーバー）と中央店（対前年同月 282 ㎥オーバー）とで前年実績オーバーとなっており、その分が生協全体の使用量オーバーの要因となっている。

（２）　フロンガス漏洩報告

ポプラ店2階フロアー　東芝製リーチイン飲料用ケースからのフロンガス漏洩報告

機器の設置場所	ポプラ店2階フロアー	設置年月日 稼働状況	購入履歴なし 使用開始年不明
使用機器	東芝 リーチイン飲料 BC-D63TBA-HW コカコーラ提供什器	耐用年数	推定年数6年
消費電力	定格消費電力　0.600kw/h		
故障対応経過	9月12日（水）　冷却機能に不調発生確認 (株)サンデン・リテールシステムに連絡　同日点検　9月14日に専門業者点検		
フロン漏洩確認日時	2018年9月14日（金）専門業者点検の後 点検結果、冷却機よりフロンガス漏れ（点検時に545g全て漏洩していた）を確認		
点検等作業者	サンデン・リテールシステム株式会社北海道支店営業グループ 根元　儀明 様		
冷媒ガス	R-404a（HFC）	GWP（地球温暖化係数）値	3920
ガス漏洩量	0.545kg		
漏洩ガスCO2換算量	2.137t		
その後の機器の処理	新規機器購入予定		
今後の対策			

（３）　平成 30 年度第１回北大サステイナブルキャンパス推進員会議開催

開催日時；　10 月 24 日（水）10：45～12：15

場所：　事務局２号館２階　大会議室　　軸丸　出席予定　　　以上

サステイナブルキャンパス推進協議会（CAS-Net JAPAN）

2018年次大会 @岩手大学

11月17日（土） 開場 9:30

第1部 全体シンポジウム

北桐（ほくとう）ホール 10:00～12:30

●開会挨拶：小川 智/岩手大学理事・副学長
●会長挨拶：佐藤直樹/京都大学理事・副学長
●趣旨説明：上野 武/千葉大学大学院工学研究院 教授・CAS-Net JAPAN 代表幹事
●講演：廣田 純一/岩手大学農学部 教授・三陸復興・地域創生推進機構 地域コミュニティ再建支援班班長
●特別企画：農業教育資料館及びミュージアムツアー

第2部 事例発表 13:30～15:10

●セッション1	●セッション2	●セッション3
建築設備・運営部門	大学運営部門	学生活動部門

第3部 まとめ・表彰式

北桐ホール 15:30～17:45

●まとめ：セッションリーダーからの報告＋質疑応答

サステイナブルキャンパス賞2018表彰式

●表彰式：審査講評・表彰
●発表会：受賞者による発表
●特別賞発表：当日の投票により決定
●紹介：次年度開催校紹介
●閉会挨拶：皆川一志/北海道大学理事

情報交換会 生協中央食堂 18:00～19:30

（別途会費制）

参加申込み：「CAS-Net」で検索、または下記URLから
お申し込みください。
URL：http://www.esho.kyoto-u.ac.jp/?page_id=1279
年次大会参加費（資料代として）：
会員：2,500円　非会員：3,500円　学生：1,000円

お問合せ先：サステイナブルキャンパス推進協議会事務局
京都市左京区吉田本町 京都大学施設部環境安全保健課
サステイナブルキャンパス推進室 TEL:075-753-2362, 2369
E-mail:kankyo-susutainable-campus@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

2018 年度第３回環境課題推進委員会

日時；　10 月 15 日（月）　18:15 ～19:45
場所；北大生協会館店会議室
出席者；　高橋　石垣　春名　星野　福山　葛山　伊藤　水谷　原田　竹渕　羽山
オブザーバー：　池上（北大 SCM 本部）　越智
事務局；　軸丸　大内
＿＿欠席

１．　この間の取り組み報告

１）　「全国環境セミナー2018」参加レポート

～　『きぼうの虹』No.377 号（8 月 1 日付け発行）2 面に掲載

別紙　＜掲載記事＞*6 ページ*参照

- タイトル　；　全国環境セミナー（in　宮城教育大学）参加報告
　環境活動を持続させるには「エコケッチ」な生活スタイルはいかがですか？
- 報告記事執筆　；　竹渕啓祐さん

２）　CAS－Net JAPAN 2018 年次大会参加にむけて

①　年次大会開催内容
- 開催日時　；　2018 年 11 月 17 日（土）10:00 ～ 17:30
- 場所：岩手大学／北桐ホール（盛岡市・上田キャンパス）
- 全体プログラム　；　別紙 ＜年次大会ポスター＞　*7 ページ*参照
- 事例発表　　；　13:30～15:10　　3 部門

☆　セッション１．　建築設備・運営部門
☆　セッション２．　大学運営部門
☆　セッション 3.　　学生活動・地域連携部門

②　大会参加にむけての取り組み　～　事例発表申込
- 環境課題推進委員会からは高橋さん・福山さん、葛山さん　参加
　3 名がセッション３．学生活動部門　事例発表参加
　→　移動ならびに参加費用は、福山さん・葛山さんが大学費用から支弁、高橋さんは生協の教育文化費から保障。
- 理事会室からは鏡専務補佐が参加予定

③　事例発表にむけて

A.　福山さん・高橋さんが共同で発表する演題目及び要旨

- **「北海道大学における福利厚生施設をめぐる環境課題推進委員会の取り組み報告」**
- 発表要旨

（前半）北大の福利厚生施設では中央食堂を中心として老朽化が進んでいる。中でも照明設備はまだ蛍光灯を使用しており、2020 年には一般の蛍光灯はなくなることや消費電力の観点からも現状のままでよいとは言えない。そこで現在、学生が照明設備の調査と交換工事を提起し業者に協力をもらうことで施設の LED 化を進めている。LED 化をすると単純な電力の低減も期待できるほか、大学全体でのピーク時の消費電力も低減させることも可能となる。また、LED 化に伴って照明の明るさや色を再考することで学生の居心地の良さも考えることができるという利点もある。具体的な活動として、学生が主体となって現在どのような照明設備が使われているかの調査を行い、LED 化した際の電力にかかる値段の変化を試算し実際に LED 化が妥当かを議論した。そのうえで LED 化すべきであると判断したため、業者に正式な協力を依頼した。今回は照明の調査と LED 化の提起を通して、学生が生協の課題を解決する過程にも焦点を当てて発表を行う。

（後半）2015 年度から当委員会が継続的に行ってきた、学生による北大の福利厚生施設の検討に関して、成果の整理と今後の展望について発表する。今年、北海道大学キャンパスマス

タープラン 2018 が提示され、キャンパスに対する考え方や福利厚生施設のあり方の議論が活発化している。そのような情勢の中で、当委員会では、北大と規模（面積、人口 etc.）が近い他大学との比較検討を通して、キャンパスとの関連における福利厚生施設のありかたについて持続的に考える事を行っていきたいと考えており、本発表ではその中間経過を報告する。

B. 葛山さんが発表する演題目・及び要旨

- 「北大の大学生協食堂で発生するフードロスについて」
- 発表要旨

【本プロジェクト開始の発端】

昨年度より、私たち環境課題推進委員会は大学生協食堂におけるフードロスの低減に努めています。フードロスに注目したのは、「もったいない」という意識の他に、廃棄にかかる費用が経営を少なからず圧迫するからです。フードロスには①食べ残しにより廃棄②調理済みだが出食されず廃棄③未調理だが期限切れで廃棄、の 3 タイプがありますが、このうち②に集中してフードロス削減を目指します。経営に負の影響を与える②③のうち、②が大きな割合を占め、喫緊の課題と判断したためです。

【生協食堂の概要】

食堂は学内に 7 つあり、規模、利用する客層、営業時間、サービス内容などがそれぞれ異なります。昨年度は 7 つの食堂の廃棄実態の分析を行いました。その中でも、生ごみの排出が食堂メニューに限られていてしかも利用客 1 人当たりの廃棄量が最も多い「クラーク食堂」に焦点を当て、原因究明を図ることとしました。

【今年度の取り組み】

本稿執筆時（2018 年 9 月 30 日）の段階では、クラーク食堂の店長へ、フードロスの管理方法やロスに対しての意識についてヒアリングが完了しております。明らかになったのは、食堂では一般に廃棄ロス（=食品が余る）より機会ロス（＝売り切れ）を避ける傾向があることです。廃棄量を減らすために出食数を抑えると、売り切れが頻発し、顧客満足度の低下を招き、経営悪化につながります。

廃棄ロスと機会ロスはとの良し悪しは一概に述べられませんが、あくまで大学生協では機会ロスを防ぐ方針ということです。そのためには、一定量「必要なフードロス」があるということでしょう。

【発表で目指すもの】

必要なフードロス」を念頭に置きつつも、やはり私たちはフードロスを必要以上に出さず、なおかつ顧客満足度を維持できる供給量を保つための方策を考えねばなりません。私たちはこの度の発表で、フードロスについての皆様の問題意識を喚起し、北大のみならず全国の食堂におけるフードロス削減につなげたいと考えております。

3） この間の各タスクフォースの取り組み

（1） フードロス調査タスク

A. 取り組み経過

- 9 月 4 日（火） 葛山さん・伊藤さん・軸丸打合せ
- 9 月 27 日（木） クラーク食堂川上店長ヒアリング
  別紙 ＜ヒアリングメモ＞ *10 ページ〜*参照
- 9 月 28 日（金） CAS-Net JAPAN 2018 年次大会 事例発表申込登録

B. 今後のタスクの取り組み方針について

別紙 ＜フードロス対策案＞ *8 ページ*参照

別紙 ＜横浜市食品ロスの削減に向けた方策について（報告案）＞ *13 ページ〜*参照

（2） 福利厚生施設の天井照明調査タスク

A. 取り組み経過

- 株式会社大塚商会札幌支店に昨年実施した中央食堂の照明調査の検証依頼
  → 株式会社大塚商会が出した試算結果 別刷資料 ＜試算表＞ 参照
- 現在、アイリスオーヤマ株式会社北海道営業部 へ 中央食堂の照明調査の検証と北部食堂の照明調査の依頼中。併せて学務部へ北部厚生会館（通称北部食堂）と中央厚生会館（通称中央食堂）の年間電気消費量のデータの提供を求めています。

なお、学務部が管理する施設全体については、下記のサイト（北大 エネルギー見える化

で検索）から参照できます。

https://www.osc.hokudai.ac.jp/energy-view/

B.　今後に向けて　～　注目点

別刷資料　＜照明調査&LED 化　進捗報告＞　*19 ページ～*参照

※　中央食堂の 1 階ホールにあるサンプルケースの照明を LED に切替

（３）　北大に類似する国立大学の福利厚生施設比較タスク

A.　取り組み経過

・　比較する大学のピックアップ

～　国立大学で在籍学生数が 14,000 人以上の大学

→　別紙　＜ピックアップした大学の一覧表＞　参照

B.　今後のタスクの取り組み方針について

・　キャンパスに所在する福利厚生施設の現況、

・　経年または新設状況、施設の運営や利用状況、設備の状況　ロケーション（立地状況）など、細かく切り込んでいく予定。

４）　北大のごみ分別ポスター制作に関って　～　施設部より打診

〈打診内容〉

・　施設部では，構内から出るごみの削減とリサイクルの推進を目指した取組として新たにごみの分別ポスター，冊子を作成し意識啓発をはかることを考えております。

ついては，そこにはめ込むごみのイラストについてご協力をお願いいたします。

まだ構想段階ですが，既存のポスター（別紙　北大ごみの分類と回収方法　*22 ページ*参照）を更新し，新たなポスター等を製作し，ごみの区の所にはめるイラストは，札幌市の冊子（別紙　*23 ページ*参照）のような赤丸のものになるかと考えております。完成は秋（10 月⇒12 月に）を目指しております。

※　北海道大学が排出する廃棄物の現状　北海道大学環境報告書　ページ 36　参照

〈その後の経過〉

・　9 月 19 日（水）　福山さんが施設部環境マネジメント担当職員と意見交換

⇒　その後、福山さんが学生に呼びかけ　イラストレーターが見つからない……お断り？

５）　その他

①　北大生協学生組織委員会　「ごみ拾い」企画について

別紙　＜環境活動（ごみ拾い要綱）＞　*24 ページ*参照

→　企画の実施に向け大学関係部署へ　関係者から 10 月 27 日・28 日「金葉祭」との連動は？

②　羽山教授による食堂厨房・ホールの常在菌調査について

北部食堂　クラーク食堂

２．　サステイナブルキャンパスマネジメント本部より

～「環境報告書 2018　サステイナブルキャンパスをめざして　ゴールとプロセス」発行

配布資料　参照

３．　（協議事項）

深刻化するプラスチックごみ問題とそれに対する社会的動きと関連して生協のレジ袋の課金・有料化の検討について

１）　プラスチックごみ問題をめぐるメディア報道

・　プラスチックによる海洋汚染　ウミガメ写真　マイクロプラスチック
・　スターバック　すかいらーく　等　プラスチックストローの全廃の動き
・　セブン－イレブン、レジ袋有料化検討：コンビニ大手で初
　　～　10/3(水) 14:29 ネットニュース配信
・　環境省　レジ袋の有料化（課金　税金？）義務づけ　方針固める
⇒　北大生協は、どう考えどう取り組むか

２）　この問題についての委員会からの意見だしのお願い

・　レジ袋の課金については来年には理事会で議論が必要になる。
⇒　第５回環境課題推進委員会（12 月末または１月初旬予定）にて
　　事務局でこの間の経過、問題点や課題等整理をして議論

４．　北大生協の環境マネジメント関連報告　他

（１）　平成 30 年胆振東部地震発生に伴う事業継続計画（BCP）の対応について
　～　ファシリティならびに節電対策関連
（２）　ブロック塀問題について〈続報〉
　～ 大阪北部地震・高槻市小学校の倒壊事故をうけて
（３）　中央食堂煙突アスベスト除去改修工事について
　～　改修工事の工期をめぐって
（４）　2018 年夏季節電の取り組みに関連して〈続報〉
（５）　各食堂に設置されている GT 槽排水水質検査の実施と検査結果について
（６）　フロンガス漏洩報告

上記については、別紙　＜環境マネジメント分野報告＞　*25 ページ～*　参照

次回委員会については、委員会終了後　情報交換会開催へ

開催候補日

第一候補日　11 月　22 日（木）　18:15　～　場所未定

第二候補日　11 月　27 日（火）　18:15　～

第三候補日　11 月　28 日（水）　18:15　～

以上

北大借用施設店舗

2018年度　8月期ガス使用量実績

（単位；㎥）

店舗	北大供給							
	前年（2017年）実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値*1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率
北部店	109	116	7	6.4%	138	132	-22	-15.9%
医学部店	1,109	1,028	-81	-7.3%	959	916	69	7.2%
工学部店								
中央店								
クラーク店								
農学部店								
ポプラ店								
合計	1,218	1,144	-74	-6.1%	1,097	1,048	47	4.3%

店舗	北海道ガス供給							
	前年（2017年）実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値 *1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率
北部店	6,236	6,170	-66	-1.1%	8,180	7,812	-1,642	-21.0%
医学部店								
工学部店	1,515	1,957	442	29.2%	2,329	2,224	-267	-12.0%
中央店	2,996	3,278	282	9.4%	3,438	3,283	-5	-0.2%
クラーク店	1,467	1,453	-14	-1.0%	1,637	1,563	-110	-7.1%
農学部店	373	452	79	21.2%	444	424	28	6.6%
ポプラ店	845	832	-13	-1.5%	985	941	-109	-11.6%
合計	13,432	14,142	710	5.3%	17,013	16,247	-2,105	-13.0%

（単位；㎥）

店舗	北大＋北ガス供給計							
	前年（2017年）実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値*1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率
北部店	6,345	6,286	-59	-0.9%	8,318	7,944	-1,658	-20.9%
医学部店	1,109	1,028	-81	-7.3%	959	916	112	12.2%
工学部店	1,515	1,957	442	29.2%	2,329	2,224	-267	-12.0%
中央店	2,996	3,278	282	9.4%	3,438	3,283	-5	-0.2%
クラーク店	1,467	1,453	-14	-1.0%	1,637	1,563	-110	-7.1%
農学部店	373	452	79	21.2%	444	424	28	6.6%
ポプラ店	845	832	-13	-1.5%	985	941	-109	-11.6%
合計	14,650	15,286	636	4.3%	18,110	17,295	-2,009	-11.6%
生協会館店	1193	1,162	-31	-2.6%	764	730	432	59.3%

*1 北海道大学の「アクションプラン2016」では、2015年度エネルギー消費実績値を年度毎に1.5%削減することになっており、2018年度は累計すると2015年度対比4.5%削減となる。それをベースに目標値とした。

北大（札幌キャンパス）請求分2018年度8月期夏期電気使用量実績

電気使用量単位：kwh

	2018年度8月期							
	2017年 8月期実績	2018年 8月期実績値	前年同月差異	前年同月増減率	2015年度 8月期実績値	アクションプラン 2016目標値*1	アクションプラン 2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率
北部S								
北部B								
北部D・S・B・T	28,745	40,112	11,367	39.5%	30,971	29,577	10,535	35.6%
北部S.T	**28,745**	**40,112**	**11,367**	**39.5%**	**30,971**	**29,577**	**10,535**	**35.6%**
ポプラ	5,206	6,371	1,165	22.4%	6,337	6,052	319	5.3%
獣医S	2,018	2,135	117	5.8%	2,358	2,252	−117	−5.2%
学生寮S	189	193	4	2.1%	135	129	64	49.7%
北方S.T	**7,413**	**8,699**	**1,286**	**17.3%**	**8,830**	**8,433**	**−131**	**3.2%**
中央D・S	29,880	27,237	−2,643	−8.8%	27,158	25,936	1,301	5.0%
薬学S	1,772	1,776	4	0.2%	2,184	2,086	−310	−14.8%
保健S	1,827	1,925	98	5.4%	1,837	1,754	171	9.7%
歯学部	2,267	2,333	66	2.9%	1,453	1,388	945	68.1%
中央S.T	**35,746**	**33,271**	**−2,475**	**−6.9%**	**32,632**	**31,164**	**2,107**	**6.8%**
エD・S	16,176	17,085	909	5.6%	15,365	14,674	2,411	16.4%
医学部D	10,991	9,484	−1,507	−13.7%	11,941	11,404	−1,920	−16.8%
工学S.T	**27,167**	**26,569**	**−598**	**−2.2%**	**27,306**	**26,077**	**492**	**1.9%**
農学D	3,910	4,447	537	13.7%	4,244	4,053	394	9.7%
エルムカフェ	1,894	1,657	−237	−12.5%	1,883	1,798	−141	−7.9%
クラークD他	15,787	15,893	106	0.7%	15,544	14,845	1,048	7.1%
情報SV								
ﾙｰﾑｶﾞｲﾄﾞ								
南方S.T	**21,591**	**21,997**	**406**	**1.9%**	**21,671**	**20,696**	**1,301**	**6.3%**
その他自販機	4,706	4,011	−695	−14.8%	4,454	4,254	−243	−5.7%
総合計	**125,368**	**134,659**	**9,291**	**7.4%**	**125,864**	**120,200**	**14,459**	**12.0%**

生協会館店	19,444	16,355	−3,089	−15.9%	18,161	17,344	−989	−5.7%

*1 北海道大学の「アクションプラン2016」では、2015年度エネルギー消費実績値を年度毎に1.5%削減することになっており、2018年度は累計すると2015年度対比4.5%削減となる。それをベースに目標値とした。

① 8月期営業日数　：平日営業日　23日（昨年差異+1d）　土曜営業日　3日（昨年差異　ー1d）
② 節電警報発令日数　：　1日（ 8/1）　※　8月平均最高気温25.0℃（最高気温32.0℃）と昨年なみの温度となっています。

□ 前年差異1,000Kwh超過店舗 or 前年増減率10%超過店舗 ；
　北部店（+1,1377kw/h　３９．５%）　ポプラ店（1,165kw/h　22.4%）　農学部店（+13.7%）
□ 前年対比10%減 or ▲1,000kwh以下削減店舗 ；
　中央店（▲2,643kw/h）　医学部店（▲1,507kw/h　▲13.7%）　エルムカフェ（▲12.5%）　自販機（▲14.8%）
　生協会館（▲3,089kw/h　▲15.9%）

2018年度9月組合員出資金動態表

2018年10月3日

399, 153, 021 円

当月組合員数 26, 222 人

身分		**加入**	**増資**	**減資**	**脱退**	**合計**
学生	金額	25, 000			125, 000	-100, 000
	件数	2			7	
	在人数					11, 327
院生	金額	100, 000			291, 000	-191, 000
	件数	8			41	
	在人数					7, 587
教職	金額	30, 000			58, 300	-28, 300
	件数	5			8	
	在人数					4, 692
生協	金額	5, 000			5, 000	0
	件数	1			1	
	在人数					700
一般	金額	150, 000			135, 000	15, 000
	件数	27			15	
	在人数					1, 916
合計	金額	310, 000	0	0	614, 300	-304, 300
	件数	43	0	0	72	
	在人数					26, 222

睡眠組合員復活 1名

高額増資者内訳
１００，０００円以上 0名
高額減資者内訳
１００，０００円以上 0名

0

職員貸付9月残高	
北大生協	0
計	0

取扱項目	案件	起案者
報告事項	学生総合共済__加入・給付状況報告　（ 9 月）	三谷

事故事由				病気		火災共済	
スポーツ事故		ケガ・その他					
アメフト	5	国内		埋没智歯	1	水道管凍結破裂	
ラグビー	6	学内		右側頸嚢胞	1	水漏れ	
フットサル	4	屋外		顎変形症	1	火災	
バスケットボール	1	アルバイト		急性アルコール中毒	1	盗難	1
野球	2			急性扁桃炎	1	自転車盗難	
サッカー	5	その他		骨髄性白血病	1	その他	
アイスホッケー	2	小計	5	左真珠種性中耳炎	1		
スキー	1	自動車（運転中）		痔核	1		
アルティメット	1	自転車（同乗中）	1	親知らず抜歯	1		
バレーボール	1	二輪事故	1	唾石症	1		
剣道	2			脱水症状	1		
スノーボード	2	歩行中対人		肺炎	1		
相撲	3	自転車（車両相互）		反復性うつ病	1		
セパタクロー	1	自転車（車両単独）		両眼瞼下垂	1		
体操	1			臀部の粉瘤	1		
ランニング	1						
ラクロス	1						
小計	39	小計	2	小計	15	小計	1

● 給付の特徴

【事故】

・アルバイト中にケガをしたなど日常生活においても保障することを広く周知させるべきかもというコメントがありました。古いものでも共済期間中の事故であれば申請が可能です。申請忘れや途中になっているものがないかも窓口で確認することも出来ます。

・バイクがスリップしヘルニア、バイクから降りた時にぎっくり腰などバイク事故でも原因や内容は様々ですが、医療費は掛かります。そんな時、共済に加入していればお助け出来ます。

【病気】

・風邪での通院については病気のため給付の対象となりますが、今回の事例にあるように風邪をこじらせ入院した場合は対象となります。

・突然の入院は、不自由なので何か暇をつぶせるものがあると便利だという声が多かったです。

【火災】
・今月は、今年に入って２度目になりますが、現金の盗難がありました。前回の方と同様１階に居住しており施錠を怠っていた為とのことです。窓からの侵入の恐れがある為、外出する際は必ず施錠を心掛けましょう。

給付状況

出力日:2018/10/6

1101北海道大学生活協同組合

	累計2017年9月～2017年9月		累計2018年9月～2018年9月		
共済事由	件数	金額	件数	金額	
病気入院	10	1,010,000	13	2,330,000	2,730,000
病気手術	4	200,000	7	400,000	
事故入院	6	780,000	8	800,000	
事故手術	5	250,000	8	400,000	3,306,000
事故通院・固定具使用	26	836,000	55	2,106,000	
後遺障害	0	0	0	0	
死亡	0	0	0	0	
小計（被共済者本人）	31	3,076,000	61	6,036,000	
本人病気事故計	51	3,076,000	91	6,036,000	
扶養者事故死亡（第１回）	0	0	0	0	
扶養者事故死亡（第２回以降）	0	0	0	0	
父母扶養者死亡	1	200,000	0	0	
小計（父母・扶養者）	1	200,000	0	0	
母扶養者死亡・扶養者事故死亡計	1	200,000	0	0	
火災	0	0	0	0	
臨時費用見舞金	0	0	0	0	
借家人賠償	0	0	0	0	
盗難（盗難自転車以外）	0	0	1	60,210	
盗難自転車	1	24,800	0	0	
火災（小計）	1	24,800	1	60,210	
火災事故計	1	24,800	1	60,210	
合計	53	3,300,800	92	6,096,210	
遅延損害金（生命）	0	0	0	0	
遅延損害金（火災）	0	0	0	0	

共済事由別給付状況

出力日:2018/09/28
1101　北海道大学生活協同組合

(1)病気による入院・手術

本年累計： 83件　前年累計： 81件　前年最終累計： 189件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
感染症	7	5	泌尿器・生殖器系の疾患	3	4
腫瘍(新生物)	1	6	妊娠障害	0	0
免疫・代謝障害	1	0	皮膚・皮下組織の疾患	1	2
血液・造液器の障害	3	0	筋肉・骨格・関節の障害	9	2
精神障害	3	5	先天異常	1	0
急性アルコール中毒	0	1	症状・徴候・診断名不明	3	1
神経・感覚器の障害	5	5	損傷・中毒	3	2
循環器系の疾患	4	3	みなし病気	0	0
呼吸器系の疾患	10	7	その他	0	0
消化器系の疾患	27	40			

(2)事故による入院・通院・手術

本年累計： 223件　前年累計： 214件　前年最終累計： 484件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 交通事故	**17**	**11**	**3. スポーツ事故**	**184**	**189**
自動二輪(運転中)	2	1	ラグビー	19	22
自動二輪(同乗中)	0	0	アメリカンフットボール	14	24
原付(運転中)	0	0	サッカー・フットサル	51	39
自動車(運転中)	0	0	バスケットボール	4	11
自動車(同乗中)	1	3	バレーボール	7	7
自転車運転中	13	7	ハンドボール	1	1
歩行中	1	0	ソフトボール	2	0
車種不明	0	0	バドミントン	2	3
その他(交通事故)	0	0	テニス	7	2
2. 日常生活中の事故	**13**	**23**	野球	12	13
海外旅行中の事故	0	1	空手	1	0
留学中の事故	0	0	柔道	3	2
国内旅行中の事故	0	1	拳法	1	0
通学中の事故	3	2	スキー	12	9
野外実習中の事故	0	0	スノーボード	5	7
料理中、食事中の事故	0	1	スケート	0	0
屋内実習中の事故	0	1	体操競技	1	2
実験中、授業中の事故	0	2	その他(スポーツ事故)	42	47
大学祭中の事故	0	0	**4. 感染症(一類・二類・三類)**	**0**	**0**
サークル活動中の事故	0	0	**5. その他**	**0**	**0**
アルバイト中、就業中の事故	1	0			
飲酒がらみの事故	0	0			
暴行、傷害	0	0			
生き物による事故	0	0			
遊び、娯楽、学園祭以外の祭り	0	0			
その他(日常生活中の事故)	9	15			

(3)後遺障害

本年累計: 0件　前年累計: 0件　前年最終累計: 1件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 交通事故	**0**	**0**	飲酒がらみの事故	0	0
自動二輪(運転中)	0	0	暴行、傷害	0	0
自動二輪(同乗中)	0	0	その他(日常生活中の事故)	0	0
原付(運転中)	0	0	**3. スポーツ事故**	**0**	**0**
自動車(運転中)	0	0	ラグビー	0	0
自動車(同乗中)	0	0	柔道	0	0
自転車(運転中)	0	0	レスリング	0	0
歩行中	0	0	スキー	0	0
その他(交通事故)	0	0	スノーボード	0	0
2. 日常生活中の事故	**0**	**0**	その他(スポーツ事故)	0	0
海外旅行中の事故	0	0	**4. 病気**	**0**	**0**
留学中の事故	0	0	腫瘍(新生物)	0	0
国内旅行中の事故	0	0	精神障害	0	0
野外実習中の事故	0	0	神経・感覚器の障害	0	0
料理中、食事中の事故	0	0	循環器系の疾患	0	0
屋内実習中の事故	0	0	呼吸器系の疾患	0	0
実験中、授業中の事故	0	0	筋肉・骨格・関節の障害	0	0
大学祭中の事故	0	0	その他の病気	0	0
サークル活動中の事故	0	0	その他(病気)	0	0
アルバイト中、就業中の事故	0	0	**5. その他**	**0**	**0**

(4)死亡

本年累計: 2件　前年累計: 0件　前年最終累計: 1件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1.病気	**0**	**2**	歩行中	0	0
感染症	0	0	その他(交通事故)	0	0
腫瘍(新生物)	0	1	**3. スポーツ事故**	**0**	**0**
免疫・代謝障害	0	0	**4. 日常生活中の事故**	**0**	**0**
血液・造液器の障害	0	0	海外旅行中の事故	0	0
精神障害	0	1	留学中の事故	0	0
急性アルコール中毒	0	0	国内旅行中の事故	0	0
神経・感覚器の障害	0	0	通学中の事故	0	0
循環器系の疾患	0	0	野外実習中の事故	0	0
呼吸器系の疾患	0	0	料理中、食事中の事故	0	0
消化器系の疾患	0	0	屋内実習中の事故	0	0
先天異常	0	0	実験中、授業中の事故	0	0
損傷・中毒	0	0	大学祭中の事故	0	0
その他の病気	0	0	サークル活動中の事故	0	0
その他(病気)	0	0	アルバイト中、就業中の事故	0	0
2. 交通事故	**0**	**0**	飲酒がらみの事故	0	0
自動二輪(運転中)	0	0	暴行、傷害	0	0
自動二輪(同乗中)	0	0	生き物による事故	0	0
原付(運転中)	0	0	遊び、娯楽、学園祭以外の祭り	0	0
自動車(運転中)	0	0	その他(日常生活中の事故)	0	0
自動車(同乗中)	0	0	**5. その他死亡(自殺)**	**0**	**0**
自転車運転中	0	0	**6. その他**	**0**	**0**

(5)扶養者事故死亡学業費用

本年累計: 0件　前年累計: 0件　前年最終累計: 0件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 交通事故	0	0	**2. スポーツ事故**	0	0
自動二輪(運転中)	0	0	**3. 日常生活中の事故**	0	0
自動二輪(同乗中)	0	0	海外旅行中の事故	0	0
原付(運転中)	0	0	国内旅行中の事故	0	0
自動車(運転中)	0	0	アルバイト中、就業中の事故	0	0
自動車(同乗中)	0	0	飲酒がらみの事故	0	0
自転車(運転中)	0	0	暴行、傷害	0	0
歩行中	0	0	その他(日常生活中の事故)	0	0
その他(交通事故)	0	0	**4. その他**	0	0

(6)父母死亡見舞金

本年累計: 7件　前年累計: 5件　前年最終累計: 11件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 病気	5	7	**2. 交通事故**	0	0
感染症	0	0	自動二輪(運転中)	0	0
腫瘍(新生物)	2	6	自動二輪(同乗中)	0	0
免疫・代謝障害	0	0	原付(運転中)	0	0
血液・造液器の障害	0	0	自動車(運転中)	0	0
精神障害	0	0	自動車(同乗中)	0	0
急性アルコール中毒	0	0	自転車(運転中)	0	0
神経・感覚器の障害	0	0	歩行中	0	0
循環器系の疾患	1	0	その他(交通事故)	0	0
呼吸器系の疾患	0	0	**3. スポーツ事故**	0	0
消化器系の疾患	2	0	**4. 日常生活中の事故**	0	0
泌尿器・生殖器系の疾患	0	0	海外旅行中の事故	0	0
皮膚・皮下組織の疾患	0	0	国内旅行中の事故	0	0
筋肉・骨格・関節の障害	0	0	アルバイト中、就業中の事故	0	0
症状・徴候・診断名不明	0	0	飲酒がらみの事故	0	0
損傷・中毒	0	0	暴行、傷害	0	0
その他(病気)	0	1	生き物による事故	0	0
			その他(日常生活中の事故)	0	0
			5. その他	0	0

(7)火災・借家人賠償

本年累計: 10件　前年累計: 10件　前年最終累計: 18件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 火災	0	2	**2. 借家人賠償**	10	8
失火	0	1	失火	0	1
凍結による破裂	0	1	空焚き	0	0
給排水設備からの水漏れ	0	0	凍結による破裂	2	4
類焼	0	0	給排水設備からの水漏れ	8	3
放火	0	0	破裂・爆発(凍結以外)	0	0
水漏れ	0	0	その他(借家人賠償)	0	0
落雷	0	0			
爆発	0	0			
その他(火災)	0	0			

(8)盗難

本年累計: 8件　前年累計: 2件　前年最終累計: 8件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
ピッキング	0	0	強盗	0	0
ドア壊し	0	0	ストーカー	0	0
窓壊し	0	0	駐輪自転車	2	7
未施錠	0	1	その他	0	0

2018年9月給付分　アンケート質問事項まとめ

		事故		病気	
	（1）共済金請求を知ったツール	件数	分布	件数	分布
ア	加入書類	14	31%	1	11%
イ	生協宣伝物	5	11%	0	0%
ウ	店舗・窓口	4	9%	1	11%
エ	生協HP	0	0%	1	11%
オ	家族	4	9%	5	56%
カ	友人	15	33%	0	0%
キ	大学・学生課	3	7%	0	0%
ク	学生委員の宣伝	0	0%	0	0%
ケ	その他	0	0%	1	11%
	合計	45	100%	9	100%

		事故		病気	
	（2）請求時ご覧になったもの	件数	分布	件数	分布
ア	契約しおり	20	51%	1	10%
イ	請求書案内	16	41%	5	50%
ウ	ハンドブック	1	3%	0	0%
エ	共済HP	2	5%	4	40%
	合計	39	100%	10	100%

		事故		病気	
	（3）申請のしかたはわかりましたか？	件数	分布	件数	分布
ア	良くわかった	21	55%	3	38%
イ	だいたいわかった	17	45%	5	63%
ウ	わからなかった	0	0%	0	0%
	合計	38	100%	8	100%

事故（2018年9月給付分）

学年 給付時	学年 発生時	学部	性別	発生日	初診日	部活	スポーツ	日常生活	授業中	本人死亡	学賠	交通事故	傷病名	負傷回数 同部位	給付共済履歴金	自宅／外	入院（日）	手術（回）	通院（日）	固定具（日）	後遺障害	給付額（円）	治療費総額（円）	給付額-治療費総額（円）	治療費（円）	診断書（円）	診療費領収書（円）	交通費等（円）	返戻金（円）	掲載	内　容	たすけあいアンケートのコメント
M 2	2	工	男	2015/2/21	2015/3/6							自動二輪運転中 車両単独	腰椎間板ヘルニア	1	1	自宅	5	1	6	8		120, 000								○	バイクがスリップして転倒しヘルニアになった。	学校外での事故等についても共済の給付対象になることを広く知らせるべきだと思う。／お互い助け合いましょう。
	M2			2014/11/24	2014/11/24							自動車同乗中 車両相互	右上腕骨骨幹部骨折他 7ヶ所以上骨折	1	1	外	22	1	14			298, 000									車に同乗していて、トレーラーと衝突。	
M 1	M 1	化	男	2018/5/27	2018/5/28			自宅					左足薬指骨折	1	0	外			6			12, 000	11, 000	1, 000	11, 000					○	室内のかどに左足薬指を強打	ありがとうございます。
D 1	D 1	情報	男	2018/5/20	2018/5/21			学内					左足骨折	1	0	自宅			9	36		54, 000	26, 861	27, 139			216	54, 000		○	足をすべらせて骨折した。	歩くことが困難だった為、車で送ってもらった。タクシーで移動するなどの必要があった。／必要な書類についてなど、詳しく聞くためにもとりあえず相談に行ったほうが良い。
	3			2018/7/10	2018/7/13			屋内					右膝部毛巣炎	1	0	自宅			5			10, 000	9, 000	1, 000	9, 000						電気シェーバーで無駄毛処理をしていて誤って足を切って負傷した。	車がないと通院できなかった。
3	2	理	女	2018/2/6	2018/2/6			学内					尺骨鉤状突起骨折	1	0	外	3	1	10	36		136, 000								○	歩いていて転倒し左肘を骨折した。	
M 1	M 1	生命	男	2018/5/20	2018/5/21			屋外					ぎっくり腰	1	4	外			31			62, 000	51, 000	11, 000	50, 000	1, 000				○	バイクから降りた時、足を上げた時にぎっくり腰になった。	ありがとうございます。
2	1	農	女	2017/8/21	2017/8/22	○	アイスホッケー						ねんざ	1	0	自宅			19			38, 000								○	陸上ホッケー部の練習中、走っている途中に突然痛みを感じた。	
	3			2018/3/27	2018/3/27	○	アイスホッケー						腰の痛み	1	0	外			16			32, 000	20, 000	12, 000	20, 000						アイスホッケー部の練習中、何かにぶつかって腰を痛めた。	
2	2	経	男	2018/4/8	2018/4/9	○	アメフト						腰部、左股関節捻挫	1	0	外			41			82, 000	15, 960	66, 040	15, 960					○	アメフト部の活動中、練習中に相手と接触し転倒。	互いに助け合いましょう。
3	3	農	男	2018/4/8	2018/4/9	○	アメフト						腰と右股関節を捻挫	1	3	外			8			16, 000	3, 500	12, 500	3, 500					◎	デッドリフトをしている際に腰を捻った。	
4	4	経	男	2018/7/1	2018/7/2	○	アメフト						右足捻挫	1	6	外			41			82, 000	33, 000	49, 000	30, 000	3, 000				◎	アメリカンフットボール部活動中、相手と接触し、転倒。	ありがとうございます。
2	2	工	男	2018/5/1	2018/5/1	○	アメフト						左膝関節捻挫、左下退部挫傷	1	2	外			42			84, 000	21, 500	62, 500	20, 000	1, 500				○	練習中に、ダッシュをくりかえしていて体勢を崩し転倒し捻挫した。	助かりました。ありがとうございます。
3	3	工	男	2018/4/30	2018/5/7	○	アメフト						右足関節捻挫	1	3	外			36			72, 000	20, 000	52, 000	18, 000	2, 000				○	走っていて足を踏み外して捻り捻挫した。	
	2			2018/3/22	2018/3/24	○	アルティメット						膝裏損傷	1	1	外			21			42, 000	35, 000	7, 000	35, 000						サークル（アルティメット）中に、他のプレーヤーと接触して膝の裏の外側を打った。	
2	2	理	男	2018/4/11	2018/4/14	○	剣道						左大腿部挫傷	1	3	外			18			36, 000	18, 000	18, 000	18, 000					○	地稽古の最中に隣とぶつかり転倒し、相手に踏まれる。	窓口の人が丁寧に説明してくれたので、手続きに困ることがなかったです。共済金という制度を知らない人が多いと思われるので、もっと広まればいいなと思います。
4	4	工	女	2018/6/17	2018/6/18	○	剣道						右肘関節の捻挫	1	0	外			13			26, 000								○	剣道の稽古中に相手と接触した際に肘が外反強制されて負傷した。	不安なことがあった時、生協の窓口に相談できてよかったです。／一人暮らしで何かあった時の支えになります。
D 3	D 3	工	男	2018/7/11	2018/7/17	○	サッカー						右大腿筋挫傷	1	9	外			10			20, 000	10, 010	9, 990	4, 010			6, 000		○	サッカーの練習をしていてダッシュをした瞬間に痛んだ。	本当に助かっています。
M 1	M 1	工	男	2018/7/11	2018/7/13	○	サッカー						左足首の捻挫	4	5	自宅			15			30, 000	6, 000	24, 000	6, 000					○	サッカーの試合中	ありがとうございます。
3	3	医保	男	2018/5/29	2018/5/30	○	サッカー						右前下脛腓靭帯損傷	1	2	外	12	1	22			214, 000	38, 400	175, 600	30, 000	6, 400		2, 000		○	サッカーの練習をしている時、ジャンプの着地時に足をひねった。	周りをよく見て行動する。自分の体を大切に。／ありがとうございます。これからはケガなく元気にスポーツできる体作りに専念します。
	2			2018/7/31	2018/8/2	○	サッカー						かかとの打撲	1	1	外			15			30, 000	23, 240	6, 760	20, 000	3, 240					踏み込んだ時に、かかとを強く打って負傷した。	
1	1	経	男	2018/7/1	2018/7/3	○	サッカー						右手小指靭帯断裂	1	0	外			27	10		64, 000	40, 000	24, 000	38, 000	2, 000				○	シュート練習のキーパーをしていて右手小指が地面にぶつかり負傷した。	
2	1	総教	女	2017/6/2	2017/6/2	○	スキー						右足側部靭帯損傷	1	0	外	22	1	35	48		388, 000								○	スキーをしていて転倒し右膝を外側に捻ってケガをした。	足をケガしたため通院や通学でタクシーを使わざるを得なくなりましたが、多額の費用がかかり不便を感じました。／ありがとうございました。入学直後、部活でスキーをしている時に転倒し、前十字靭帯断裂の大ケガをしてしまいました。全治９ヶ月で手術、リハビリ、入院と多額の費用が掛かって不安でした。でも共済に加入していたおかげで安心して治療に励むことができました。自分がこんなに大ケガをすると思っていなかったので、共済に入っていって本当に良かったです。
2	1	総文	男	2018/3/3	2018/3/3		スノーボード	屋外					右手首骨折	1	0	外	3	1	9	8		106, 000	168, 343	-62, 343	154, 070	3, 240		11, 033		◎	転倒した。	
	2			2018/3/3	2018/3/3		スノーボード	屋外					左鎖骨骨折	1	0	自宅	3	1	17			114, 000	207, 400	-93, 400	200, 000	5, 400		2, 000			スノーボード中に転倒。	
M 1	M 1	文	男	2018/5/9	2018/5/11	○	相撲						腰部捻挫	3	0	外			19			38, 000	28, 500	9, 500	28, 500					○	相撲の稽古をしていて、投げられた際に腰をひねった。	学生が一人暮らしをしていると、どうしても実家にいて親が通院費を負担してくれる時のように、気軽に医療機関にかかることが難しいので、共済の存在は非常にありがたいです。ありがとうございます。
M 1	4	文	男	2017/6/17	2017/6/22	○	相撲						ぎっくり腰	1	1	外			6			12, 000	9, 000	3, 000	9, 000					○	相撲の稽古をしていて、相手を投げようとした際に腰を捻って痛めた	共済がなければお金がかかる治療にふみきるのもためらわれたかもしれません。ありがとうございます。

給付時学年	発生時学年	学部	性別	発生日	初診日	部活	スポーツ	日常生活	授業中	本人死亡	学賠	交通事故	傷病名	同部位負傷回数	共済金給付済	自宅／外	入院（日）	手術（回）	通院（日）	固定具（日）	後遺障害	給付額（円）	治療費総額（円）	給付額-治療費総額（円）	治療費（円）	診断書（円）	診療費領収書（円）	交通費等（円）	返戻金（円）	掲載	内　容	たすけあいアンケートのコメント
	4			2018/5/9	2018/5/11	○	相撲						左足関節捻挫	1	0	外			33			66,000									相撲の練習中にもつれて捻った。	
M2	4	工	男	2016/11/19	2017/1/11	○	セパタクロー						右膝前十字靱帯断裂	1	0	外	10	1	12	44		218,000	320,000	-102,000	280,000	5,000	5,000	30,000		○	セパタクローのサークル練習中に、ボールを追いかけ方向転換ををしようとして右膝を捻った。	自宅外通学中のケガだったので、付き添いの為他県からの交通費等がかかった。遠方の場合の旅費などもてん補される特約があると助かります。／
1	1	水	女	2018/4/7	2018/4/7	○	体操						左足首靱帯損傷	1	0	外			9	36		54,000	23,540	30,460	15,540			8,000		○	器械体操の前方回転の技を練習中、着地の時に左足首をひねり負傷した。	松葉杖だったので、通学時に自転車を使うことができず、タクシー使用でお金が掛かりました。学校内や下宿先で階段の昇降が大変でした。
3	3	工	男	2018/6/16	2018/6/18	○	バスケットボール						左大腿部挫傷	2	0	外			14			28,000	20,000	8,000	20,000					○	バスケの試合をしていて、相手の膝が太腿に入った。	ありがとうございます
3	3	工	男	2018/7/11	2018/7/13	○	バレーボール						右肩関節捻傷	1	2	外			5			10,000	10,120	-120	10,120					○	バレーボールの練習中に、スパイクを無理な体勢で打ち続けたところ肩に痛みがはしった。	来年から通院１日目からの保障に変更になると聞き、よかったな～と思っています。大学の丈暁と部活動、アルバイト等大学は毎日の生活が忙しく、症状が落ち着くと治療中止で終了、共済金請求には至らず・・・はもったいないです。
4	4	工	男	2018/6/21	2018/6/27	○	フットサル						右足首を捻挫	1	1	外			32			64,000	43,240	20,760	40,000	3,240				○	フットサルの練習中、切り返し動作をした際に足首を捻挫した。	
	2			2018/7/19	2018/7/22		フットサル	屋外					腰を捻り痛めた。	1	1	外			18			36,000									シュートを打った際に腰を捻り痛めた。	
4	3	工	男	2018/3/4	2018/3/5	○	フットサル						右手第１指骨、骨折	1	6	外			44			88,000	13,000	75,000	10,000	3,000				○	試合中、相手選手とぶつかって右手親指を骨折した。	
	4			2018/6/3	2018/6/4	○	フットサル						右足首外側靱帯損傷	1	0	自宅			6	12		24,000	10,000	14,000	10,000						フットサル競技中、相手のキーパーと衝突し負傷した。	
3	3	教	男	2018/4/10	2018/4/11	○	野球						腰椎捻挫	2	2	自宅			19			38,000	19,440	18,560	19,440					○	硬式野球部の練習を行っていた時、グラウンド状況が悪く足を滑らせた。	皆さんのおかげで治療ができました。ありがとうございます。
3	3	理	男	2018/4/29	2018/5/2	○	野球						腰部捻挫	1	2	外			24			48,000	31,190	16,810	29,190	2,000				○	練習中、バットを勢い良く振り足場が悪く空振ったときに腰を痛めた。	近くの病院を紹介している冊子等があると便利だと感じました。／わからないことがあったら窓口で聞くことをオススメします。／ありがとうございます。
3	3	水	男	2018/5/1	2018/5/2	○	ラグビー						左膝関節捻挫	1	1	外			61			122,000	25,000	97,000	22,000	3,000				○	ラグビーの練習中に、膝をひねった	
4	4	工	男	2018/6/20	2018/6/21	○	ラグビー						右足関節捻挫	1	5	外			17			34,000	6,860	27,140	6,860					○	ラグビー部の練習中に、相手と接触し転倒して負傷した。	窓口の職員が丁寧に教えてくれるので、わからないことは気軽に質問すると良いと思います。共済があるので安心して部活に取り組むことができています。いつもありがとうございます。
M１	M１	農	男	2018/6/24	2018/6/25	○	ラグビー						左膝、内側側副靱帯の部分断裂	1	5	外			42			84,000	40,000	44,000				2,500		○	試合をしていて相手にタックルをした際に相手に乗っかられて左膝を部分断裂した。	松葉杖の通学が不便だった。注意事項をしっかり聞くこと。ありがとうございます。おケガにはお気を付けください。
3	3	経	男	2018/4/8	2018/4/9	○	ラグビー						右股関節捻挫、右膝関節捻挫	1	5	自宅			34			68,000	16,000	52,000	14,000	2,000				○	ラグビー部の練習中、相手と接触し転倒した。	ありがとうございました。
3	3	経	男	2018/7/1	2018/7/2	○	ラグビー						左膝、左関節捻挫	1	6	自宅			17			34,000	6,000	28,000	6,000					○	ラクビーの練習中、相手と接触し転倒し捻挫した。	助かりました。僕もみなさんがケガをしたら応援します。
	3			2018/8/9	2018/8/16	○	ラグビー						左足膝関節捻挫、左下腿部挫傷	1	4	外			17			34,000									水産ラグビー部の練習をしていてトレーニング中、ステップからダッシュした際、段差で足を捻り負傷した。	ありがとう。
4	4	工	男	2018/4/15	2018/4/16	○	ラクロス						右肩と背中を痛める	1	3	外			9			18,000								○	部会のラクロスをしていて、パス動作の際に肩をひねり負傷した。	事前にけがを予防するように、ストレッチなどを行う。／最後の部活生活頑張れます。ありがとうございまし
2	2	法	男	2018/6/19	2018/6/19		ランニング	屋外					右足首捻挫	1	0	外			10			20,000								○	ランニング時くぼみがあり、右足をひねり負傷した。	ケガをしない、体作りに励みます。

病気（2018年9月給付分）

給付時学年	発生時学年	学部	性別	発生日	初診日	スポーツ	日常生活	交通事故	精神疾患	本人死亡	分類	傷病名	同部位負傷回数	共済金請求暦	自宅／外	入院（日）	手術（回）	給付額（円）	治療費総額（円）	給付額-治療費総額（円）	掲載	内　容	たすけあいアンケートのコメント
3	3	農	女	2018/3/11	2018/3/11		○				消化器系の疾患 歯の発育および萌出異常	埋没智歯	1	0	外	6		60, 000	97, 310	-37, 310	◎	たまに歯ぐきがはれる。レントゲンを撮ると親不知が傾いている。医師からの親不知抜歯のすすめ	普段通っている歯医者さんで、歯茎が腫れることを伝えたところレントゲンを撮ると歯が斜めに生えていると伝えられた。/血がじわじわと出続けるので、ティッシュを一箱ほど用意した方がよいです。点滴で片手が少々不自由になるので、片手でもできる暇つぶしの道具でもあると退屈しないと思います。/共済のおかげで手術費の心配をほとんどせず、安心して手術を受けられました。ありがとうございました。/
	3			2018/6/1	2018/6/6		○				皮膚・皮下組織の障害　その他の蜂巣炎および膿瘍	右側頸嚢胞	1	1	外	9	1	140000			×	右側頸嚢胞	レポート課題が多い時/予定したより入院期間が長く退屈だった反面不安があった。/
	3			2015/3/31	2016/2/19		○				消化器系の疾患	顎変形症	1	0	外	13	1	180, 000					
	3			2018/9/1	2018/9/1		○				急性アルコール中毒	急性アルコール中毒	1	0	外	2		20, 000	40, 000	-20, 000		急性アルコール中毒による酩酊	
	M 1			2018/8/13	2018/8/15		○				呼吸器系の疾患	急性扁桃炎	1	0	外	4		40, 000	60, 380	-20, 380	×	のどの痛み、急性扁桃炎。	帰省中、過労（帰省前）、長距離移動、睡眠不足/ラジオ、イヤホン/
4	4	農	男	2018/6/1	2018/7/13		○				腫瘍（新生物）	骨髄性白血病	1	1	外	39		390, 000	605, 400	-215, 400	○	発熱が続き、病院を受診し検査で急性骨髄性白血病と判明した。	原因は不詳。普通の学生生活を送る中、親知らずを抜歯したが、その頃より発熱が続き、北大病院を受診し当日検査で病名が判明した。/北大病院の無菌室は面会時間が一日１５分と限られており、本人と家族も大変不安でした。/大変元気に学生生活を送っていたので、ただただ一応入っておいたくらいの気持ちでしたが、加入していて本当によかったです。/
2	1	工	男	2017/4/1	2017/5/14		○				神経・感覚器の障害	左真珠種性中耳炎	1	0	外	15	1	200, 000			○	左耳が聞こえなくなった。	慢性的な中耳炎／入院中は、本や勉強道具等時間を潰せるものがあると良い。
	3			2018/6/1	2018/7/14		○				循環器系の障害	痔核	1	0	外	5	1	100, 000				痔の手術	
	1			2018/3/10	2018/3/20		○				消化器系の疾患	親知らず抜歯	1	0	自宅	3		30, 000				時々歯の痛み	
4	2	水	男	2016/4/1	2018/3/1		○				消化器系の疾患	唾石症	1	0	外	8	1	130, 000	134, 130	-4, 130	○	右側顎下腺唾石症	食べ物をあまりかまずにのみ込んでいたことが原因と思っている。／入院中はやることがなくて仕方がないので、暇をつぶせるものを持っていけばよい。／何が起こるかわからないので共済に入っておくと便利です。
	M 1			2018/4/15	2018/4/15		○				呼吸器系の疾患	脱水症状	1	0	外	2		20, 000				高熱があり風邪をこじらせた事による脱水症状が起こる。	
3	2	文	女	2018/1/10	2018/1/27		○				呼吸器系の疾患	肺炎	1	0	外	7		70, 000	106, 342	-36, 342	○	発熱、咳	試験期間中、風邪が悪化
	1			2009/2/1	2009/6/1		○		○		精神障害	反復性うつ病	1	2	外	120		1, 200, 000				死にたいという気持ちが強く出ていた。	
	2			2016/8/3	2018/8/3		○				神経・感覚器の障害	両眼瞼下垂	1	2	外		2	100, 000	25, 000	75, 000	×	２年くらい前に両眼瞼下垂になった。	
	1			2018/8/23	2018/8/23		○				腫瘍（新生物） 皮膚の良性新生物	臀部の粉瘤	1	0	外		1	50, 000					

火災（2018年9月給付分）

給付時学年	発生時学年	学部	性別	発生日	事　由	共済給付暦	火災共済給付金（円）	学生賠償責任保険支払額（円）	給付・支払総額（円）	掲載	発生場所	内　容	全国の皆さんへコメント
4	4	水	男	2018/7/14	未施錠　現金のみ	0	60, 210		60, 210	○	居室	窓の施錠をせずに外出した。ベランダに足跡があったため、無施錠の窓から侵入し盗まれたもの。自分の貯金箱に入れていた現金６万円（１万円札×６）現金６万円のみ盗難にあった。	窓の無施錠による外出／事故後の対応のしかた　／ありがとうございます／

会員別加入状況表
対象年月日2018年09月28日

1101 北海道大学生活協同組合

保有契約件数(短期共済)

卒業予定年	AF	A	NA	MF	M	NM	生命中計	KW	火災中計	合計
2018年	3	0	1	0	0	4	8	18	18	26
2019年	2637	3	8	0	0	16	2664	2716	2716	5380
2020年	2683	2	7	0	0	15	2707	2667	2667	5374
2021年	1900	1	2	0	0	4	1907	1641	1641	3548
2022年	1686	1	1	0	0	2	1690	1535	1535	3225
2023年	125	0	0	0	0	0	125	104	104	229
2024年	104	0	0	0	0	0	104	93	93	197
2025年以降	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	9138	7	19	0	0	41	9205	8774	8774	17979
前月差異	2	0	0	0	0	−1	1	34	34	35

保有契約件数(保険商品)

契約残年数	11H	14H	16H	学賠中計	12W	14W	16W	扶保中計	合計
1	120	1681	1594	3395	46	674	629	1349	4744
2	0	144	3144	3288	0	61	1234	1295	4583
3	0	128	1987	2115	0	46	806	852	2967
4	0	0	1916	1916	0	0	780	780	2696
5	0	0	135	135	0	0	58	58	193
6	0	0	119	119	0	0	53	53	172
合計	120	1953	8895	10968	46	781	3560	4387	15355
前月差異	0	−2	26	24	0	−1	−2	−3	21

取扱項目	案件	起案者
報告事項	**事業活動報告_ホームカミングデイの取り組み**	**小助川**
要旨	**懐かしのエルム・カレッジランチが好評でした。**	

◆日時：2018 年 9 月 29 日（土）

◆9/29（土）大型店舗営業時間

クラーク食堂	11:00～14:00	会館店購買	10:00～15:00
中央食堂	11:00～19:00	中央購買	9:00～19:30
工学部食堂	閉店	コップパン	10:00～15:00
北部食堂	10:00～14:00	工学部購買	11:00～15:00
クラーク書籍	10:00～15:00	北部購買	10:00～14:00
北部書籍	10:00～14:00	エルムの森ショップ	8:30～17:00

【食堂部】 懐かしのエルム・カレッジが復活提供！　（カレッジ 2500 食　/　エルム 1200 食）

◆提供期間：9 月 25 日（火）～29 日（土）

◆実施店舗：クラーク食堂、中央食堂 1 階、工学部食堂、北部食堂

☆エルム　税込 190 円（おかず・小鉢の価格です）

→中ライス・味噌汁と組み合わせると 319 円！

☆カレッジ　税込 150 円（おかずの価格です）

→中ライス・味噌汁と組み合わせると 279 円！

【購買部、書籍部】

◆会館購買、中央購買

実施期間：9 月 29 日（土）

ホームカミングデーバッグの提示で北大グッズ 10%引き

※エルムの森ショップ・ミュージアムショップでは実施しません

◆クラーク書籍、北部書籍

実施期間：9 月 29 日（土）

ホームカミングデーバッグの提示で店内の書籍（洋書・雑貨以外）10%引き

手打ちで 10%引きをお願いいたします。

取扱項目	案件	起案者
報告事項	事業活動報告	小助川
要旨		

1．モコップ登録キャンペーン

2．食堂：北大生協限定企画　さんま　10/2～10/12

そえぞれ添付のチラシをご参照ください。

モコップをまだ使っていない人、注目～!!!

モコップ 登録キャンペーン

キャンペーン期間 2018年10月1日(月)～11月30日(金)

応募対象 期間中、ご自分のスマホにモコップをインストールし、登録を完了された方

抽選で500名様に1,000アプリポイントプレゼント!

当選のお知らせは、モコップのプッシュ通知で直接ご連絡します。(12月中旬予定)

登録キャンペーン終了後に始まる今年の12月祭の応募は、モコップで受付します。ぜひ、この機会にモコップをインストールしてみよう!

※エントリーは特に必要ありません。モコップの登録が、自動的に応募の対象となります。

モコップで快適なキャンパスライフを送ろう!

登録方法はコチラ!

まずはスマホにモコップをダウンロード!

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

※Android、Google Play、Google Play ロゴは、Google Inc. の商標です。
※Apple、Appleのロゴ、App Store、iPod のロゴ、iTunes は、米国および他国の Apple Inc.の登録商標です。

仮登録をしよう!

❶モコップアイコンをタップして表示されるスタート画面にある「新規発行はこちら」をタップすると仮登録画面が開きます。
❷組合員番号を入力します。(IC学生証・IC組合員証に記載されています。わからなかったら最寄りのお店で聞いてみてね)
❸組合員氏名を入力します。
❹生協加入時に登録した電話番号を入力します。
❺ログインIDを自由に設定します。(半角英数6桁以上)
❻仮パスワードが送られるメールアドレスを記入します。(お使いのスマホで受け取れるアドレスを記入しましょう)
❼チェックを入れて【確認へ進む】をタップします。
❽システム管理者から❺で記入したアドレスに、仮パスワードとURLが届きます。

そして本登録!

❶メール記載のURLを開きます。
❷仮登録の❹で設定したログインIDを入力します。
❸メール記載の仮パスワードを入力します。
❹新しいパスワードを半角英数字6～16文字で記入します。
❺タップすると登録完了です。

ログインしてみよう!

モコップアイコンをタップして表示されるスタート画面でログインIDとパスワードを入力し、「ログイン」をタップ!

初回ログイン時にはもれなく 100アプリポイントプレゼント!!

起案年月日	機関／会議名	議案の取扱	起案部署（分類）／起案者
2018 年 8 月 20 日	常務理事会	報告事項	事業連合 会員支援部 須田
2018 年 8 月 27 日	理事会	報告事項	
2018 年 9 月 18 日	常務理事会	報告事項	
2018 年 9 月 22 日	理事会	報告事項	
大学生協 モコップ 12 月祭 実施計画			

「大学生協 モコップ 12 月祭」

(1) 目的

① 1 年間の組合員の利用への感謝する企画です。連合としておよそ 100 万円の景品を準備します
② このイベントを通じて、来店機会の拡大（リピータの拡大）そして、組合員メリットを最大限訴求します
③ IC 利用を促進し、生協への結集（囲い込み）を目指します
④ 大学生協アプリ(モコップ)の活用と、モコップを活用した様々な企画・サービスの普及を図ります
～トクレポの応募、通常期のキャンペーン企画などへの活用
⑤ 補助券など広報費用の削減と、店舗作業の軽減を図ります
⑥ 各会員・店舗ごとに独自企画（抱き合わせ企画）を実施することで、店舗の活性化を目指します

(2) 参加応募方法など

	モコップ活用
狙い	上記目的
参加応募	IC 利用 400 円で補助券 1 枚獲得（モコップ上）。レジでの配布作業はなくなります
応募方法	モコップ上で補助券 5 枚集めると、1 口応募可能。モコップ上で応募する
当選景品	これまで同様、特賞（旅行など）～D 賞でおよそ 220 本用意する
抽選	CSV で応募者をダウンロードして、抽選する
当選告知	本人へ通知
高額利用について	1 回の IC 精算が 4 万（補助券 100 枚）が補助券獲得上限です

※店長会議等で検討した結果、連合提案企画としては“モコップ”に限定し、懸念されるコト（現金利用者への対応、スマホを持っていない組合員への対応、研究室など団体利用への対応 など）への対応については、各会員独自企画で行う事としました。

(3) イベント対象期間

12 月 1 日（土）～16 日（日）

(4) 景品詳細

		金額	当選数	総金額
モコップ特賞	沖縄旅行 2 泊 3 日　ペア 5 組	120,000	5	600,000
モコップ A 賞	全国共通すし券	10,000	10	100,000
モコップ B 賞	コミック全巻セット（1 タイトル 100 巻まで）	30,000	3	90,000
モコップ C 賞	1000 円分アプリポイント	1,000	200	200,000
	小計		223	990,000

(5) 会員独自企画の実施

購買、食堂、書籍、SV、旅行店舗の独自企画を計画し、事業連合全道統一企画の 2 本立てで盛り上げましょう。
学生委員会の協力で更に楽しい企画、わくわくする企画として盛り上げてください。
上述したように、現金利用者、研究室等団体利用者、スマホ非保持者等への対応も考慮した企画を検討ください。
店舗独自企画に対して、例年通り「店舗大賞」をお送りします。上限を 10 万として、以下の条件を満たした対象店舗を内局で選定し、様々な視点から特徴的な店舗を取り上げ受賞します。（多数の会員を対象）

- 連合提案の購買、食堂、書籍イベント、キャンペーン応募を行った
- 独自イベントを行った
- 生協全体の客数が事前目標を超えた
- 応募フォーマットで期限内に応募した　等

＜景品＞

○店舗大賞：1 万円（2 店舗）

○特別賞：　5000 円（16 店舗）

12 月祭　当選者オペレーション

◆共通オペレーション

＜当選者へ通知＞

・　本人への通知は、モコップ（アプリ）による通知となります。
・　当選告知ポスター（会員生協名と組合員番号）を作成しますので、掲示をお願いします。

◆モコップ特賞：沖縄旅行ペア二泊三日（5 本）

・　全て連合で対応します

◆モコップ A 賞：全国共通寿司券 10,000 円（10 本）

・　当選者とは連合でやりとりして、希望の受け渡し店舗を確認したうえで、指定された店舗にお送りします。来店の際にお渡しください。

◆モコップ B 賞：コミック全巻セット（1 タイトル 100 巻まで）　（3 本）

・　当選者とは連合でやりとりして、希望の受け渡し店舗を確認したうえで、指定された店舗と調整します。

◆モコップ C 賞：　1,000 円分アプリポイント（100 本）

・　オートチャージで対応します。「IC 問い合わせ」を行いチャージして下さい
・　事前課金設定は連合で行います

景品の詳細

◆モコップ特賞：沖縄旅行ペア二泊三日（5 本）

・　「往復航空券と宿泊がセットになった沖縄ツアー2 泊 3 日」
・　1～2 名様までとなります
・　ツアーは新千歳、帯広、函館、女満別、釧路、旭川発着のみ、指定のホテルとなります。
・　各発着空港までの交通費は各自負担となります
・　沖縄県内の移動交通費（レンタカー代）についても各自負担となります。レンタカーをご利用の場合、事故などの責任は当会は一切負いかねます。
・　出発は、2019/2/12(火)~3 月 19 日（火）となります。

◆モコップ A 賞：全国共通寿司券 10,000 円（10 本）

・　鮨生活衛生同業組合に加盟しているお店のうち、「すし券取扱店」で利用できる商品券
・　道内主要都市のすし店でほぼ利用できます。
ご利用店舗はHPで確認できます（ttp://www.hkdsushi.com/sushiken.html）

◆モコップ B 賞：コミック全巻セット（1 タイトル 100 巻まで）　（3 本）

・　お好きなコミック（ 1 タイトル）全巻まとめてプレゼント！！
・　2019 年 1 月現在刊行されているコミックのみで、海外版コミックは対象外とします

◆モコップ D 賞：1,000 円分アプリポイント（100 本）

・　1000 円分のアプリポイント

univ. CO-OP 北大生協
期間限定メニュー
さんま
提供期間：2018/10/2(火)～12(金)
150円(税込)
※天候により提供できないことがございますので、ご了承下さい。
※画像はイメージです。

取扱項目	案件	起案者
報告事項	事業活動報告　自動販売機に関する報告	小助川
要旨	農学部に設置していた 1 台が設置許可漏れでした。	

2018 年 10 月 19 日

国立大学法人北海道大学
財務部資産運用管理課　　様

報告漏れ自動販売機設置の報告とお詫び

平素より当生協の運営にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、このたび農学部　本館地下に設置されている缶、ペットボトル自動販売機の 1 台を平成 25 年 6 月から平成 30 年 9 月まで設置許可を受けずに運用していたこと、売上げ報告が漏れていたことが判明しました。

深くお詫び申し上げます。

当生協は平成 25 年 6 月 1 日から自動販売機の入札契約（仕様書）に沿って設置場所、台数を管理することを義務付けられておりましたが、その後の管理徹底ができていなかったため、このようなご迷惑をおかけすることになってしまいました。まことに申し訳なく、重ねて深くお詫び申し上げます。

当時（入札前）、農学部　本館地下には紙パック飲料、缶、ペットの混載自動販売機を設置しておりましたが、平成 25 年 6 月からの運営契約から紙パック飲料については対象外商品となるため、この自動販売機については撤去させることを大学様と確認しておりました。その後、缶、ペット専用機に入れ替え、自動販売機の運営管理を行ってまいりましたが、今回の自動販売機入札受託後の設置点検時にこの 1 台の設置報告及び、売上げ報告の漏れが判明しました。

つきましては、農学部　本館地下に平成 25 年 6 月～平成 30 年 9 月までの設置期間で売上げた金額について、入札契約手数率 40.0%をお納めさせていただければと存じます。また、賃貸借料についても契約に基づいた設置面積の賃貸借料をお納めさせていただければと存じます。この期間の年別、月別の売上げ、手数料、賃借料は別紙にて確認をお願いします。

今後は自動販売機の管理について、改めて契約書（仕様書）の内容を確認し、正しい運営をするよう努めてまいりますので、ご容赦くださいますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

北海道大学生活協同組合
専務理事　岸本　敬一

取扱項目	案件	起案者
報告事項	総務・理事会室報告	岸本

● 人事関係

・10 月 1 日（月）2019 年度採用者の内定式を行いました。

● 総務関係

・**CAS-Net Japan 年次大会**　　北大生協理事会室より鏡が参加します。

・**ライフプランセミナーの開催（フレンドリー職員向け）**
日程：2018 年 10 月 22 日（月）10：30～12：00 / 15：30～17：00（午前と同じ内容で 90 分）
会場：北大生協会館店　多目的ホール B（1 階）

● 諸団体関係

・**七大戦　広報費精算**
請求額は 50 万円ですが、一旦、北大生協が七大学生協分を立替え、他の 6 大学生協へ請求をします。
主管校生協が 26 万円、他の 6 大学生協が各 4 万円とし総額七大生協で５０万円の七大戦協力支援金となります。

● 全国大学生協連関係

・**ピースナウオキナワ参加報告**

起案年月日	機関／会議名	議案の取扱	起案部署／起案者
2018/10/22	常務理事会	報告事項	北海道 BK/ 東　照久
2018/10/26	理事会	報告事項	

10 月 1 日（月）生協会館 3 階会議室にて、来春 2019 年新卒採用予定者 4 名の内定式を行いました。

内定者

原田　鮎人　（札幌学院大学）	三上　春香　（北海道文教大学）
安田　智哉　（北翔大学）	米川　ひいろ（北海道武蔵女子短期大学）

〔式次第〕

開会の言葉
出席者紹介
理事長挨拶
内定証授与
歓迎のことば
内定者挨拶
閉会の言葉

（出席者）

吉見　宏	北海道事業連合　理事長
須田　正樹	北海道事業連合　専務理事
佐藤　敦紀	北海道事業連合　前専務理事
嶋崎　聡	北海道事業連合　専務補佐
岸本　敬一	北海道大生協　専務理事
小助川　誠	北海道大生協　専務補佐
鏡　秀隆	北海道大生協　専務補佐
菅沼　秀也	札幌学院大生協　専務理事
萩原　英司	北海道ブロック　事務局長
（事務局）	吉田　正美、東　照久

平成 30 年 10 月

北海道大学生活協同組合　御中

第 57 回全国七大学総合体育大会会長
北海道大学体育会会長・総長
名和　豊春

第 57 回全国七大学総合体育大会実行員会
実行委員長　　柴田　築
会計局局長　　徳田　進之輔

七大戦協力金振り込みのお願い

盛夏の候、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

第 57 回全国七大学総合体育大会は北海道大学が主管校として運営させていただきました。地震や台風等の災害に見舞われましたが、無事閉会式まで終えることが出来ました。運営への多大なるご協力、誠にありがとうございます。

さて、貴組合に集めていただきました七大戦協力金ですが、お振込をお願いしたく存じます。急ではございますが、協力金 50 万円を 11 月 16 日（金）までに下記の口座へお振込みいただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、貴組合の今後益々の発展をお祈りいたします。

記

【銀行名】ゆうちょ銀行
【店名】九〇八（キュウマルハチ）
【店番】908
【預金種目】普通預金
【口座番号】4993504
【名義】第五十七回全国七大学総合体育大会実行委員会

Peace Now! Okinawa　参加報告

（1）参加経緯

昨年 12 月の全国総会でヒバクシャ国際署名に大学生協全体として取り組んでいくことを宣言しました。また、北海道ブロックとしても北海道でヒバクシャ国際署名を推進する団体に加盟しており、これを進めるために昨年から当時の越智理事や稲垣理事が中心となって学生委員会内で活動していたのが「ヒバクシャ国際署名（活動名）」です。現在活動が停滞しているため、何とか前進させたいと思い、その勉強とモチベーションを保つために参加しました。

※Peace Now!とは（https://www.univcoop.or.jp/peacenow/about/index.html）

詳しくは上記リンク参照のこと。

要約すると現地に行って五感の作用を以て戦争体験を知覚し、話すことで深めていくそんなセミナーです。広島、長崎、沖縄と 3 会場があり、それぞれコンセプトは違いますが、想い、目指すところは同じといった次第です。

（2）参加して感じたことなど

9 月 2 日～9 月 6 日の 3 泊 4 日の日程で平和祈念公園、戦争中実際に使われた防空壕のガマやひめゆり学徒隊最期の場所であったひめゆりの塔を訪れて見る、戦争を白梅学徒隊で体験した方のお話を聞く、考えたことを感想交流で深め合うといった当時を知る時間から、普天間、辺野古、嘉手納といった場所を訪れて今を考えるといった流れで学びをしました。沖縄戦に関して今の沖縄に関しても勉強不足であることを強く実感しました。例えば、地上戦であった沖縄戦で犠牲になったのは確かに圧倒的に沖縄県の住民でしたが次点が北海道の住民です。沖縄戦の日米の両司令官の名前が彫られた礎はそれぞれ同じ平和記念公園の中にあります。今も小学校の上空数ｍを 1 日に何本も軍機が通ります。安全のため土地利用が禁止されている飛行場のクリアゾーンを故郷として住んでいる人がいます。そういった状況は私たちがどうするものでもなく、どうかできるものでもありません。しかし、自分に関係ないと無関心でいることはダメです。綺麗事とか主観論でなく、こういった社会全体への問題に対する無関心は単純にバカ野郎、主権者であることを放棄することまで意味するようにも思われます。今の沖縄というととても政治的な話題だらけで正直避けていきたいと思うようなこともいくらかあるかもしれませんが、何か実効的なことができるような環境になくとも関心を持つそれだけのことによって変わる可能性が少しでもあること、それを今、みなさんに伝えたいと思います。

（3）今後の予定（https://www.univcoop.or.jp/hibakusha-appeal/index.html）

ヒバクシャ国際署名ついて詳しくは上記リンク参照のこと。

さて、今回のセミナーは沖縄戦のことでしたが、あくまでヒバクシャ国際署名につなげるものです。ヒバクシャ国際署名は 2020 年の国連総会に向けた運動で、そこまでに大学生協全体では 15 万 4000 筆を実効目標に掲げています。が、あまり数にこだわってやっていくことがマイナスイメージに繋がる可能性の高い動きです。そこで北大生協としてはこういったことを気軽に議論できる場を提供することを目標に活動をしていくことを提案します。一応、裏の目標として 200 筆集められれば、ということも考えていますが、何か実効的なことがしたいということでなければこれを目標とすることはしません。また、それ以降も何か社会問題について議論し考えを深め、さらにそこからわかったことを一緒に行動に起こすような活動が学生や院生、教職員も交えて生協全体でできる環境を整えていけるようになれば理想的ではないでしょうか。本件については実際に紙で署名していただくのは難しいということで、生協は WEB ページを作成し、WEB 上で抵抗少なく署名ができる環境を整えました。それでもまだ、抵抗があるという人々に向けて理解を求めたり、情報を提供したりする活動を展開していければというところです。加えてこの活動はＶ＆Ａの 5 つ目に対応する活動で、現在学生委員会のごみナビしか実効的なものがないところで達成度を高める可能性のある有意義な活動であると考えています。基本的に学生中心で活動しますが、場合によってはみなさんのお力に頼ることもあるかと思います。よろしくお願いします。

取扱項目	案件	起案者
報告事項	第 144 回　衛生委員会報告	岸本

****
日時：2018年10月2日（火）14:00-15：30　場所：農学部店
総括安全衛生管理者：岸本敬一専務理事、産業医：福地保馬先生
衛生委員：佐藤宏美、出野暢一、百石一也、本間博昭（オブザーバー）鏡秀隆、吉田正美
****

1. 労働時間について

（1)北大生協：正規職員とシニア職員の残業実態を区分して勤務実態を共有した

<正規>

◆9 月、週平均労働時間は、横ばい、月平均残業時間と 45 時間超の項目で微減。深夜残業 5 日以上 0 人から 1 人に。

◆45 時間超 4 名の内訳は、食堂 2 名、購買・キャリア各々1 名。

<シニア>

◆昨年 9 月より調査開始。8 時間を超える残業時間はほぼ発生していない。

◆週平均労働時間は、微増。

（3）事業連合：正規職員とシニア職員の残業実態を区分して勤務実態を共有した

<正規>

◆9 月は週平均労働時間で微増。月平均残業時間その他の項目で微減。

◆45 時間超 3 名の内訳は、事業連合総務 2 名、旅行部名。

<シニア>

◆昨年 9 月より調査開始。8 時間を超える残業時間はほぼ発生していない。

◆週平均労働時間は、微増。

<課題>フレンドリー職員の一部に契約時間を大きく上回る就労（本人の希望もあり）事例あり、要調査。

2.労災の発生　ありません

3. 健診結果報告書とストレスチェック検査の結果（産業医福地先生：事業連合分の一部）及びストレスチェック回収状況

2018 年度	対象者	受検者	受検率	未受検者	未受検率
北大生協	369 人	350 人	95%	19 人	5%
事業連合	46 人	28 人	61%	18 人	39%

※素点換算による判定の結果：高ストレス者率　8.6%（素点法の他に単純合計があります）

4.職場巡回（農学部店）

稲積店長とフレンドリー 2 名、プラス会館工藤店長に立ち会ってもらい改善すべき内容を共有した。

<食堂厨房内>

写真 1.ダクトの清掃が必要

写真 2.水槽枠の補修が完了している

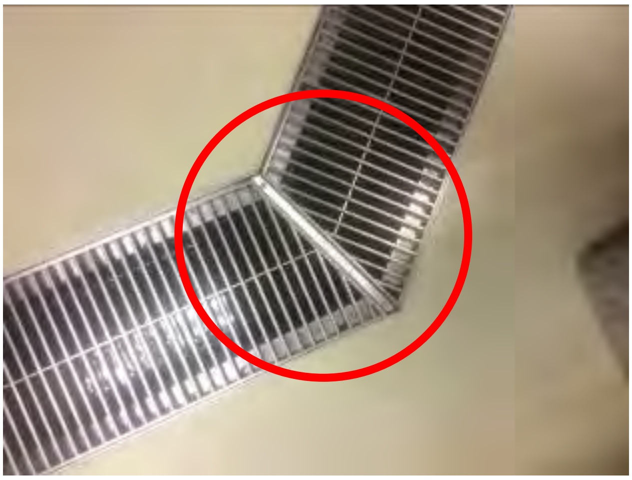


写真 3.排水溝の枠の遊びをなくすための補助金具設置

写真 4.厨房内に湯気がこもる（反対側にはエアコンが２機）

<購買店舗>

写真 5.右側の冷蔵什器の冷えが悪い

写真 6. 2 台の飲料冷蔵什器のうち右側の冷えが悪いため苦情に

取扱項目	案件	起案者
報告事項	校友会･100 円朝食企画の提案ついて	岸本
要旨		

◎　校友会の会員獲得策の一環で、食生活改善・朝食習慣の定着を促進することを目的に企画策定の依頼がきていました。この間、出野マネージャーを中心にメニュー編成を行い、協議を深めてきました。

◆校友会要望
校友会会員のメリットを打ち出したい。その一つとして会員は生協食堂（北部 D）にて朝食を１００円で食べれるようにしたい。
◆校友会希望メニュー
通常の 200 円メニューではなく、校友会朝食メニューを新たに作成し、１日、和と洋の２種類から選定できるようメニュー提案をしてほしい。参考は弘前大生協のメニュー。

「100円朝食」企画のご提案

北海道大学生活協同組合

2018.10.12

「100円朝食」実施日程

期間：2019年4月8日～5月10日
（平日のみ）
時間：8：00～10：30
場所：北部食堂

「100円朝食」企画概要

北大校友会様から1回200円の補填

- 北大校友会様の会員様は、200円割引券が利用可能になる
- 期間中100円定食の提供は全23回
  →そのうち200円割引券は最大20回利用可能になる
- 割引券は北部食堂でのみ使用可能とする

200円割引券の利用方法例

○ **「100円朝食」の売価300円で設定し、200円割引を使用することで実質100円で提供する**

○現在行っている朝定食（200円）を無料で提供

○食堂通常商品メニューの合計金額から200円引きに
→合計金額が200円以下の場合、お釣りは出さない

○「100円定食」は一日限定300食
→開始してから、出食数の状況に応じて変更は可能

「100円朝食」のメニュー

洋定食

↑モーニングブレッド①

↑モーニングブレッド②

↑フルグラ朝食

和定食

↑デミハン朝食

↑さば朝食

↑焼き鮭朝食

出食サイクル（例）

月	火	水	木	金
モーニング ブレッド① デミハン朝食	モーニング ブレッド① デミハン朝食	モーニング ブレッド② さば朝食	モーニング ブレッド② さば朝食	フルグラ朝食 焼き鮭朝食

２営業日に1メニューサイクルでローテーションを行います

毎日和定食と洋定食の２品を提供します

200円割引券の試算

2019年度　北大校友会会員数　1,600名
→割引上限（1名あたり）　4,000円
→最大利用供給　6,400,000円

４割程度の利用と想定して・・・
→利用者数　640名
→割引上限（1名あたり）　4,000円
→供給　2,560,000円

取扱項目	案件	起案者
報告事項	北海道大学進学相談会（大阪会場）報告	岸本
要旨		

北海道大学主催の大学進学志望者向け「北海道大学進学相談会」を今年も東京＆大阪の2都市2会場で開催し、10/7の日曜（10/7）ルームガイドとトラベルの職員5名（村田店長、長瀬店長、宮田さん、薫田さん、岸本）で参加、北海道外にお住まいで「北海道大学に興味はあるけれど、わからないことがたくさん」などの質問対応を行っています。…

この相談会は今回で12回目となり年宴多くの受験生と保護者が参加し、年々参加者も増え多くの受験生＆保護者の皆様の不安解消対応を進めています。

入試課からの事前情報では北海道胆振東部地震と台風２５号の影響なのか、事前参加申し込みでは昨年の半数（昨年は７００名参加）しか申込がないとの事でしたが、当日は台風も過ぎほぼ昨年に近い参加者数となりました。

＜質問される内容の一例＞

『受験会場は決まっているの？』『冬の光熱費はいくらぐらいお金がかかりますか？』『後期受験予定だが受験前、前期合格発表後も住まいの確保ができるの？』『北大近辺の治安は大丈夫なの？』『女子専用の学生会館が少ないが、すぐに満室になるのでは？』『ほとんどの建物にエアコンがついていませんが、大丈夫？』等々

私たちは日々同じような質問を北大生協店舗の窓口で受け答えしているプロですので、安心して説明を聞いていただき、今年も大阪会場では多くの感謝のお言葉を頂いた一日でした。

＜当日の様子＞

北海道の一人暮らしや生活に関する相談対応

西井副学長の開催挨拶

全体会で北大生の部屋事情紹介をする村田店長

各学部毎の先輩による学生相談

取扱項目	案件	起案者
報告事項	**防災学習会の開催報告**	**岸本**
要旨	**学習会後にアンケートを回収しました。今後の対策に生かしていきます**	

【開催趣旨】
当初、生協会館店の火災訓練を予定していましたが、今回の北海道胆振東部地震を受けて全所属長を対象とする「災害への対応に関する学習会」に置き換えて実施することにしました。
万障繰り合わせの上、ご参加ください。

【開催日時】
2018 年 9 月 27 日（木）1 4 ：00～1 5 ：00

【開催場所】
生協会館店 3 階会議室

【参加対象者】
所属長、ならびに所属長が必要と認めた者

防災に関する学習会のアンケート集計

①　今回の地震に際して、業務上で困ったことは何ですか

・携帯電波状況が悪く、管轄店舗の緊急連絡網が機能しなかった。（急遽、ＬｉｎｅやＳＭＳで対応）
・冷蔵・冷凍商品の保管
・地震による汚破損本の返品（交換）が出来るかどうかが不安でした。
　→連合　太田君や大矢Ｍｇなどのご協力により、対象のほとんどが返品（交換）出来ました。
・ただ、上記で返品（交換）が出来ない場合は、「罹災証明書」or「被害害届出証明書」
　が必要ですと言われており、発行時には事業所印鑑や専務印等必要となるので、その際はご協力
　いただければありがたいです。
・フレンドリー職員への連絡（今回はLINEがつながったがLINEグループ登録外のメンバー）
・部下への出勤可否の線引き
・パート職員への連絡
・地震当日食材が納品されてしまったこと（冷凍食品等…ドライバーにお願いして引き上げてもらった。）
・クラーク会館の臨時休館→管理マンションの鍵を保管しているため、出入りできないと緊急対応できない。
・停電による業務電話機使用不能→入居者（保護者）からの連絡を受けることができない、
・大学との連絡もとれない（大学も電話が使用できなかったが）
・管理物件以外の不動産業者が誤った情報を入居者に伝えてしまい混乱させた。
　→居室事故は入居者責任、共済で補償されない場合は本人が支払い義務。
・スタッフへの連絡・・・ＴＥＬが繋がらないこともあり、ショートメールでの連絡にしたが、連絡がつきにくい場合もあった。
・交通機関が止まっている状況での出勤方法
・パート職員への連絡。携帯に全員の電話番号を登録していたので事なきを得たが、もし携帯の充電がなかったら厳しかった。
・携帯電話が繋がらず、全員に連絡が付かなかったこと。
・出勤前にパート職員への具体的指示がなかったこと。連絡が繋がりにくくなることは予想できたので、すぐ連絡網を回して、独断で自宅待機指示を出しました。ここは所属長指示ではなく、組織としての指示ではないかと考えています。
・食材が入るか入らないかがわからなく困りました。また、震災２日目にカレーを追加できましたが、ライス、カレーなどは震災などもありますので少し在庫を持っていても良いとおもいました。
・携帯電話を持っていない職員への連絡(電話が通じず連絡が取れなかった)
・お客様と連絡がつかないことで、当日以降の開催の有無の確認が取れなかったこと。
・電源が確保できない状況で、ノートパソコンが有効的であった。
・お客様の情報をある程度紙ベースで管理していた為、詳細は確認できたが、パソコンに入っている情報を引き出せなかったことが厳しかった。
・停電中の臨時営業。
・万が一に備えて各店に発電機を準備してください。
（来年度予算に組み込んで導入する予定でおります。）
・電話がつながらないこと、充電がなくなることで、従業員の連絡が困難であった

・従業員も連絡できない人が多くいた。
・連絡網がパソコンの中に入っていたので、フレンドリーさんの連絡先がわからず、連絡がつくのに時間がかかった。
・コンパを行うのかどうか、各店で揃えることができていなかった。

② あらかじめ決めておけばよかった、と思われることは何でしたか？

・災害時対応マニュアルがあればよかった
・防災上の優先順位・非難誘導方法、それに伴う職員の訓練など
・パート職員への連絡手段。
・携帯電話の番号は把握していますが、「繋がらない」「スマホの充電が出来ない（バッテリーが無い」等あったので、メールで安否確認や今後の動きについてなどの発信が出来れば良かったと思いました。（他店舗で実施しているとのことでしたので、導入を考えています。）
・どれくらいの災害でどのように行動するかのパターンマニュアルがあり、一年に一度は勉強会を行い全店長や職員が同じ意思を持っておくのが大事だとかんじました。
・パート職員の連絡網…個人情報を承認いただき、準備しておくべきだった。
・震災後、全員の（1 名のみ携帯なし）携帯メールアドレスを個人情報承認で確認することが出来ました。今後はメールの一斉送信可能となる。
・災害時の居室事故発生時の入居者、家主の負担について重要事項説明に盛り込んでいないことも事前に告知することが必要。
・災害時の共済・学賠の補償についても同様に事前に説明が必要。
・可能であれば営業車両を使用できない場合の、職員自家用車使用についてルールを決めておくべきだった。（管理物件、大学宿舎は可能な限り現地確認が必要）
・連絡網は作ってあったが、こういった場合は一斉にスタッフに連絡できる術を用意しておけばよかった。（ＬＩＮＥグループ、メールのグループ登録）
・パート職員をお休みとする基準。帰宅困難者の判断。さすがに定義の 10kg は遠いと思うので。中には歩いてでも来てくれるパートさんもいるので、交通機関が動いていない際に何キロ以上離れていると出勤してはいけないなど。食堂の冷蔵冷凍の廃棄基準。
・ LINE でｸﾞﾙｰﾌﾟを作成しておくと良かった
・災害時マニュアル
・食材の在庫管理ですが、ここ数か月で減らしてはいますが最低限まで絞り込む必要があると感じています。またフレンドリー職員への連絡手段も改善が必要と感じました。家電話しか知らされていなかったフレンドリー職員には連絡の使用がなく、困りました。現在は全員から携帯電話の番号を聞き、改善しました。
・災害時対応マニュアル作成
・災害時の出勤体制
・災害時の出勤について取り決め。
・交通機関を使い出勤する人で、今回のようにすべての期間が止まった時に出勤するのかどうか。
・どの食堂が営業して、食材をどう使うのか、今回は破棄がとても多くなった。
・余震が続き、通電がない中で出勤するのは大変危険。
・安否確認が先にあるべきだった。
・従業員同士での連絡網の共有ができていなかった。

③　常備しておきたい物品などはありますか？

・長期保存水・保存食・ラジオや懐中電灯とセットになった手回し充電のもの・折りたたみ自転車
・使い捨てカイロ・マスク・電気や電波の必要のない通信機器やレジ端末・電池
・モバイルバッテリー　3台（携帯・スマホ用で10000mAh程）
・懐中電灯　3つ程（停電になった際、店内が暗くて全く見えないので）
・水　2ℓ×6本程（災害時に勤務した職員の飲料用として）
・発電機
・緊急時セット（懐中電灯や電池、簡易トイレなどがセットになったもの）
・店舗スタッフ全員の緊急食糧（乾パン、缶詰等）と水を最低3日分貯蓄。
・店舗スタッフ全員分の毛布
・暖をとるための機器（電気を使わないストーブ…灯油は変質するのでカセットガス式が良い。）
・発電機（冷凍庫、冷蔵庫内の食材鮮度維持）
・電池のいらない発電装置つきのラジオ
・懐中電灯（ランタン型のものが良い…店舗スタッフ全員分確保したい。）
・携帯電話の電源を維持できるバッテリー等（最低でも責任者の携帯電源は維持したい。）
・管理人常駐の大規模マンションや大学宿舎には水や毛布・電池等を管理人室に常備しておく。
・電源を必要としない固定電話機等、携帯電話以外の連絡手段が必要。
・書籍店舗だけで考えると、懐中電灯やランタン・・・事務所に自然光が入らないため
（手回し充電タイプがよいか）
・携帯とライトの併用になるLUMENA N9などのLEDランタンなど。水を入れるタンク。
・懐中電灯 余裕があれば蓄電池
・水・ラジオ・懐中電灯・カイロ・防災マップ・ソーラーチャージャー
・店舗に懐中電灯はありましたが電池が少なく切れかかっていました。また、ラジオもない為、何の情報も入らず苦労しました。店舗に懐中電灯、電池、ラジオぐらいは必要と感じました。
・各店に懐中電灯、乾電池、軍手など準備が必要
・基本的なことですが、懐中電灯が必要でした。
・携帯電話のライトを使用していましたが、バッテリーの消費が異常に早かった。
・発電機などがあれば、ある程度の電源が確保されるのではないか。
・特に食堂は、食材の廃棄に直結する問題であるため。食材ロスに対しての費用対効果。
・改めて懐中電灯、消火器点検が必要。
・発電機、ポータブル電源、ラジオ、モバイルバッテリー、ストーブ、灯りなどなど
・懐中電灯、灯りになるもの、パソコンの予備バッテリー、店舗が地下なので防災グッズ等、飲料水アセットコンロ、ガス

④　理事会室・本部への要望があれば

・災害時対応マニュアルの作成、停電時の対応/地震時の対応など
・防災備品の設置・・・なかなか難しいと思いますが、北部店の老朽化が激しいので耐震補強などをしていただけると助かります。
・仲間の安否確認が最優先だと思うのでまず集まれ！！ではなくまずは仲間の安否を最優先で確認しつつ集まれるメンバーは○○時に集合などの声掛けをしていただくのが良いと思います。
・本日の会議でも話題になりましたが、緊急時の具体的なマニュアルの整備、作成、配布をお願いします。
・今回の地震では地域によっては今だ復旧めど立たず、亡くなった方もおられ、このような事を言うのは違うかもしれませんが、早朝の発生、津波なし等、「不幸中の幸い」という事もあったと思います。今後、最悪の事態に備えて公私とも準備していかなくてはならないと痛感しました。生協組織としてはまずは自分達、組合員さんの命を守ることが最優先と考えます。ライフラインストップの中でどこまで対応できるかですね。
・不動産事業は生協多店舗とは違い、災害発生で閉店休業という訳にはいかないことを実感。他の大学生協のように、仲介部門は学内店舗で営業→災害にあまり関係ない。管理部門は学外に事務所を置き、２４時間３６５日稼働が可能な状態にするべき。
・懐中電灯は全店舗に最低１個（店舗・事務所　各１個）置きましょう。
・連絡網は個人情報保護もありますが、「紙版」もご用意してもよいかもしれませんね
・風化していくものではあるので、その前に正規不在時の設定も含めて昼時に起きた際の対応マニュアルが欲しい。個人情報の扱いの判断。パートさん同士教えたくないなどもあるので。
・会館店集合しかなく、職員の安否確認がなかったのが、残念でした。大災害時には、各地で状況が異なり、自分のところが安全でも、他の被害状況等は見えるまでは時間がかかるので、まずは安否確認だと思います。
・初めての震災で誰も経験はなかったはずですが本部、店舗ともに頑張ったと思います。課題はありつつもこの経験は後に繋がる経験と思いますので良かったと思います。朝 7 時集合もグループラインも個人的には店舗を任せられている立場からすると当たり前のことと思います。通常の営業と違うときはイレギュラー対応で当然と感じます。
・緊急連絡のラインを早急に整備できたことが良かった。
・店舗の運営・営業よりも危険と判断できる場合、トップダウンで指示を出すべき
・今後のことを踏まえ、各所属長に業務携帯の支給を要望します。最悪の場合、私用携帯を使うことができるので、連絡が取りやすいと考えます。
・職員間連絡網の整備

取扱項目	案件	起案者
報告事項	全道理事長懇談会 北海道生協連の LP ガスの取り組みについて	岸本

●大学生協連北海道ブロック理事長懇談会

開催日時：2018 年 10 月 13 日(土) 13 時 30 分～17 時 30 分（懇親会は２０時まで）
開催場所：北大生協会館１F 多目的ホール　札幌市北区北８条西７丁目
　　　　　夕食懇親会は　京王プラザホテル　２F クローバールーム
開催主体：主催）大学生協北海道ブロック
　　　　　共催）北海道生協連
開催内容

内容　１３時受付開始
　　　１３時３０分　開会挨拶　北海道ブロック　吉見宏運営委員長
　　　１３時４０分　報告「大学生協の就学支援（仮）」
　　　　　　　　　　全国大学生協連　毎田専務理事
　　　１４時 30 分　挨拶　北海道教職員委員会　笠原教職員委員長
　　　　　　　　　　報告　全国教職員交流会（富山）　田中全国教職員委員
　　　１５時００分　意見交換
　　　　　　　　　　「この２年間位での大学や生協の大きな変化」または
　　　　　　　　　　「大学生協に期待すること」
　　　１７時００分　北海道生協連報告　北海道生協連　平専務理事
　　　１７時３０分　閉会挨拶　北海道事業連合　須田専務理事
　　　１８時００分　夕食懇親会　開会挨拶　大学生協連　毎田専務理事
　　　１９時５０分　閉会挨拶　北海道生協連　平専務理事

●（北海道新聞　2018.10.12 付）記事を抜粋

総務省北海道管区行政評価局は１２日、料金設定の不透明さが指摘される道内のＬＰガス料金に関する調査結果を公表した。現地調査をした１５社のうち７割に当たる１１社が、配管や給湯器など設備設置費用をガス料金に上乗せしたにもかかわらず、契約書に内訳を明示していなかった。同局は北海道経済産業局に対し、法令順守の指導を徹底するよう改善通知を出した。道内は全世帯の約６割がＬＰガスを利用し、他都府県より割高な「北海道価格」が問題視されている。調査は料金の透明化と取引の適正化に向けた業界の実態把握が目的で、全国初。事前に道内のＬＰガス業者３６２社に質問票を郵送し、回答を得た１９３社から１５社を抽出して現地調査を行った。液化石油ガスに関する法律の施行規則では、契約書に価格の算定方法など必要事項の記載が義務付けられている。１５社のうち７割が未記載だったことに対し、同評価局は「経営規模にもよるが、相当数の違反業者があることが推察される」という。

2018 年度全道理事長懇談会　開催報告

10 月 13 日（土）13：30 より、北大生協会館にて道内 14 大学・連合より理事長（7 名）専務理事（14 名）、教員理事監事支部運営委員（5名）事業連合、北海道生協連、全国大学生協連など計 32 名が参加し、全道理事長懇談会が開催されました。

萩原事務局長の開会宣言に続き、北海道事業連合の吉見理事長より、本懇談会の趣旨、今朝の朝刊にあった LP ガス問題報道にも触れた冒頭挨拶を受け、全国大学生協連毎田専務より「大学生協の就学支援」について報告と共有を行いました。

北海道ブロック笠原教職員委員長の挨拶の後。同田中委員より「全国教職員交流会 in 富山」の参加報告を受け、「学生支援」とりわけ奨学金問題の現状を全体で共有しました。

続いて参加された各理事長より近況報告がされ、大学経営の厳しさの中、大学と生協が協力して魅力（個性）ある大学キャンパスつくりを進める重要性などが議論されました。萩原事務局長より「連合書籍担当とブロック学生事務局が協同して奨学金ガイドブックの普及を行う」「胆振東部地震の被災地を食べて支援、を連合食堂担当と準備を進めている」ことが紹介され、それぞれの会員で推進することも確認されました。

後半は、北海道生協連川原事務局長より LP ガス問題、道内協同組合間連携について報告され、酪農学園生協吉田理事長より世代間ホームシェア視察報告を頂きました。

最後に、北海道事業連合須田専務より、各地大学生協連合会が 11 月に合併することが紹介され、交流懇親会に席を移しました。

懇親会から 2 名ご参加頂き、ほぼ全員よりスピーチを頂きましたが、「学生支援」「奨学金」「生協らしい取り組み」がキーワードだったのが印象的でした。

大学ブロック理事長会議説明資料

ＬＰガス問題の取り組みについて

北海道生協連　川原

ＬＰガス問題の取り組み経過・到達点と今後の課題について報告します。
二年前の報告以降、ＬＰガス問題の取り組みは、質的変化を遂げました。

消費者運動の、調査に基づく「エビデンス提示」によって、ＬＰガス販売の「不透明と価格格差の実証」さらに、「背景分析」も提示。成果は、社会的評価受け「定式化」

その結果、国を動かすことに

2017 年、経産省省令の一部改正とＬＰガス販売ガイドライン発行に繋がりました。（大きな成果）

＜定式化とは＞

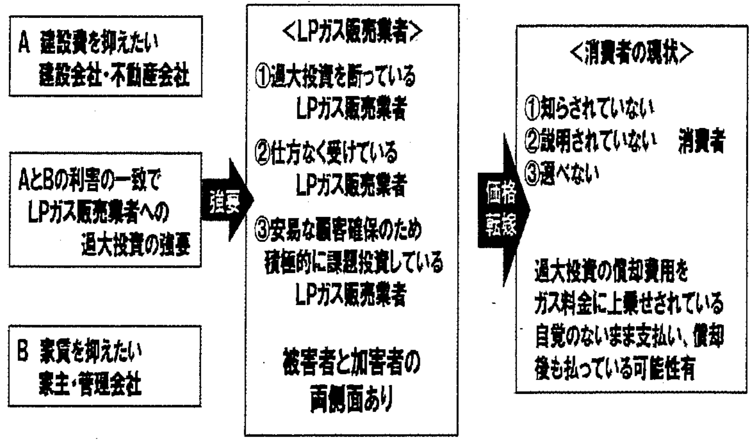
取引の「不透明性」と「価格格差の存在」

悪しき慣習
無償配管

給湯器等の
無償貸与

廃業業者の顧客リストは売買対象に
１件〇万円前後で売買、コストは？

LPガス業界の問題点、特に集合住宅における価格格差の構造理解



ベースとしては、過疎・積雪・使用量の少なさなどの基礎条件があるものの、
同じ条件がある、灯油販売実態と比較すれば、LPガスの価格格差は異常値です。

＜この一年間の行政のうごき＞

1．2017 年北海道地方ＬＰガス問題意見交換会で、エネ庁谷企画官、今年は奨励の一部改正とガイドラインでいくが

守られないようなら法的処置も考えると発言

2．2018 年度行政の動き

①経済産業省、２年連続ホームページ開設・店頭表示調査
②北海道くらし安全課３年連続ＬＰガス問題に関する「消費者モニターアンケート調査実施」
③北海道産業保安監督部保安課新項目（指針）に沿った検査実施
<u>④2018 年２月エネ庁ガイドラインの一部改正</u>

⑤2018 年４月、総務省北海道管区行政評価局「ＬＰガスの取引適正化に関する調査」の実施を発表（調査対象は、行政と関係団体）ＬＰガス業界と大手業者に動揺がはしる

⑥9 月 3 日、エネ庁「集合住宅の消費者」に対して、2017 年の省令の一部改正の遵守状況について、ＷＥＢ調査することを発表（業界に激震）

＜今後のＬＰガス問題の課題＞

(1) ＬＰガス販売業者と業界
①自ら主体的に、省令と指針に添った、情報公開・事業展開の徹底
②業界内での、相互チェックのしくみづくりと結果公表
③結果、業界の利用者からの信頼回復で、エネルギー競争時代を勝ち残る。

(2) 行政の課題
①省令と指針遵守の指導徹底
②総務省北海道管区行政評価局の取り組み結果の公表と全国展開
③経産省と国交省との連携で、集合住宅の「不動産取引時のＬＰガス情報公開」の義務化
④北海道くらし安全課の「消費者モニター調査」の継続実施

(3) 消費者の課題
①改正された省令とガイドライン遵守の継続的な監視活動と結果の公表
②ＬＰガス問題の学習・広報活動の強化推進
③情報の、全国レベルでの共有化と取り組み推進交流
④北海道発の取組みを全国の取組みに
⑤最終的には、法的処置が必要か？

＜残っている課題＞

北海道価格の解明と解消

そのためには、

生協陣営の取り扱い量の拡大で価格安定の実現

灯油は 10 万件で一定の影響力あり、ＬＰガスは 4000 件、力不足

液化石油ガスの取引適正化に関する調査

調査の背景

- ○ 液化石油ガス（LPガス）は、北海道では全世帯の約6割、約153万世帯が家庭用燃料として利用
- ○ 他方、消費者から、LPガス料金の不透明性や取引方法に関する問題点の指摘有り

➡

- ○ 平成29年2月、資源エネルギー庁は液石法省令※を改正し、「液化石油ガスの小売営業における取引適正化指針（取引適正化ガイドライン）」を制定
- ○ 平成29年3月、全国LPガス協会は「LPガス販売指針」を改訂

※液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則

➡

- ○ LPガス料金の透明化及び取引の適正化を図る観点から、液石法省令等・取引適正化ガイドラインの遵守状況等を調査し、関係行政の改善に資するために実施

主要調査項目と調査の視点

1 LPガスの消費者からの苦情・相談の受付状況
- ○ 消費生活相談窓口等における苦情・相談の受付状況
- ○ LPガスの価格推移等

2 LPガス販売事業者における取組状況
- ○ 液石法省令等の遵守状況
- ○ 取引適正化ガイドラインの遵守状況

3 行政機関における取組状況
- ○ 行政機関における支援・指導の実施状況

主要調査対象

調査対象機関

北海道経済産業局、北海道開発局

関連調査等対象機関

北海道、市町村、関係団体等

調査実施期間

平成30年4月～7月（予定）

報道資料

くらしの中に 総務省 MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

平成30年4月23日
総務省北海道管区行政評価局

「液化石油ガスの取引適正化に関する調査」の実施

総務省北海道管区行政評価局では、地域住民の生活に密着した行政上の問題について、行政運営の改善を図るための調査（地域計画調査）を自ら企画、実施しています。

今回、道内全世帯の約６割が家庭用燃料として利用する液化石油ガス（ＬＰガス）について、料金の不透明性や取引方法に関する問題が指摘されていることを踏まえ、ＬＰガス料金の透明化及び取引の適正化を図る観点から、ⅰ）ＬＰガスの消費者からの苦情・相談の受付状況、ⅱ）ＬＰガス販売事業者における関係法令等の遵守状況、ⅲ）行政機関における指導状況等を調査し、その現状と課題を明らかにするため、別紙のとおり調査を実施することになりましたので、お知らせします。

【本件に関する照会先】
総務省北海道管区行政評価局
評価監視部第二評価監視官　田村（たむら）
電　話：011-709-2311（内線3146）
ＦＡＸ：011-709-1843
メール：hkd21@soumu.go.jp

プロパン 産業新聞
2018年(平成30年)8月28日(火曜日)

プロパン

北海道生協連 川原敬伸事務局長

知る権利と選択の自由を

川原敬伸事務局長

北海道地区でLPガス懇談会は4年間開催して参加している。この間の取り組み、変化と新たな課題を考えていく。これは、生協連だけではなく4年間に組織したLPガス問題を考える会として報告したい。

北海道は非常に広く、さらに過疎化が進み、都市ガスの新たなインフラ整備は期待できない。LPガスの普及率は全国平均より10ポイント程度高く家庭用エネルギーとしてLPガスは重要性が増している。

LPガス販売に望むことは、適正価格と安定供給、安全確保の3つ。同時に消費者の権利として知る権利と選択の自由が保障されない、自由市場の価格として決められていないと考えている。

北海道地区でLPガス問題がクローズアップされたきっかけは、[illegible]。それが問題を[illegible]今日の[illegible]となっている。

LPガス問題の課題としては、消費者は従来の「不透明な高い料金」「販売店のトラブル」などの不満、不安を感じていても、LPガスを公共料金と同一に思い込み、自由価格で[illegible]交渉できる状態ではないと回答していること。

これらを理解しものを言わない、我慢している消費者に甘えて、業界の改革、自己改善を[illegible]。その結果、消費者にとってLPガス業界は、なんとなく不透明なマイナスイメージに陥っているのではないか。これは、決してLPガス業界の発展、消費者にとっても良いことではない。このままでは、自由化のなかで生き残ることはできない。

LPガス料金の不透明と[illegible]の背景は、LPガス業界の歴史の延長にあり、解決には行政・業界と事業・消費者と消費者団体それぞれの努力のうえでの総合的な取り組みが必要だ。

直近の問題では、消費者の[illegible]LPガス事業者の多くみられない。一方、[illegible]ている事業者、更に[illegible]のためにやっている事業者もいる。そういう面では、LPガス事業者は経営者と消費者の[illegible]。

消費者はわからない、見られていない、説明されていない、選べないという現状のなか、賃貸住宅の費用負担がLPガス料金に上乗せされ、見えないまま支払い続けているケースが多いとみられる。

設備の[illegible]は7年程度といわれる。そうすると事業者で設置した設備でも、7年後にはリース料は減価すべきだ。しかし、10年以上使用している[illegible]。もしかしたら、[illegible]同じ料金を払い続けているのかもしれないという疑念が生じる。

個人的には[illegible]

る。一方その課題の[illegible]LPガスの問題点については、[illegible]。しかし料金体系が[illegible]。

2018年度は消費者の取り組みが進み、その成果として北海道管区行政評価局がLPガス取引適正化の調査を実施中だ。[illegible]。この調査が全国に及び、全国で実施することになれば大きな力になるのではと期待している。

消費者サイドで比較サイト検討

LPガス問題を考える会としてアンケートに取り組み、ホームページの実施調査の2015年、2018年の北大周辺のアパートの価格調査——を実施した。LPガス保安センターの調査によると、[illegible]。

しかし、[illegible]。

まだ、2016年と2018年大学生協提携のアパート・マンション料金調査を行ったが、基本料金、従量料金ともに平均価格は約20円下がっているものの大きな変化はない。しかし、値下がりした販売事業者が基本料金について[illegible]。これを明示したのは、北大が[illegible]、下宿関連の申し[illegible]LPガス事業、価格を[illegible]による成果だろう。

この結果、大学生から[illegible]「うちのLPガス料金が高いのでは」「LPガス料金が高いので[illegible]」ということが多く、大学生協が北大生協と連携し、改善に努めている。

さらに、大学生協主催の「全国大学生協[illegible]」に、大手のLPガス販売事業者が参加して、北海道の現状と国の動きを分析したうえで、新料金体系導入を説明。その後、北大周辺アパート・マンションのLPガス料金・従量料金が共に下がっていることが、[illegible]。

一方、生協組合員アンケート(LPガス利用者1296件)では、2016年の調査で、基本料金と従量料金の区分が約20%だったが、2018年調査では約60%となった。

今後の課題としては、[illegible]ガイドラインに沿った事業者の[illegible]、[illegible]。[illegible]が、LPガス価格、サービスなどを比較できるサイトを[illegible]。これらの取り組みが[illegible]LPガスが[illegible]選ばれるエネルギーになるのではないか。(7日、平成30年度北海道地方LPガス懇談会から)

LPガス情報(基本料金、5・10・15・20㎥料金)掲載

物件名	[redacted]
所在地	[redacted]
築年・構造・戸数	1986年10月 鉄筋コンクリート造 5階建 全30戸

契約年数	風呂・トイレ	暖房	ガス	インターネット環境
2年	一緒	ガスFF	プロパン	フレッツ光対応(無料)

<LPガス情報>

基本料金	5.0㎥(基本料込み)	10.0㎥(基本料込み)	15.0㎥(基本料込み)	20.0㎥(基本料込み)
1,207円(税込)	3,984円(税込)	6,514円(税込)	8,879円(税込)	11,246円(税込)

※上記金額は税込(8%) 原料価格等によって料金変動します。(平成29年6月17日現在)

入居可能日	号室	階	間取り	室向き	家賃	敷・礼	共益費
4月1日	302	3	7K	東	36,000	1・0	3,000
4月1日	303	3	7K	東	36,000	1・0	3,000
4月1日	305	3	7K	東	36,000	1・0	3,000
4月1日	306	3	7K	東	36,000	1・0	3,000
4月1日	504	5	7K	東	36,000	1・0	3,000

契約時費用		
	敷金	1ヶ月
	礼金	0ヶ月
	前家賃	1ヶ月
	管理・共益費	1ヶ月
	水道料	2,200円

月額費用		
	家賃	上記金額
	管理・共益費	上記金額
	水道料	2,200円
	電気	メーター
	ガス	メーター

～ おすすめポイント ～

★ 家具・家電付で、すぐに新生活がスタート!!

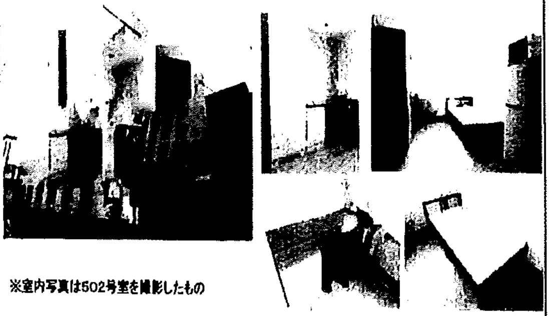
★ 隣の学生会館で食事も可能♪(朝食:300円・夕食550円)※定員あり都度要確認

～ 近隣情報 ～

○ 北大キャンパス(西門) ····· 徒歩約6分

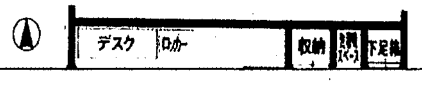
○ JR「桑園駅」 ····· 徒歩約10分

○ スーパー ジャスコ桑園店 ····· 徒歩約10分



※室内写真は502号室を撮影したもの

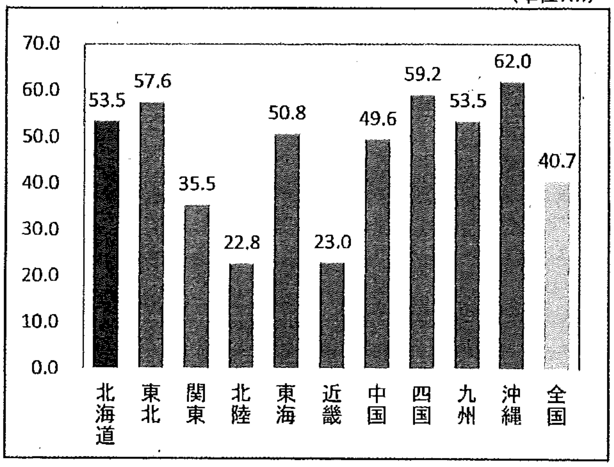
全室 19.43㎡



北海道におけるLPガス使用状況（他地域との比較）

1世帯当たりの家庭用LPガスの地域別年間購入量（平成28年）

（単位：㎥）



（注）1 総務省統計局家計調査による。
2 2人以上の世帯を対象としている。

地域別LPガス料金（月額）　（単位：円）

地域	5㎥	10㎥	20㎥	50㎥
北海道	5,960	9,613	16,369	35,699
東北	5,129	8,358	14,439	30,768
関東	4,492	7,164	12,298	26,455
中部	4,640	7,298	12,356	25,667
近畿	4,753	7,571	12,945	27,771
中国	5,071	7,999	13,520	28,172
四国	4,722	7,565	12,876	27,265
九州・沖縄	4,875	7,780	12,997	26,539
全国	**4,810**	**7,684**	**13,103**	**27,763**

（注）1 一般社団法人日本エネルギー経済研究所 石油情報センターＨＰの一般小売価格ＬＰ（プロパン）ガス速報（毎月調査）による。
2 平成30年1月31日現在の数値である。
3 消費税込みの価格である。

ＬＰガスの料金透明化などに関する国の措置について（概要）

ＬＰガスの料金透明化に係る消費者からの問題点の指摘を受け、平成28年2月に経済産業省の審議会である総合資源エネルギー調査会の下に「液化石油ガス流通ワーキンググループ」（ＬＰガスＷＧ）を設置し、ＬＰガス料金の透明化に向けた対応策等について審議。

料金透明化等に向けた個々の課題について、今後、国が具体的な対応策を講じていく際の基本的方向性を整理し、平成28年5月に報告書を取りまとめた。

●経済産業省（資源エネルギー庁）の対応（平成29年2月22日）

○「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則」（液石法省令）の一部改正（平成29年6月1日施行）
○「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則の運用及び解釈について」（運用・解釈通達）の一部改正（平成29年6月1日施行）
○「液化石油ガスの小売営業における取引適正化指針」（取引適正化ガイドライン）の制定（平成30年2月22日改訂）

（措置の内容）
① ホームページ等を活用した標準的料金メニュー公表の加速化
※標準的料金メニュー：自社の標準的な料金（従量料金や基本料金等）や平均的な使用量に応じた月額料金例等
② 賃貸集合住宅の入居者に対する賃貸借契約時におけるＬＰガス料金の透明化の促進
③ 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（液石法）第14条書面交付時の透明化の促進
※液石法第14条書面：液石法第14条に基づき、契約時にＬＰガス販売事業者が消費者に交付する取引に関する書面
④ ＬＰガス料金値上げ時の透明化の促進
⑤ ＬＰガス料金請求時における料金の透明化の促進
⑥ ＬＰガス販売事業者による消費者からの料金照会及び苦情・相談への対応の促進
⑦ ＬＰガス販売事業者と消費者との間の料金精算トラブルの防止

●国土交通省の対応（※上記②の措置に係る対応）

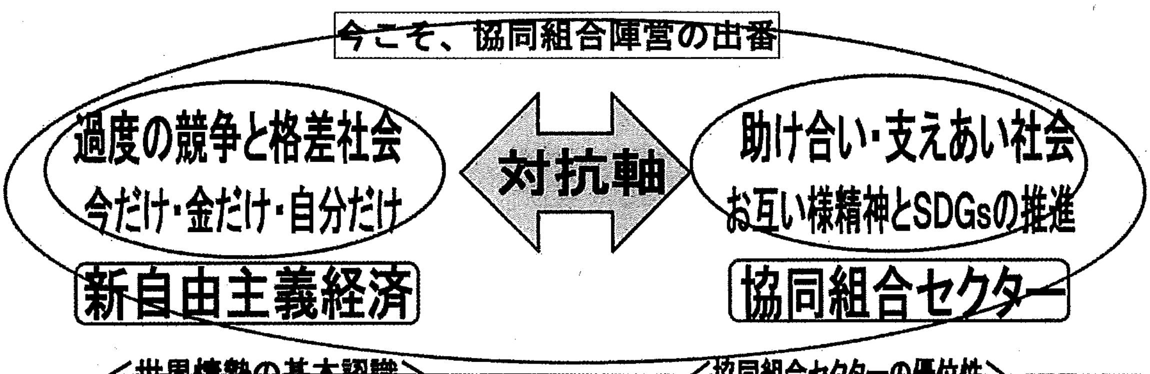
賃貸集合住宅の入居予定者がＬＰガス料金の照会を行えるよう、国土交通省から宅地建物取引業者及び賃貸住宅管理業者に対し、賃貸借契約の締結時に、重要事項を記載した書面を交付して説明する際、ＬＰガス販売事業者の名称及び連絡先も併せて情報提供するよう要請（平成28年3月・4月）。

＜課題の実践推進で大切する視点＞

ゆるやか　　**あいのり**　　**やってみる**

協同組合間連携の課題整理（事務局レベルでの問題意識です。）	
○当面する課題 ①共催の公開学習会開催 ②こども食堂運営支援 ③高齢者運動教室「まる元」活動推進と支援 ○中期的な課題 ①ＪＡと労金の金融窓口の統合化 ②ＧＳ、商業施設のあいのり ③宅配・配食事業、移動販売車のあいのり ④厚生連機能活用のあいのり 定期健康検診（2・3 年かけて労金・生協の役職員の受診先の切り替え検討） 通販型検査（ピロリ菌・がん検査など） などなど・・・・・・・・	○長期的な課題 （１）食糧・農業問題への取り組み ①品種改良の努力と気候変動で北海道で生産される農産物の「質」と「種類」の飛躍的発展をもたらしている ②「ゆめぴりか」は国内トップブランドに、ブドウ品質向上⇒ワインづくり。山梨のワイナリーが北海道に移転 ＜道内の休耕地を活用した農業生産への挑戦＞ ①土地は、ＪＡの紹介・斡旋、資金は労金の斡旋 ②労働力は高齢者の「健康づくり・遣り甲斐・小遣い稼ぎ」の実現、 ③3 人～8 人ぐらいの、ミニ協同組合や派遣労働等様々 （２）エネルギー問題へのとりくみ ①自然エネルギー豊富な北海道を、他県への電力の供給地に育てる ②ソーラー発電・風力発電・バイオマス発電・地熱発電など ③ＪＡの土地と施設活用、生協 170 万世帯の利用普及、労金資金提供 ④行政と地元財界を巻き込んだオール北海道の取り組みに ⑤運営システム開発は、「協働組合ネット北海道」の課題

＜日本の社会構図イメージ＞



＜世界情勢の基本認識＞	＜協同組合セクターの優位性＞
○世界規模での新自由主義・グローバリズムの進行 ○その結果、貧困と格差拡大の定着 ○米国は、トランプ大統領が誕生でアメリカ第一主義 ○安倍政権の対米従属・大企業優先、安保法制・改憲を掲げ、福祉・教育費の削減、平和と民主主義の危機 ○内部留保は史上最大を更新、世帯収入は下がる続ける ○大企業も政府も行政も官僚も大学もスポーツ界もウソと不正の横行で、「信頼関係の崩壊」	○非営利組織として協同組合原則の確立（理念と行動指針） ○「信頼関係」の存在 協同組合が、ソーシャルキャピタル（社会関係資本）として培ってきた「組合員と社会との信頼関係」 ○社会貢献事業 協同組合の、様々な社会課題への挑戦とりくみは、各組合員の生活を守り・協同組合の社会的存在価値を高めています。 ○こうした、「思想」と「実践」が評価され、ユネスコの世界文化遺産に認定されました。(2016 年)

決議事項資料①

決議事項　第1号

JAグループ北海道と北海道生協連の相互連携協力協定の締結について

平成30年9月21日
JA北海道中央会

○提案の趣旨

> 第29回JA北海道大会の決議事項（議案第2号、基本目標1. 時代に即した協同組合の価値創造　重点取組事項3. 地域の課題解決に向けた協同組合間の連携強化）を踏まえ、そのスタートとして、JAグループ北海道と北海道生協連との間で連携事業・活動の推進強化を図ることとし、今般、つぎの通り「相互連携協力の推進に係る協定書」（別紙P4～P5）の締結について、中央会がJAグループ北海道を代表して、理事会決議を行うことと致したい。

1．背景と意義

1）協同組合への国際的な評価の高まり

・グローバルな諸問題への市民社会の関与が増大する中、社会における協同組合の役割（飢餓・貧困の解消、雇用創出、地球環境保全等）及び金融・経済危機における協同組合の耐久力についての評価が高まっていること。
・国連総会で国際協同組合年（2012年）が制定される。（2009年）
・国連総会で「持続可能な開発のための17のグローバル目標（SDGs）」を採択し、協同組合をその役割を担う重要な組織と位置付ける。（2015年）
・「協同組合の思想と実践」が、ユネスコの無形文化遺産に登録。（2016年）

2）国内における連携協力の意義

・新自由主義経済（大企業、アメリカ資本）を第一とする官邸主導の政治・経済に対する対抗軸としての協同組合の存在価値を発揮する必要があること。
・そのためには、職能別・事業別の協同組合（農協、漁協、生協、労金等）がそれぞれその役割を追求することと合わせ、協同組合間連携による協同活動の展開が不可欠となっていること。
・本年4月よりJCA（日本協同組合連携機構）が発足し、全国的な協同組合間連携の推進・支援・広報・教育・調査研究と合わせ、都道府県単位での協同組合間連携活動の推進が求められていること。

-1-

＜　北海道の協同組合間連携について　＞

１．2016年4月、労金と道生協連との基本協定締結

２．2018年10月31日、ＪＡ北海道グループと道生協連の基本協定締結

３．2019年度中を目処に、「協同組合連携ネット北海道」の発足（事務局　ＪＡ中央会・労金・道連）

注記　漁連・森連・信用金庫・ワーカーズコープなどへの働きかけ推進

3）JAグループ北海道と北海道生協連の連携活動

・北海道の協同組合は日本の中でも最大級の事業・組織を持ち、社会に重要な役割を果たしているが、北海道協同組合連携協議会の構成員であるJAグループ北海道と北海道生協連が事業・活動の連携を強化することで大きな社会的影響力を与えることが期待できること。
・将来的には JCAの道域単位での連携組織として、「協同組合ネットワーク北海道（仮称）」として、北海道の主要な協同組合を包含した協同組合の連携団体の形成を想定し、その大きな第一歩と位置付けられること。
・具体的には、現在、顕在化している地域課題に対する解決に向けた連携協力を図ることとする。

【参考】 JAグループ北海道と北海道生協連との連携活動（平成29年度～）
・公開講演会の共催（講師：金子勝氏、堤未果氏）
・子ども食堂の運営支援（こども食堂北海道ネットワーク主催の学習・交流会への参加）
・JR問題勉強会への参加
・地域まるごと元気アッププログラム（認知症予防）への参加とモデルJAの推進
・協同組合ネットいばらきとの勉強会への参加
・北海道生協連及び中央会役員との懇談会、北海道生協連の新年交流会参加

2．相互連携協力の協定書　締結式

○日時：10月31日（水）16:00～16:30（定例記者会見後）
○場所：北農ビル19階　第5会議室
○参加者：北海道生協連、JAグループ北海道の役職員
○次第
①開式
②出席者紹介
③協定概要説明
④協定書への署名
（写真撮影）
⑤挨拶（北海道生協連、JAグループ北海道）
⑥記者会見
⑦閉式

【重点取組事項】

ア．北海道段階における協同組合間連携の推進

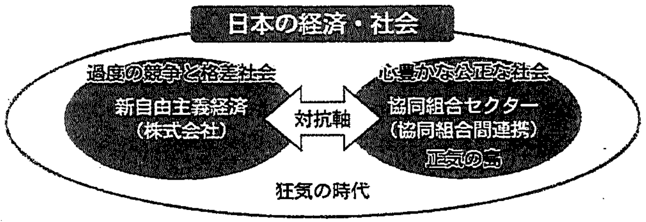
○ 日本協同組合連携機構との連携強化を図るため、北海道協同組合間連絡協議会の改組を基本とし、業態の違うより多くの協同組合組織を仲間とした「協同組合ネット北海道（仮称）」結成に向けた調査・検討を行います。

○ 道内における協同組合間連携の端緒として子供・高齢者に関する社会的課題の解決を目的に北海道生協連とJAグループ北海道の連携活動を強化します。

イ．地域における協同組合間連携の推進

○ 協同組合の大きな期待は、地域社会の課題解決に関わる活動・事業にあることを再認識し、社会貢献活動の実践と情報発信を積極的に行います。

○ 各地域での協同組合間連携活動を強化し、社会インフラの維持等の安心して豊かな心で暮らせる地域社会づくりに貢献します。



☞「西暦2000年における協同組合～レイドロー報告」のイメージ図

ウ．ＪＡ間連携の推進

○ 「ＪＡ間連携」による地域課題の共有・解決の仕組みづくりを推進します。

【連携例】
・農畜産物の広域産地化によるブランド力の向上。
・来店者のニーズに応える直売所の多彩な品揃えの確保。
・農畜産物（加工品）のＰＲと新たな販売先確保（マーケティング強化）。
・施設の共同利用による有効活用。
・商品の共同仕入・搬送による物流コストの削減。
・担い手・農業労働力の不足解消、災害時の相互支援。
・人事交流による人づくり、地域づくりの推進。
・入植元地域（母村）との姉妹ＪＡ締結による協同組合の歴史教育。

福祉問題を総合的に考える委員会
【基調報告】

「世代間ホームシェア」
～高齢者と学生双方の住居事情を同時解決～

2018年8月29日

北海道情報大学　藤本 直樹

1

世代間ホームシェア

2

世代を超えた同居

- **世代間ホームシェア（異世代，多世代，次世代）**
  - **大学等の多い大都市圏で徐々に浸透**
    - 東京都文京区，世田谷区　京都府京都市，宇治市ほか
  - **世界的な発祥はフランス**
    - 2003年に異常熱波（特にパリ市で酷暑）が続き，**1人暮らし高齢者**を中心に**熱中症で15,000人が死亡**
    - キリスト教系の**NPOが二世代同居を推進し**，コーディネートを実施（**無料住居，経済的住居，連帯住居**）

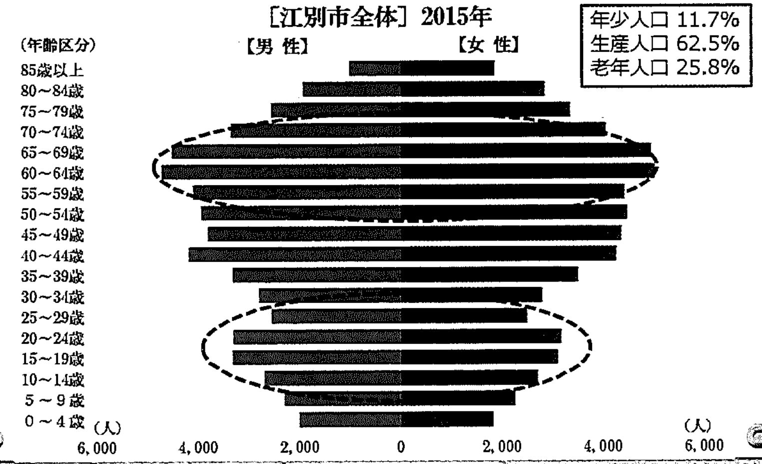
3

背景

- **高齢者側のニーズ**
  - 高齢化
  - 核家族化・独居
  - 持ち家の空部屋
  - 日常生活・交流
- **学生側のニーズ**
  - 進学率向上
  - 大学等の偏在
  - 下宿・遠距離通学
  - 大学生活・交流

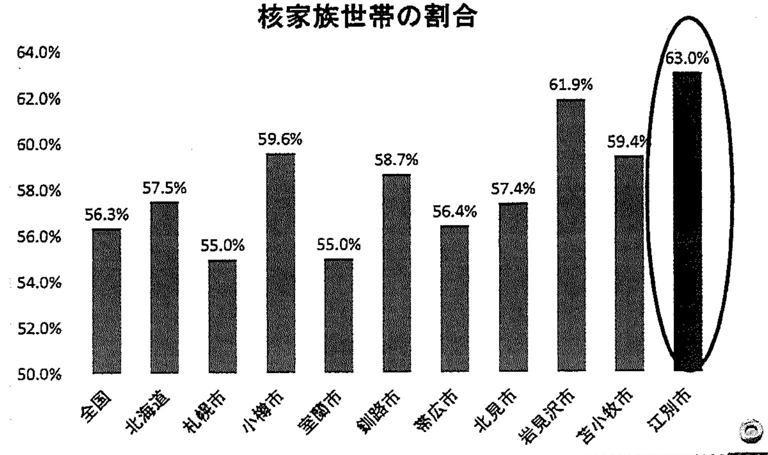
4

江別市の人口ピラミッド



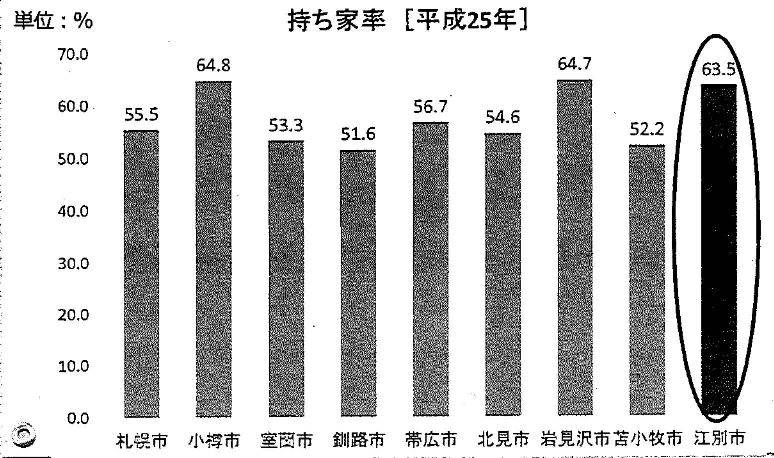
5

世帯の構成（2015年度）



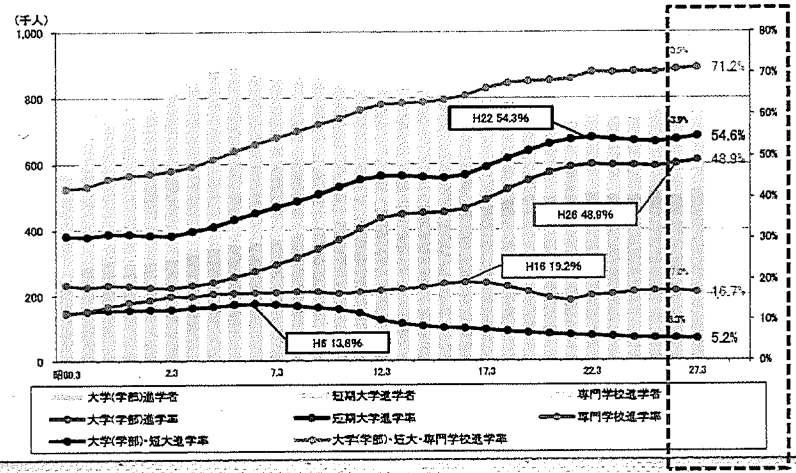
6

持ち家率



7

大学進学率



8

これまでの取り組み

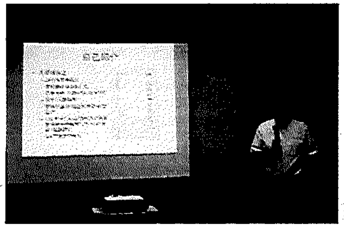
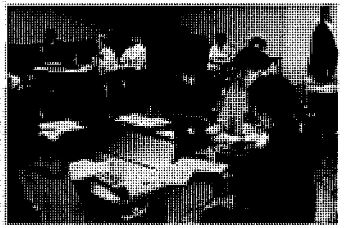
9

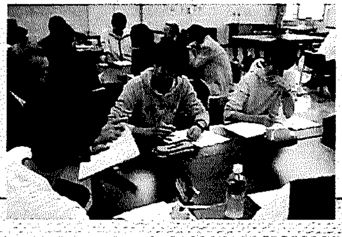
調査研究活動の概要

- 世代間ホームシェア研究会
- □ **江別４大学の教員有志，北海道生協連，市民，学生**
  - ➢ 日本大学准教授・久保田裕之氏（社会学）の講演
  - ➢ 大学教員，北海道生協連，市民，学生の意見交換
- **北海道生協連の調査研究活動（視察）**
  - ➢ 京都府住宅課，コーディネート組織，高齢者·学生
- **北海道情報大学の地域志向研究助成**
  - ➢ お試し同居の実証実験，高齢者・学生アンケート

10

☆世代間ホームシェア研究会☆



11

視察研修報告

12

京都府庁（建設交通部住宅課）

- 次世代下宿「京都ソリデール※事業」 ※連帯
- 地方創生加速化交付金による事業運営
  - 京都府の未来を拓く人材をつくる！ことを目標に，実施スキームの検討（当面は５年程度の事業継続）
  - 行政が関わることで高齢者・学生に**信頼感を担保**
- 事業概要
  - 同居マッチングシステムの整備・運営
    - 若者（遠距離通学等）と高齢者（一室の提供）の交流
    - 説明会の開催，共住（ともずみ）カフェ，お試し同居

13

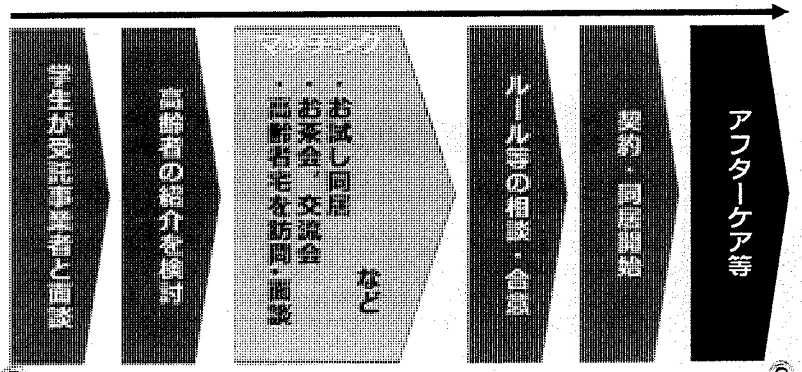
京都府庁（建設交通部住宅課）

- コーディネート機関
  - 京都高齢者生協，学生活動支援機関など５機関
    - コーディネート機関にマッチング委託（100万円/2年）
  - H29年度のマッチング**実績７件**
    - 夫婦＋男子，夫婦＋女子，女性＋女子３組，男性＋女子
- 事業コンセプト
  - 「量」の確保ではなく，「**質**」の向上を目指す
  - 交流や共助を伴う相互支援，**Win-Winの関係**を構築
  - ネガティブな心配事よりも**ポジティブ**な生き方
  - 事業者同士のネットワーク（情報共有，相互紹介）

14

京都府庁（建設交通部住宅課）

- 次世代下宿「京都ソリデール事業」の流れ



15

京都高齢者生協くらしCO・OP

- マッチング事業の取り組み（受託事業者）
- 高齢者側のニーズ・シーズの掘り起こし
  - くらしコープの活動は高齢者の困りごとの解決支援
  - 基本収益は「介護事業」であるが，**住まいに関する困りごとの解決**をお手伝い→５年後も継続予定
- 事業運営の状況
  - 委託事業費では労力・人工の面から正直きびしい
    - マッチング報酬は，個々の事業者が任意に設定する
    - 高齢者・学生の双方に高額な負担を強いることは困難なため，組合員になって頂く（1000円×3口）ことのみ

16

京都高齢者生協くらしCO・OP

- **高齢者側の意向**
  - 感覚的には，ソリデールの主旨にポジティブな反応を示す高齢者が**全体の20～30%**はおられる印象
  - ただし**金銭的な持ち出し**をしてまで取り組めない
    - ✓ 水道光熱費，食費などは，学生と決めた家賃の範囲内
- **事業実施してみての感想**
  - 相性を大切に**急ぐ事のない出会い**を提供が重要（最近では，ネットで知った母親が前のめりになる）
  - 新入生に対するサポートとして，**高校生（受験生）を対象とした「ソリデール合宿」**が効果的

17

京都高齢者生協くらしCO・OP

18

学生を受け入れた高齢者

- **元デザイン事務所経営者のご婦人**
- **インテリアデザインを学ぶ男子学生を受け入れ**
  - ご自身の子どもは県外で独立し，**10室ある豪邸が空き部屋**⇒学生や近隣住民が集う（麻雀，カラオケ）
  - 下宿生とは「**デザインの話題**」で盛り上がり，部屋には**鍵もない**という，**親子以上の信頼関係**が醸成
  - 共住（次世代下宿）には，**とても満足**している様子
    - ✓ ルールではなく，相性やフィーリングがとても重要！
    - ✓ 「縁を大切にしながら，これからも自然体で楽しんでいきたい」という話がとても印象的

19

学生を受け入れた高齢者

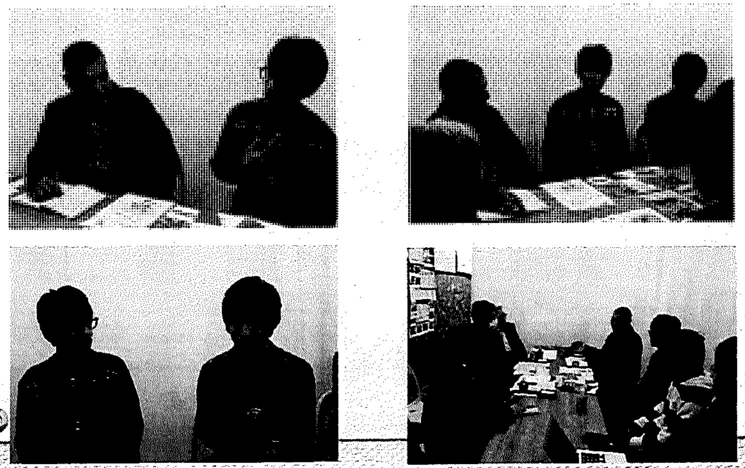
20

次世代下宿を利用する学生

- **次世代下宿「京都ソリデール」の状況**
  - **大学横断活動「Xキャンプ」に参加 ※総勢200名**
    - Xキャンプ主宰者の片木代表から勧められ，高齢者宅の**歌声喫茶**に，仲間４人と行ったのがきっかけ
    - それまでは，**奈良の自宅から1.5時間**かけて通学
      - ✓ 課題等が増加し通学時間が勿体ない，他の活動も圧迫
    - 共住（次世代下宿）には，**とても満足**している様子
      - ✓ 大学の課題などの話で，大家さんの知恵を頂く事も多く，気が付いたら深夜まで話し込んでいる！
      - ✓ ソリデールを広げたいため，取材は積極的に受諾

21

次世代下宿を利用する学生



22

視察研修のまとめ

- **マッチング事業者の確保・育成**
  - **収益基盤のある組織，公共・公益活動に携わる組織**
    - 北海道生協連（大学生協，住宅生協，高齢者生協）
    - その他，大学連携組織（協議会），NPO団体等
  - **ニーズ・シーズ，問題点・課題の把握**
    - 行政の参画を得るためにはエビデンスが必要
      - ✓ 実証実験による問題点・課題，お互いの意識を取材
      - ✓ 高齢者側・学生側双方のニーズや希望条件，不安要素等をアンケート調査によって定量的に把握

23

報告は以上です

ご清聴ありがとうございました

24

2018 年 10 月 9 日

監事　各位

2018 年度第 2 回監事会のご案内

前略

　すっかり秋の陽射しとなり、朝晩肌寒くなってまいりました。後期授業も始まり、お忙しくなってきたかと思います。

　さて年間計画に従って、2018 年度第 2 回監事会を下記にて開催します。万障お繰り合わせの上、ご参加をお願いいたします。

記

日時：2018 年 10 月 29 日（月）18：30～20：00（予定）

場所：北大生協会館 3 階　会議室

議題：　1. 2018 年度上期営業総括および決算について

　　　　2. その他

終了後、懇親食事会を予定いたします。

お忙しい中恐れ入りますが、出欠のご連絡をこのメールへの返信で結構ですので 10/22（月）までにいただけますようお願いいたします。

連絡等につきましては、理事会室　志々見／本間までお願いします。

（電話 011-746-6218）

以上

全国大学生協連通常総会　／　大学生協共済連通常総会
の開催と参加に関するご案内

全国大学生協連第62回通常総会
日時：2018年12月15日（土）13：10開会(予定) ※15日　11：30受付開始

大学生協共済連第9回通常総会
日時：2018年12月15日（土）14：45開会(予定) ※15日　11：30受付開始

※12月16日(日) 15：30全日程終了(予定)

会場：名古屋国際会議場　〒456-0036　名古屋市熱田区西町1番1号
交通アクセス：名古屋市営地下鉄　名城線：西高蔵駅／名港線：日比野駅　より徒歩約5分

通常総会までの手続き提出書類等フローチャート

通常総会の開催にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 1

通常総会開催のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 2

日時：会場／予定議題／参加手続きについて／ご欠席の場合／参加費
宿泊について／食事代／受付・資格審査について
会員生協からの役員候補者の申し出について／配布資料について

通常総会の代議員・傍聴者に関する取り扱い等について・・・・・・・・・・P. 7

総会の構成について／総会の代議員数について／代議員の資格について
代議員証明書・登録について／「代議員証」の発行について／傍聴者について
通常総会参加費用互助規定について／会員生協代議員数一覧(予定)

ポスターセッション及び展示ブースご案内・・・・・・・・・・・・・・・・P.10

（付）

全国大学生協連・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.15
定款第4章 総会　／　会員規約　／　役員選任規約　／　総会運営規約

大学生協共済連・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.29
定款第4章 総会　／　会員規約　／　役員選任規約　／　総会運営規約

通常総会参加費用互助規定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.40

通常総会参加費用互助申請書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.41

2018年10月1日

全国大学生活協同組合連合会　／　全国大学生協共済生活協同組合連合会

通常総会の開催にあたって

通常総会実行委員長　小島 望

来る 12 月 15 日(土)～16 日(日)、「名古屋国際会議場」にて全国大学生活協同組合連合会及び全国大学生協共済生活協同組合連合会の通常総会を開催いたします。全国大学生協連・大学生協共済連が同じ未来を見据えつくる大きな一つの組織であることを再確認し、全国の仲間がともに大学生協のこれまでとこれからを見つめ歩んでいける総会を目指します。総会の役割と位置づけをご確認いただき、みなさんご参加いただけますようお願いいたします。

【通常総会の役割】

○生協法・定款・諸規約などに則り、年度の総括・方針・事業計画・決算・予算の決定、全国役員の選任などを行なう全国大学生協連・大学生協共済連の意思決定のための最高議決機関であり、大学生協の可能性と価値を確認、検証し、次年度の行動へつなげていく場であること。

○各生協の 1 年間の成果と教訓を持ち寄って学びあい励ましあう、大学生協の全国ネットワーク活動の基幹であり、大学生協の使命とビジョン、果たしている役割を社会へ発信し、大学生協の理解と共感を広げていく場であること。

【通常総会の位置付け】

1) 学生・院生・留学生・教職員・生協職員など、大学で生活している 155 万人の組合員一人ひとりが主体的に運営に参画し、行動に移していく場

大学を構成する様々な人たちが大学生協を運営する主体であることを自覚し、多くの組合員が運営や組合員活動に積極的に参画することができるように、活動を検証し、課題を明確にします。

2) 学内における大学生協の価値・役割を大学生協に関わるすべての人たちで検証し、行動に移していく場

大学改革の中、大学の魅力づくりと生き残りに貢献していくために、大学生協の価値と存在意義を明確にする必要性が高まっています。各生協の経験と教訓を交流し、引き続き魅力ある大学づくりに貢献する大学生協づくりを進めます。

3) 大学・社会に対し、大学生協の価値と魅力をアピールする場

大学というコミュニティの中に協同組合がある意味や価値、元気な学生がいることなどを社会に対してアピールし、認知を広げることでその価値を高めます。

4) 全国大学生協連・大学生協共済連として、会員生協・ブロックの活動の到達点を踏まえ、これまで果たしてきた役割を確認し、次年度の方針を決定する場

社会・大学・組合員の変化に対応していくために、全国大学生協連と大学生協共済連の役割は一層重要となっています。これまで果たしてきた役割を明確にし、今後の大学生協の発展に貢献できる連帯づくりを進めます。

5) 全国大学生協連・大学生協共済連が法人としての諸決議案を承認・決定する場

2018 年度事業・活動報告、決算案、2019 年度事業・活動計画、予算案などについて討議し、会員生協の総意として承認・決定します。

会員（生協　代議員）　各位

2018 年 10 月 1 日

全国大学生協連　第 62 回通常総会　/　大学生協共済連　第 9 回通常総会
開　催　の　ご　案　内

全国大学生活協同組合連合会
全国大学生協共済生活協同組合連合会
通常総会事務局

下記要領で通常総会の開催を計画いたします。今回の通常総会も昨年に続き、全国大学生協連と大学生協共済連の通常総会を、それぞれ別の総会として開催しますが、効率的で一体感ある総会運営を行うため、12 月 15 日、16 日の両日に同じ会場を使用して開催します。

各会員におかれましては、会員規約第 4 条に基づく代議員（7ページ）をもって、ご出席を準備下さるようお願い申し上げます。

なお、総会の正式な招集手続きとなる「総会招集通知」は、全国大学生協連、大学生協共済連ともに 12 月 1 日頃に会員生協に発送する予定です。

1. 日時　＊時間割については、変更する場合がありますので予めご了承ください。

12 月 15 日（土）

11：30〜	受付・資格審査(大学生協連・大学生協共済連合同受付)
13：00	全体会開会
13：10	全国大学生協連第 62 回通常総会開会
14：45	大学生協共済連第 9 回通常総会開会
15：30	分科会・分散会等案内〜 移動
15：50	分科会（前半）
17：05	移動・軽食配布
17：30	分科会（後半）
18：45	１日目終了

12 月 16 日（日）

9：00	ポスターセッション〜移動
10：15	分散会
11：20	昼食・移動
12：10	分散会共有
12：15	大学生協連第 62 回通常総会
13：50	大学生協共済連第 9 回通常総会
14：40	合同閉会式
15：30	全日程終了（予定）

2. 会場　　名古屋国際会議場

（〒456-0036　名古屋市熱田区西町 1 番 1 号　電話 052-683-7711）

URL:http://www.nagoya-congress-center.jp

交通アクセス：名古屋市営地下鉄　名城線：西高蔵駅／名港線：日比野駅　より徒歩約 5 分

3. 予定議題：

全国大学生協連第 62 回通常総会

第 1 号議案　全国の大学生協の 2018 年度活動のまとめと 2019 年度活動方針承認の件
第 2 号議案　2018 年度事業報告書・決算関係書類等承認の件
第 3 号議案　2019 年度事業計画及び予算決定の件
第 4 号議案　諸規約一部改正の件
第 5 号議案　2019 年度役員選任の件
第 6 号議案　役員報酬決定の件

大学生協共済連第 9 回通常総会

第 1 号議案 2018 年度事業報告書承認の件
第 2 号議案 剰余金処分案承認の件
第 3 号議案 2019 年度事業計画及び予算決定の件
第 4 号議案 たすけあいビジョン 2030／第 8 次中期計画決定の件
第 5 号議案 諸規約一部改正の件
第 6 号議案 2019 年度役員選任の件
第 7 号議案 役員報酬決定の件
独立監査人の監査報告書、（監事の）監査報告書

4. 参加手続き　１２月３日（月）１７時までは WEB 登録＜期日厳守＞

昨年同様 WEB から代議員登録をおこなっていただきます。１２月３日（月）17 時までに登録をお済ませください。**代議員であって、本人が出席しない場合も、必ず WEB からの代議員登録をお済ませください。登録がないと議決権を行使できません。**

※登録システム稼働日時は**「10 月 5 日（金）10 時～12 月 3 日（月）17 時まで 」＜期日厳守＞**

※WEB 登録締切以降は通常総会開会まで「代議員証明・登録用紙」「傍聴者登録用紙」による登録となります。

※書面による登録をご希望の場合は総会事務局までお問い合わせください。

※詳しくは「代議員登録および傍聴者の参加者登録について」をご覧ください。

＜総会代議員選出にあたっての会員生協の皆様へのお願い＞

今回開催する全国大学生協連と大学生協共済連の通常総会は、それぞれの連合会に加入する会員が重なることから、例年通り、同じ会場を使用し、同じ期間中にそれぞれの通常総会を開催いたします。

総会運営に関わる費用を極力抑え、また、会員生協への総会開催案内や事務手続きも可能な限り協力・連携し効率的な総会運営を行います。

会員生協の皆様には、上記のような趣旨をご理解いただき、全国大学生協連第 62 回通常総会と大学生協共済連第 9 回通常総会の代議員は**同じ代議員の方を登録**していただくようお願い致します。ご理解とご協力をお願い致します。

なお、2 つの通常総会の代議員を別にして登録される場合には、登録方法及び費用等の取り扱いについて、通常総会事務局までお問合せくださるようお願い致します。

代議員・傍聴者の取扱いに関しては、**7 ページ**をご覧下さい。

北大生協意思決定基準

2008年1月27日北大理事会決定、2008年5月19日、2016年7月20日
2016年9月21日修正
2018年9月20日修正
2018年9月26日理事会承認

	決定・承認する事項	主な起案者	協議者	決定・承認機関	報告先
基本事項					
1	意思決定基準の改定・改廃	専務理事		理事会	
2	定款の変更・解散及び合併・組合員の除名・事業の全部の譲渡・共済事業の全部の譲渡及び共済契約の全部の移転・役員の責任の免除	専務理事	理事会	総代会	
3	総代会に提案する決算案と剰余金処分案の決定	専務理事		理事会	
4	総代会に提案する生協全体の年次予算案の決定	専務理事		理事会	
5	店舗・部署別の年次予算の決定と決算の決定	所属長		専務理事	理事会
6	総会及び総代会の招請並びに総会及び総代会に付議すべき事項の決定	専務理事		理事会	
7	理事会の年次の活動方針と総括	専務理事		理事会	
8	第１回理事会の議案準備	専務補佐	前の期の常務理事会	前の期の理事長	
9	総代選挙区分と定数の決定・総代選挙管理委員・資格審査委員の任命	専務補佐		理事会	
10	理事会推薦役員候補の決定	専務補佐	(理事会設置の選考委員会)	理事会	
11	大学・官庁との基本対応方針・契約の決定	専務理事		理事会	
12	学内団体との連帯基本方針の起案と決定	各委員長		理事会	
13	大学生協連（地域ブロック含む）・大学生協北海道事業連合・北海道生協連の役員の推薦及び総会代議員の選出	専務理事		理事会	
14	出資金・加入金・年会費等が50万円以上の団体への加入・脱退の決定	専務補佐	理事会	総代会	
15	出資金・加入金・年会費等が50万円以下の団体への加入・脱退の決定	専務補佐		理事会	
16	１件10万円以上の寄付の決定	専務補佐		理事会	
17	〃　　未満の　　〃	専務補佐	常務理事会	専務理事	理事会
役員・組織委員の人事、組織・広報宣伝・組合員活動関連事項					
18	代表理事・理事長・副理事長・専務理事・常務理事の互選	理事長		理事会	
19	理事長・専務理事に事故あるときの代行順序の決定	理事長		理事会	
20	組織委員・各組織委員会委員長等の任免	各委員長		理事会	
21	専務補佐の任命	専務理事		理事会	
22	水産支部長の任免	専務理事		理事会	
23	水産支部委員会の委員の任免			水産支部長	理事会
24	函館キャンパスの組織委員の任免	各委員長		水産支部委員会　※1	理事会
25	理事会スタッフの任免	専務理事		理事会	
26	役員報酬の上限決定	専務理事	理事会	総代会	
27	役員報酬・手当等の決定	専務補佐		理事会	
28	組織委員の手当の決定	専務補佐		理事会	
29	組合員加入の拒否	専務理事		理事会	
30	機関誌（Letter、きぼうの虹等）、パンフレットの編集・発行	各委員長	常務理事会	専務理事	理事会
31	ホームページの編集・作成	各担当	専務補佐（・各委員長）	専務理事	
32	組合員グループ活動の起案と実施	各担当		各委員長	専務理事
33	組合員向けの学習会・行事等の実施	各委員長	常務理事会	専務理事	理事会
34	組織委員対象の合宿・研修等の実施	各委員長	専務補佐・理事会室長	専務理事	理事会
35	通常期の（仮）総代会議の招集と議題設定			各委員長	理事会
36	組合員の声処理方法の起案と実施	専務補佐	常務理事会	専務理事	理事会
37	諸実態調査の実施	各担当者		各担当者	上位者
38	個別の広告掲載の決定			専務補佐	専務理事
経理・管理・経費支出関連事項					
39	理事長印の登録の変更	専務補佐		専務理事	理事会
40	専務理事印の登録の変更	専務補佐		専務理事	理事会
41	財務諸表の様式及び会計方針に関する事項	専務補佐		理事会	
42	会計処理手続きに関する事項	専務補佐		専務理事	
43	長期借入金と借入先の決定	専務補佐		理事会	
44	短期借入金と借入先の決定	専務補佐		専務理事	理事会
45	担保の提供	専務補佐		理事会	
46	訴訟に関する事項	専務補佐		理事会	
47	重要な業務提携. 業務委託	専務補佐		理事会	
48	その他の業務提携. 業務委託	専務補佐		専務理事	理事会
49	毎月の営業総括と決算の決定	専務補佐		理事会	
50	取引金融機関や金融機関政策の決定	専務補佐		理事会	
51	不動産の購入・売却	専務補佐		理事会	
52	資金運用の実施			専務補佐	専務理事
53	１件20万円以上の未収金貸倒金等、資産処分の決定	専務補佐	常務理事会	理事会	
54	１件５万円以上20万円未満の未収金貸倒金等、資産処分の決定	各所属長・専務補佐		専務理事	理事会
55	１件５万円未満の未収金貸倒金等、資産処分の決定	各所属長		専務補佐	専務理事
56	1件100万円以上の差入保証金・有価証券の所得・売却、商品代金の前払い	専務補佐		理事会	
57	1件100万円未満の差入保証金・有価証券の所得・売却、商品代金の前払い	専務補佐	常務理事会	専務理事	理事会
58	年間の設備投資等の計画の決定	専務補佐		理事会	
59	計画済みの設備投資等で200万円以上のものの執行	専務補佐	常務理事会	理事会	
60	計画済みの設備投資等で50万円以上、200万円以内のものの執行	各所属長		専務理事	理事会
61	計画済みの設備投資等で50万円未満のものの執行			各所属長	専務理事
62	計画外の設備投資等で50万円以上のものの執行	各所属長	常務理事会	理事会	
63	計画外の設備投資等で50万円未満のものの執行	各所属長		専務理事	理事会

北大生協意思決定基準

2008年1月27日北大理事会決定、2008年5月19日、2016年7月20日
2016年9月21日修正
2018年9月20日修正
2018年9月26日理事会承認

		決定・承認する事項	主な起案者	協議者	決定・承認機関	報告先
64		1件200万円 以上の予算内支出の執行	専務補佐		専務理事	理事会
65		1件50万円以上、200万円未満の予算内支出の執行	各所属長		専務補佐	専務理事
66		1件20万円未満の予算内支出の執行			各所属長	専務理事
67		1件200万円以上の予算外支出の執行	専務補佐	常務理事会	理事会	
68		1件20万円→50万円以上、100万円→200万円以内の予算外支出の執行	専務補佐		専務理事	理事会
69		1件20万円→50万円未満の予算外支出の執行			専務補佐	専務理事
70		小口現金の増減	各所属長		専務補佐	
71		1件5000円以上の現金過不足の決定	各所属長		専務補佐	専務理事
72		1件1000円以上5000円未満の現金過不足の決定			各所属長	専務補佐
73		1件1000円未満の現金過不足の決定			各所属長	
74		規定外の慶弔見舞いに関する判断			専務補佐	
75		職員貸付の実施			専務理事	
76		渉外費の支出	総括MG		専務補佐	専務理事
77		出張の判断と旅費の決定(※2)	総括MG		専務補佐	専務理事
78		20万円未満の仮払い決定	総括MG		専務補佐	専務補佐
79		20万円以上の仮払い決定	総括MG		専務補佐	
店舗営業・価格政策関係事項						
80		営業日・営業時間の決定	専務補佐	常務理事会	専務理事	理事会
81		水産店の営業日・営業時間の決定	水産支部長		水産支部委員会 ※1	理事会
82		閑散期等の臨時的な営業時間の決定	専務補佐	常務理事会	専務理事	理事会
83		水産店の閑散期等の臨時的な営業時間の決定			水産支部長	水産支部委員会・理事会
84		重要な店舗リニュアルの実施	専務理事		理事会	総代会
85		食堂の基本メニュー価格の変更	専務理事	理事会	総代会	
86		書籍の基本還元率の変更	専務理事	理事会	総代会	
87		文具基本割引率の変更	専務理事		理事会	総代会
88		セルフコピー機の基本価格の変更	専務補佐		専務理事	理事会
89		予算化され日常的に実施している値引・雑損の実施			各所属長	
90		日々判断している水準を越えた、または損益に20万円以上50万円未満の影響を与える程度の値引・雑損の実施・決定	所属長		総括Mg・専務補佐	専務理事
91		通常では行なわない、または損益に100万円以上の影響を与える程度の値引き・雑損の実施・決定	所属長	総括Mg・専務補佐	専務理事	理事会
92		新たな団体売掛先の認定	総括MG		専務理事	
93		団体売掛先の停止	総括MG		専務補佐	専務理事
94		書籍サークルの改廃の決定	所属長	総括Mg・専務補佐	専務理事	
生協職員人事関連事項						
95		人事諸制度の起案と決定	専務理事	労働組合	理事会	
96		総括マネージャー・専務スタッフの任命			専務理事	理事会
97		正規職員の定員計画と異動・登用・待遇変更の決定			専務理事	理事会
98		正規職員の採用の決定				理事会
99		定時・月給アルバイト職員の新たな配置・異動の決定	各所属長	総括MG	専務補佐	専務理事
100		フレンドリーC職員等の新たな配置・異動の決定	各所属長	総括MG	専務補佐	専務理事
101		フレンドリーA職員等の新たな配置・異動の決定			各所属長	総括Mg
102		計画に基づくフレンドリー職員の採用			各所属長	総括Mg・専務補佐
103		非正規職員の就労条件の変更	専務補佐	パート労組	専務理事	理事会
104		手当を支給するフレンドリー職員の決定			各所属長	専務理事
105		職員の3ヶ月以上2年以内の休職の決定	専務補佐	常務理事会	専務理事	理事会
106		辞令の交付	総務担当	※3	専務理事	理事会
107		年間の賃金・人事政策、対労働組合事項の基本方針の決定	専務理事		理事会	
108		基本方針に基づく労組との交渉と妥結	専務補佐		専務理事	理事会
109		職員の労働時間政策の決定	専務補佐	常務理事会	専務理事	理事会
110		労働環境・福利厚生・健康安全業務の実施	専務補佐	常務理事会	専務理事	理事会
111		定時職員・フレンドリー職員の投下計画の起案と実施			各所属長	総括Mg・専務補佐
112		正規職員の退職の起案と統制	総括MG		専務理事	理事会
113		理事会推薦懲罰委員の選出・懲罰委員会への発議	専務補佐		専務理事	理事会
114		正規職員への懲罰の決定	常務理事会	懲罰委員会	理事会	
115		職員の表彰の決定	専務補佐		専務理事	理事会

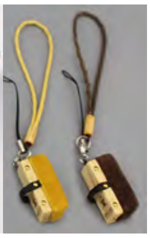
（文中「総括Mg」＝「総括マネージャー」）

各委員長とは、該当する組織委員会の委員長
（　　　）内で記述されているものは、その設置がない場合や該当者が存在しない場合は適用しない。
「所属長が決し専務理事に報告」となっているものは、総括Mgが存在する場合、総括Mgにも報告する。
「専務理事が決し理事会に報告」となっているものは、常務理事会が開催された場合常務理事会にも報告する。
※1　水産支部委員会が開催されない場合は、総括Mg及び専務補佐が起案し水産支部長（支部長が決定する。
※2　出張の判断は所属長が行なう。所属長自らが出張する際は自ら決する。出張の後旅費精算書を専務補佐に提出し、専務補佐が出金して本人や旅行部へ支払う。仮払いが必要な場合、78または79により行なう。
※3　辞令について、必要な印鑑は総務担当と専務理事のみ。専務補佐の印鑑不要。

ようこそ北海道大学へ

Boys be ambitious!

北大オリジナルグッズ、お土産にいかがでしょうか？



他にもたくさんご用意しておりますので、ぜひご来店ください♪

各店舗営業時間はこちらから

univ. CO-OP
お問い合わせは北大生協理事会室まで　：　011-746-6218
北大グッズに関するお問い合わせは、北大グッズ受注センター（株）エルムプロジェクト：0120-0656-38

フォーカス FOCUS

景気腰折れ防げるか

消費税10% 首相表明

政府、消費刺激に腐心

来年10月の消費税率10%への引き上げは、増税に伴う景気腰折れを防げるかが焦点になる。個人消費が落ち込んだ過去の消費増税時の二の舞いを避けようと、政府は住宅購入支援などの景気対策を検討。小売店で「キャッシュレス決済」で買い物をした消費者にポイントを付与して実質的に還元する制度の創設や、飲食料品などを8%に据え置く軽減税率の導入などあらゆる手だてを総動員する構えだ。ただ、持ち帰れば8%となる弁当を、店内で食べると10%が課されるなど複雑なルールが消費者の混乱を招きかねず、どれだけ効果を上げるかは見通せない。（芝垣なの香、小森美香、長谷川紳二）

小売店でカード決済 2%分還元

手続き煩雑 中小は慎重

「消費税引き上げ前後の消費を平準化するため、十分な支援策を講じていく」。15日の臨時閣議で安倍晋三首相は2019、20年度の予算を通じて用意する増税対策に自信をみせた。

過去の消費増税は景気の足かせとなった。1997年4月に税率を3%から5%に引き上げた際は、4～6月期の個人消費が前期比2・6%減に低迷。14年4月に実施した8%への増税でも消費が落ち込んだ。大和総研の熊谷亮丸チーフエコノミストは「過去の政権では増税で景気を下振れさせ、批判された。今回は増税対策をセットにして成功体験をつくる初の試みになる」とみる。

目玉の一つが中小小売店でクレジットカードなどを使う消費者に購入額の2%分を還元する対策。日本は支払いに現金を使わない「キャッシュレス」の比率が海外より低く、外国人客の増加を見据える政府は増税対策も兼ね、15年で2割弱のキャッシュレス比率を25年に4割まで上げる考えだ。専門家の多くは「キャッシュレス推進につながる」（木内登英・野村総合研究所エグゼクティブ・エコノミスト）と好意的だ。

ただ、中小小売店の間では、カード読み取り機の導入負担や複雑な事務手続きから慎重姿勢が強い。帯広市で野菜販売や食農観光を行うアグリファッショングループの橋爪恒雄社長は中国で普及するスマートフォン決済サービスも導入するが、「2%還元されてお客さんが増えたとしても、売り上げが小さい小売店などにとって、手続きの煩雑さに比べて得られる利益は少ない」と話す。

スマホや電子マネーなどを使う新たなキャッシュレ

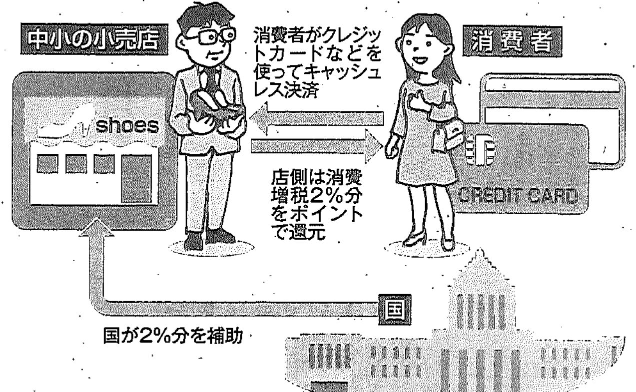
店内飲食10% 持ち帰り

軽減税率複雑 混

増税に伴い、酒類を除く飲食料品について、持ち帰る場合は8%、店内で飲食する場合は「外食」とみなされ10%が課される。店内飲食の場合は客に申し出てもらう方向だが、椅子やテーブルを置く「イートイン」がある道内の小売り各社は混乱を懸念している。

イートインの整備に力を入れるマックスバリュ北海道（札幌）の幹部は異なる税率の線引きに苦慮する。税率8%の持ち帰りで買った後、店内で飲食するケースも想定されるためだが、会計後の客の動向まで把握するのは難しく、「同じ商品なのに税率が異なるのは、お客さんにとっても不

キャッシュレス決済による消費増税の負担軽減策



軽減税率と標準税率の対象品目の線引き例

軽減税率8%	標準税率10%
食料品	医薬品、医薬部外品
飲料品（ミネラルウォーター、茶など）	水道水、酒類
出前、宅配	外食
ファストフード店、コンビニ、スーパーなどでの持ち帰り	ファストフード店、コンビニ、スーパーなどでの店内飲食
定期購読の新聞	1部売りの新聞、電子版の新聞
小中学校などの学校給食	学生食堂

※国税庁「消費税軽減税率制度の手引き」より

消費税増税に向けた今後の流れ

10月15日	安倍首相が予定通りの増税方針を表明 景気対策の具体化、軽減税率の準備加速を指示
11月中にも	景気対策の大枠取りまとめ
12月	対策を盛り込んだ2019年度の与党税制改正大綱、政府予算案決定
19年3月末	19年度予算・税制改正法が成立
10月	通常の商品 税率8%→10% 飲食料品や定期購読の新聞 8%に据え置き（軽減税率） 車、住宅などの購入支援スタート 幼児教育・保育を無償化

弱い人に痛み 不公平

市民団体「政治資金オンブズマン」共同代表の上脇博之・神戸学院大教授（憲法学）の話 貧富の格差があるのに、消費税増税をすると、年金暮らしの人や生活保護受給者ら収入の少ない人の痛みが大きくなる。飲食料品などの税率を据え置く軽減税率を導入しても、弱い人ほどダメージがあり、あまりにも不公平だ。学校法人「森友学園」に国有地が大幅に値引きされ売却された問題など、現政権で税金や国有地のまっとうな取り扱いができているかどうか疑問なのに、消費税率を上げるのは納税者にとって踏んだり蹴ったりだ。

経済好調 妥当な判断

みずほ総合研究所の長谷川克之首席エコノミストの話 企業の設備投資意欲が強く、労働需給は引き締まり、日本経済は好調に推移している。個人消費の伸びが緩やかなのが若干気掛かりだが、消費税増税には十分耐えられる。この状態で増税できないなら、将来的にも難しいことになる。日本の財政が置かれた厳しい状況を考えれば、来年10月に増税するのが妥当な判断だ。

財政と景気への配慮はバランスの問題で、景気が失速する形での増税は望ましくない。ただ、今は国内外ともに経済は改善しており、財政再建を止める局面ではない。健全化の方向性を明確に示し、国民の将来不安を緩和することが、消費を含めた経済活動の安定につながる。

上富良野産ホップの地ビールを完成させた

堤野（つつみの）貴之（たかゆき）さん

ス決済事業を巡っては、普及を優先して小売店向け手数料を期間限定で無料にする運営企業も多い。だが、いずれ店側は決済額の3～5%とされる手数料を課される見通しで、「現金客が多い中、キャッシュレス化を進めると、仕入れなどの手元資金が減る」（道東の飲食店）との声も漏れる。

中小企業の定義もあいまいだ。麻生太郎財務相は15日の会見で、おおむね資本金1億円までの企業が対象との見方を示したものの、道内のある百貨店は「対象とする店をどう線引きするか」と不公平感をにじませる。

を明示すれば、軽減税率8%が適用される見通し。これに対し、中堅スーパーのホクノー（札幌）は「持ち帰りのお客さんが店内で飲食した場合、果たしてやめさせることができるのか」と困惑する。

コンビニチェーンも対応を迫られている。弁当などを専用キッチンで店内調理する「ホットシェフ」を展開するセコマ（札幌）は「店舗での対応などのオペレーションについては、現在検討を進めている」とし、方針が固まり次第、店舗の従業員に周知する構えだ。

日本商工会議所が会員企業を対象に軽減税率の準備状況を尋ねた調査（9月発表）によると、約8割の事業者が「準備に取りかかっていない」と回答。客の混乱を避けるための周知や従業員への教育など、小売業者の対応は多岐にわたる。来年10月に向け、各社は急ピッチの対応を迫られそうだ。

なら8%

乱の懸念

公平感を生んでしまうのではないか」（同社）。

イートインのスペースがあっても、店内飲食の禁止

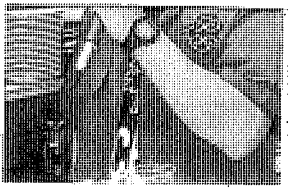
宅配新聞は8%

消費税率10%への引き上げに伴い始まる軽減税率制度は、週2回以上発行される新聞の定期購読料も対象となる。軽減税率の8%が適用されるのは宅配のみで、コンビニや駅の売店で購入する新聞のほか、インターネットで配信する電子版には通常の10%がかかる。

与党は2015年末に軽減税率の導入方針を決めた際、新聞が全国的に均質な情報を提供している点や、低所得者ほど購読料の負担が相対的に重い点を考慮していた。

ひと

2018



内上富良野町のビール「忽布古丹（ホップコタン）醸造」の代、町内産ホップ100た地ビールを完成させールの苦みや香りを生料のホップを地元産で域に根差したビールを夢だった」

立は昨年1月。醸造所め同5月、インターネ国に支援を呼び掛け、約2500万円を集め8月に初出荷し、札幌資金協力した支援者約120人の祝福を受けた。「当初は不安だったが、みなさんの支援のおかげでできた」と感謝する。

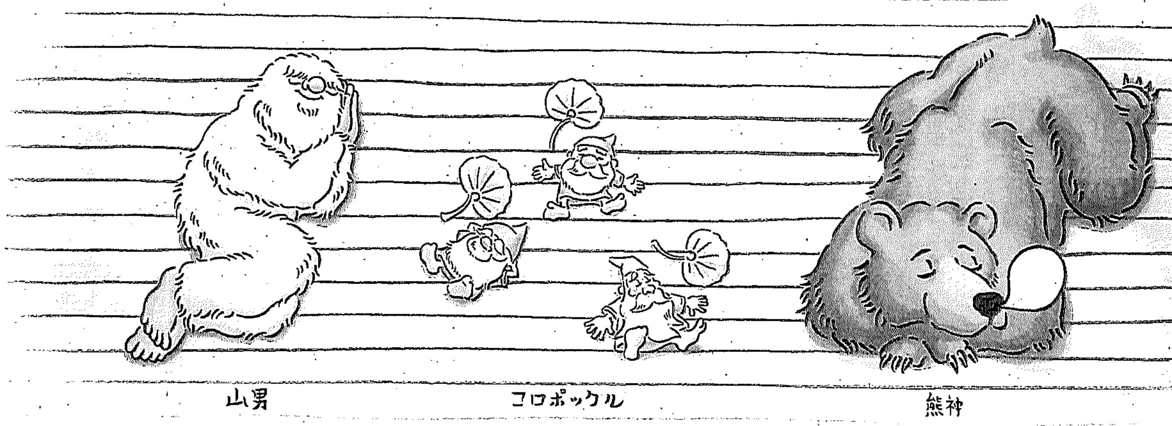
札幌市出身。2001年、醸造技術を学ぶため、クラフトビールの本場で知られるカナダ・バンクーバーに半年間留学した。帰国後、地ビール「ノースアイランドビール」を製造するSOCブルーイング（江別市）で15年間、醸造責任者を務めた。

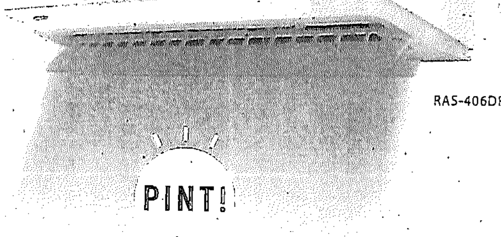
転機は4年前、道内で唯一ホップを栽培する上富良野町の生産者と出会い「うちのホップを使ってみないか」と持ち掛けられた。SOC時代は国産が手に入らず、外国産に頼っていた。「顔の見える生産者と一緒にビール造りがしたい」。3年前にSOCを退社し、新たな醸造所を開くことを決意した。

目標を達成し、次は地元でのビールイベント開催や札幌での直営店開設を目指す。「上富良野のビールを全道、全国へ発信していく」と意気込む。富良野市在住の43歳。（伊勢裕太）

TOSHIBA

「エアコンだけでは寒い」は昔話になりました。





スイッチをONで、
すぐにあたたか、
ずっとあたたか。

東北電力推薦 暖房エアコン

北海道電力推薦 あったかエアコン

寒冷地エアコンは、東芝。

大清快

東芝のエアコン技術を結集、厳しい寒さに対応した高い暖房能力と充実機能の寒冷地用ハイスペックエアコンです。

①ダッシュ暖房、さらに、連続暖房であたたか。②底板凍結防止、除霜機能、雪に強い室外機。③プラズマ空清搭載なのでお部屋の空気がキレイに。

エアコン事業部 https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/living/air_conditioners/ 東芝ライフスタイル株式会社 東芝コンシューママーケティング株式会社